

市バス・地下鉄を守るための アクションプログラム（一覧）

【凡例】

「増客効果」欄

地下鉄・市バス：地下鉄・市バスの両方の増客効果が見込めるもの

地下鉄：地下鉄の増客効果が見込めるもの

市バス：市バスの増客効果が見込めるもの

「取組状況」欄

□：事業を完了したもの

○：継続して取り組んでいるもの

△：実施に向けて検討しているもの

◇：新型コロナウイルス感染症の影響により一時休止しているもの

「実績」欄の記載内容は、令和4年10月末時点です。

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

新規	番号	担当 局区分等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
1		環境政 策局	南部ク リーンセ ンター 管理課	市民に親しまれ、 高い創エネ機能を 備えた南部ク リーンセンター第 二工場への建替 えと環境学習施設 の併設	平成19年3月に休止した南部ク リーンセンター第二工場について 、高効率なごみ発電やバイオ ガス化施設の併設等、最新の 廃棄物処理設備を整備するこ とにより、ごみの持つエネル ギーを最大限回収し、環境負荷 の低減、地球温暖化の防止に つなげるとともに、これまでのク リーンセンターのイメージを一 新させ、世界最先端の環境技 術などが楽しく学べる環境学習 施設を整備する。	稼働（オープン）	環境学習施設の運営	環境学習施設の運営	環境学習施設の運営	地下鉄 市バス	施設の整 備・誘致	○
					実績							
2		総合企 画局	総合政 策室	国立京都国際会 館・多目的ホール への京都らしい 設え実施と拡充 整備の促進	多目的ホール（2,500人規模）の 平成30年度の供用開始を踏ま え、国において整備が進められ ている5,000人規模への更なる 拡充整備を早期に実現するた め、国に対し積極的に要望す る。また、多目的ホールの顔と もいえるロビー等に京都らしい 設えを施すことにより、日本文 化を発信する。	取組の推進	5,000人規模への多目的ホ ール拡充の取組の推進	5,000人規模への多目的ホ ール拡充の取組の推進	5,000人規模への多目的ホ ール拡充の取組の推進	地下鉄 市バス	施設の整 備・誘致	○
					実績							
3		総合企 画局	総合政 策室	山ノ内浄水場の 跡地活用	「京都市山ノ内浄水場跡地活 用力方針」に基づき、山ノ内浄水 場跡地に大学を中核とする複 合的な用途の施設を誘導し、本 市西部地域はもとより市全体 の活性化や地下鉄・市バスの増 客に資する活用を図るための 取組を推進する。	取組の推進	取組の推進 （北側） 太秦病院の第2期事業（約200 人／人）及び大和学園太秦 キャンパスの第2期事業（計約 2,100人）について協議・調整	取組の推進 （北側） 太秦病院の第2期事業（約200 人／人）及び大和学園太秦 キャンパスの第2期事業（計約 2,100人）について協議・調整	取組の推進 （北側） 太秦病院の第2期事業（約200 人／日）及び大和学園太秦 キャンパスの第2期事業（計約 2,100人）について協議・調整	地下鉄 市バス	施設の整 備・誘致	○
					実績							
4		総合企 画局	総合政 策室	大学施設整備支 援・誘導	大学が行う施設整備に技術的 な助言等を行うとともに、施設 整備に必要な各種手続き等が 円滑に進むよう関係各課と調 整を行うなど、施設整備の支 援・誘導を行う。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	施設の整 備・誘致	○
					実績							
5		総合企 画局	プロジェ クト推進 室	府市協調による 地下鉄北山駅周 辺地域の活性化	府、市をはじめ、官・民・地域で 構成する「北山文化環境ゾ ン交流連携会議」を中心に、地下 鉄北山駅周辺地域の活性化を 図る。	イベントの実施や情報発信の 充実	イベントの実施や情報発信の 充実	イベントの実施や情報発信の 充実	イベントの実施や情報発信の 充実	地下鉄 市バス	まちづくり・ 計画策定 等 イベント 広報・PR・ 啓発	○
					実績							
6		総合企 画局	プロジェ クト推進 室	伝統産業・伝統 文化・伝統芸能 ・寺社、花街の文 化、商店街など、 多彩な資源を有 する西陣を中心 とした地域の活 性化	西陣エリアを中心とした地域の 財産や魅力を活用し、個性豊 かな魅力的なまちづくりを推進 するために、地域と連携して、 西陣を中心とした伝統産業・ 伝統文化・伝統芸能、寺社、花 街の文化、商店街、観光スポッ トなど、多彩な歴史・文化・観光 資源を活かした活性化策を模 索・実施する。	活性化ビジョンの推進	活性化ビジョンの推進	活性化ビジョンの推進	活性化ビジョンの推進	地下鉄 市バス	まちづくり・ 計画策定 等 イベント 広報・PR・ 啓発	○
					実績							
7		総合企 画局	プロジェ クト推進 室	京都駅西部エリ アの活性化	平成26年度策定の「京都駅西 部エリア活性化将来構想」に基 づき、梅小路公園をはじめ、多 彩な地域資源が集積する京都 駅西部エリアの活性化を推進 する。エリア内の施設・団体、事 業者等、多様な地域主体との 連携のもと、様々な媒体による 地域の魅力情報の発信や回遊 性向上に資する取組、新たな 集客につながるイベント等を実 施し、市バス・地下鉄の利用促 進を図る。	取組の推進 （参考） 2019年春 梅小路 京都駅開業	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	イベント	○
					実績							

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増 減 効果	類 型	取 組 状 況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	8	総合企 画局	プロジェ クト推進 室	京都駅東南部エ リア活性化の推 進	平成28年度に策定した「京都駅 東南部エリア活性化方針」に基 づき、地域住民や地域団体を はじめ、NPO、企業、芸術家 などと協働し、「文化芸術」とい う新たな視点をまちづくりに取り 入れるとともに、「若者」を中心 とした新たな人の流れを生み出 し、さらに京都駅周辺地域の活 性化の動きを運動させること で、「文化芸術」と「若者」を機 軸としたまちづくりを進め、地下 鉄・市バスの利用促進にもつな げていく。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	まちづくり・ 計画策定 等	○
	9	総合企 画局	プロジェ クト推進 室	東部クリーンセン ターの跡地活用 の検討	地下鉄駅に近接している東部 クリーンセンターの跡地につい て、市民の皆様からの御意見 や地下鉄の増設の視点も踏ま え、京都の活性化のために活 用するよう検討を進める。	跡地活用の検討・推進	跡地活用の検討・推進	跡地活用の検討・推進	跡地活用の検討・推進 地歴調査の実施（環境政策 局）	地下鉄	施設の整 備・誘致	○
	10	総合企 画局	プロジェ クト推進 室	京都駅東部エリ ア活性化の推進	平成30年度に策定した「京都 駅東部エリア活性化将来構想」 に基づき、地域や大学、施設、事 業者など多様な主体の参画の もと、当該エリアの文化芸術資 源等を活用した事業等を通じ て、活性化の機運を高め、連 携・共同の基盤づくりに取り組 むことにより「文化芸術都市・京 都」の新たなシンボルゾーンの 創生に向けたまちづくりを進 め、地下鉄・市バスの利用促進 にもつなげていく。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	まちづくり・ 計画策定 等	○
	11	文化市 民局	美術館	京都市美術館再 整備事業	近代建築として高い評価を得て いる本館を保存し・継承しつ つ、様々な展示に対応できる新 たな展示室と収蔵庫を備えた 新館を建設する。	令和2年3月21日 リニューアルオープン （予定）	リニューアルオープン	—	—	市バス 地下鉄	施設の整 備・誘致	□
	12	文化市 民局	元離宮 二条城 事務所	世界遺産・二条 城本格修理事業	二条城の文化財としての価値 を守り、京都を代表する文化観 光施設として観覧者の安心安 全を確保するため、構造補強を 含む本格的な保存修理工事を 行う。	本丸御殿 修理	本丸御殿 修理	本丸御殿 修理	本丸御殿 修理	地下鉄 市バス	施設の整 備・誘致	○
	13	文化市 民局	市民ス ポーツ 振興室	府市協調で進め るスポーツ施設 整備（西京橋総 合運動公園）	府内随一の広域的・基幹的施 設として、陸上競技をはじめ各 種大規模大会にふさわしい機 能・水準の維持・向上を図るた め、府市協調により、陸上競技 場兼球技場の計画的改修を行 う。	整備工事	整備工事	整備工事	整備工事	地下鉄 市バス	施設の整 備・誘致	○
	14	文化市 民局	市民ス ポーツ 振興室	宝が池公園体育 館（仮称）整備	宝が池球技場南側の遊休地 に、新たな体育館の整備を行 う。	整備工事 供用開始予定	整備工事	整備工事	整備工事	地下鉄 市バス	施設の整 備・誘致	○
●	15	文化市 民局	くらし安 全推進 課	京都市交通局地下 鉄構内における 安心安全対策 事業	地下鉄各線の駅構内（ホーム 階、コンコース階、改札）に「防 犯カメラ安全安心見守り中」と 記載された表示プレートを新た に作成・掲示し、犯罪企図者へ の抑止力向上と地下鉄利用者 の安心感の醸成を図る。	—	—	令和5年度末までに地下鉄全 駅への設置を目指す。 （R3）13駅、143枚設置予定 （R4）10駅、100枚設置予定 （R5）8駅、80枚設置予定	令和5年度末までに地下鉄全 駅への設置を目指す。 （R3）10駅、150枚設置 （R4）10駅、130枚設置予定 （R5）11駅、130枚設置予 定	地下鉄	施設の整 備・誘致	○
	16	産業観 光局	産業企 画室	京都経済セン ターの整備	京都の経済団体等と共に中小 企業支援機能を一同に集積さ せることで、オール京都の総合 力を発揮する京都経済センタ ーの整備を進める。 また、様々な知恵が融合し、新 たな価値を生み出す「交流と融 合」の拠点として、京都の産業 全体を俯瞰した施策やにぎわ いの創出を図るべく検討を進 める。	事業終了（平成31年3月竣工）	—	—	—	地下鉄 市バス	施設の整 備・誘致	□

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	17	産業 観光局	中央卸 売市場 第二市 場	中央市場の再整 備の推進	老朽化が進んでいる中央市場 について、物流の効率化や衛 生管理の向上を図り、将来に わたって安全・安心な生鮮食料 品等を安定的に提供していくた め、再整備を推進する。 再整備に当たっては、市場内 に見学者通路等を設け、市場機 能のPRや「京の食文化」の普 及・発信に努める。	再整備中	再整備中	再整備中	再整備中	地下鉄 市バス	施設の整 備・誘致	○
	18	産業 観光局	中央卸 売市場 第二市 場(中 央食肉 市場)	中央食肉市場 (中央卸売市場 第二市場)の再 整備の推進	老朽化が進んでいる中央食肉 市場について、市民の食の安 全安心の確保に向けた再整備 を推進する。 また、再整備に当たっては、セ ミナー室を設けるなど市民に開 かれた施設を目指し、食文化の 普及啓発を推進する。	新様本格移動	—	—	—	市バス	施設の整 備・誘致	□
	19	産業 観光局	観光 MICE推 進室	「京都市MICE戦 略2020」及び「京 都観光振興計画 2025」の推進	「京都観光振興計画2020」(平 成16年10月～令和2年度末)及 び「京都観光振興計画2025」 (令和3年4月～令和7年度末) の中にMICE振興を一つの柱と 位置付け、京都の強みを生か したMICEの誘致を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	まちづくり・ 計画策定 等	○
	20	都市計 画局	都市計 画課	持続可能な都市 構造の実現を目 指した土地利用 の展開	本市の都市計画の基本的な方 針となる都市計画マスタープ ランに示されている持続可能な 都市構造を実現するため、鉄道 駅などの公共交通の拠点を中 心に、多様な都市機能の集積 や建物の更新、機能的な都市 環境の確保を目的として、用途 地域等の見直しを行う。	・都市計画マスタープランの推 進 ・持続可能な都市構築プラン の推進 ・エコ・コンパクトな都市構造 の実現に向け、用途地域等の 都市計画の見直しを行う	・都市計画マスタープランの推 進及び見直しに向けた検討を 行う。 ・エコ・コンパクトな都市構造 の実現に向け、用途地域等の 都市計画の見直しを行う。	・都市計画マスタープランの推 進 ・都市計画マスタープランの見 直しを踏まえ、用途地域等の 見直しに向けた検討を行う。 ・エコ・コンパクトな都市構造 の実現に向け、用途地域等の 都市計画の見直しを行う。	・都市計画マスタープランの推 進及び見直しを踏まえた用途 地域等の見直しに向けた検討 を行う。 ・持続可能な都市構造の実現 に向け、用途地域等の都市計 画の見直しを行う。	地下鉄 市バス	まちづくり・ 計画策定 等	○
	21	都市計 画局	住宅政 策課	空き家対策推進 事業	「空き家対策の推進に関する 特別措置法」及び「京都市空き 家等の活用、適正管理等に関 する条例」に基づき、「空き家の 発生の予防」、「活用・流通の促 進」、「適正な管理」、「跡地の 活用」といった総合的な空き家 対策を推進する。	・リーフレット等による啓発の 実施 ・総合的なコンサルティング体 制の充実 ・地域主体の空き家対策に取り 組んでいる地域の拡大 ・活用促進制度の実施 ・適正な管理の推進による活 用への誘導	・リーフレット等による啓発の 実施 ・総合的なコンサルティング体 制の充実 ・地域主体の空き家対策に取り 組んでいる地域の拡大 ・活用促進制度の実施 ・適正な管理の推進による活 用への誘導	・リーフレット等による啓発の 実施 ・総合的なコンサルティング体 制の充実 ・地域主体の空き家対策に取り 組んでいる地域の拡大 ・活用促進制度の実施 ・適正な管理の推進による活 用への誘導	・リーフレット等による啓発の 実施 ・総合的なコンサルティング体 制の充実 ・地域主体の空き家対策に取り 組んでいる地域の拡大 ・活用促進制度の実施 ・適正な管理の推進による活 用への誘導	地下鉄 市バス	まちづくり・ 計画策定 等	○

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	21		まち再生・創造推進室	地域住民・事業者の主体的な都心のにぎわい創出支援 (烏丸通沿道のまちづくり)	烏丸通のにぎわい創出に向け、平成18年度から烏丸通沿道(三条～高辻間)の地権者等からなる烏丸通沿道懇談会が立ち上がり、地区計画策定や街路樹のイルミネーション等のイベント事業に取り組まれており、京都市は、これらの取組支援を行ってきた。また、平成24年には「烏丸通まちづくり協議会」に組織が移行し、烏丸通の将来像策定や賑わい創出等に取り組んでいる。 中長期的には、これら様々な取組を通じて、ビジネス機能・商業サービス機能の集積を図っていくことで、結果として通勤客・買い物客の増加が期待できる。 ※イベントについては、烏丸通の一般通行客との区別ができないため、参加者を定めていない。	烏丸通まちづくり協議会の運営及びイベント等の開催の支援	烏丸通まちづくり協議会の運営及びイベント等の開催の支援	烏丸通まちづくり協議会の運営及びイベント等の開催の支援	烏丸通まちづくり協議会の運営及びイベント等の開催の支援	地下鉄市バス	まちづくり・計画策定等	○
	22	都市計画局	まち再生・創造推進室	登録制無料駐輪場の設置	バスと自転車の相互利用を推進するため、ハルスプラザ内に登録制の無料駐輪場を設置し、バスへの乗り継ぎの利便性の向上を図る。	登録制無料駐輪場の設置・運営	登録制無料駐輪場の設置・運営	登録制無料駐輪場の設置・運営	登録制無料駐輪場の設置・運営	市バス	利便性向上	○
	23	都市計画局	歩くまち京都推進室	「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進	「歩くまち・京都」総合交通戦略を推進するため、全庁挙げた「歩くまち・京都」推進本部及び関係団体、学識経験者、関係行政機関で構成する「歩くまち・京都」推進会議を開催。	「歩くまち・京都」推進本部会議、 「歩くまち・京都」推進会議の開催 ・効果検証のための調査・分析	「歩くまち・京都」推進本部会議の開催 ・「歩くまち・京都」総合交通戦略審議会を開催 ・効果検証のための調査・分析	「歩くまち・京都」推進本部会議の開催 ・「歩くまち・京都」総合交通戦略の改定 ・効果検証のための調査・分析	「歩くまち・京都」推進本部会議、 「歩くまち・京都」推進会議の開催 ・効果検証のための調査・分析	地下鉄市バス	まちづくり・計画策定等	○
	24	都市計画局	歩くまち京都推進室	歩いて楽しいまちなか戦略	京都の活力と魅力が凝縮した歴史的都心地区(四条通、河原町通、御池通、烏丸通に囲まれた地区)を中心とした「まちなか」において、安心・安全で快適な歩行空間の確保と賑わいの創出などにより、人と公共交通優先の「歩いて楽しいまちなかづくり」を推進する。	「歩いて楽しいまちなか戦略」推進会議の開催 ・観光シーズンにおいて、四条通を含む市内への車両流入抑制のため、公共交通の利用促進策を実施 ・「歩いて楽しいまちなか戦略」推進会議及び四条通エリアマネジメント会議の開催	・違法駐停車車両防止のための取組 ・観光シーズンにおいて、四条通を含む市内への車両流入抑制のため、公共交通の利用促進策の実施 ・「歩いて楽しいまちなか戦略」推進会議及び四条通エリアマネジメント会議の開催(いずれも書面会議、3月)	・違法駐停車車両防止のための取組 ・観光シーズンにおいて、四条通を含む市内への車両流入抑制のため、公共交通の利用促進策の実施 ・「歩いて楽しいまちなか戦略」推進会議及び四条通エリアマネジメント会議を開催(いずれも書面会議、3月)	・違法駐停車車両防止のための取組 ・観光シーズンにおいて、四条通を含む市内への車両流入抑制のため、公共交通の利用促進策の実施 ・「歩いて楽しいまちなか戦略」推進会議及び四条通エリアマネジメント会議を開催(いずれも書面会議、3月)	地下鉄市バス	まちづくり・計画策定等	○
	25	都市計画局	すまいまちづくり課	三条京阪駅周辺地域のまちづくり	都市計画マスタープランにおいて、商業・業務機能の立地誘導、多様な都市機能の集積を図る地域として位置付けている三条京阪駅周辺について、地下鉄をはじめ交通至便な立地環境にある地域のポテンシャルを最大限に生かした土地利用となるよう、三条幅東地区の改良事業計画の見直しも含め、魅力あるまちづくりを進める。	住宅地区改良事業計画に基づき、買収交渉・将来的な土地利用の方向性についての検討	住宅地区改良事業計画に基づき、買収交渉・将来的な土地利用の方向性についての検討	住宅地区改良事業計画に基づき、買収交渉・将来的な土地利用の方向性についての検討	住宅地区改良事業計画に基づき、買収交渉・将来的な土地利用の方向性についての検討	地下鉄市バス	まちづくり・計画策定等	○

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	26	都市計 画局	すまい まちづ くり課	奈良・鹿峯市営 住宅団地再生プ ロジェクト	奈良・鹿峯市営住宅については、「京都市市営住宅ストック総合活用計画」に基づき、広域的な視野で地域力を高めるまちづくりに向けて、住棟や敷地の有効活用等の団地再生事業に取り組んでいくこととしている。 そのため、奈良・鹿峯地区にとどまらず、広く地区外からも多様な人材の参画を待て、民間活力を導入した魅力あるまちづくりを進める。	賑わい創出事業	賑わい創出事業	賑わい創出事業	—	市バス	まちづくり・計画策定等	□
						実績						
						引き続き、空き店舗(5店舗)を活用した賑わい創出事業を実施	引き続き、空き店舗(5店舗)を活用した賑わい創出事業を実施	引き続き、空き店舗(5店舗)を活用した賑わい創出事業を実施	—			
	27	都市計 画局	すまい まちづ くり課	東九条地区のま ちづくり	住宅市街地総合事業の完了に向けて取り組むとともに、京都駅、地下鉄九条駅から近いという立地特性を活かし、地区内の市街地の有効活用を進め、地区の活性化や交流促進につなげる。	取組の推進(公園・緑地整備に向けた事業手法検討、歩行空間等整備に係る基本設計)	取組の推進(歩行空間等整備に係る実施設計業務委託(令和2～3年)、南岩本公園再整備等に向けた基本設計業務委託(令和2～3年))	取組の推進(歩行空間等整備に係る実施設計業務委託(令和2～3年)、南岩本公園再整備等に向けた基本設計業務委託(令和2～3年))	取組の推進(歩行空間等整備に係る実施設計業務委託(令和2～3年)、南岩本公園再整備等に向けた基本設計業務委託(令和2～3年))	地下鉄	まちづくり・計画策定等	○
						実績						
						取組の推進(公園・緑地整備に向けた事業手法検討、歩行空間等整備に係る基本設計)	取組の推進(歩行空間等整備に係る実施設計業務委託(令和2～3年)、南岩本公園再整備等に向けた基本設計業務委託(令和2～3年))	取組の推進(歩行空間等整備に係る実施設計業務委託(令和2～3年)、南岩本公園再整備等に向けた基本設計業務委託(令和2～3年))				
	28	都市計 画局	すまい まちづ くり課	崇仁地域のま ちづくり	【京都市崇仁地区将来ビジョン検討委員会】からの報告書を踏まえ、住宅地区改良事業を早期完了させるため、土地区画整理事業との合併施行を推進するとともに、創造・交流・賑わいのまちの実現に向けた、市民、民間事業者、NPO、京都市立芸術大学などの多様な主体の参画によるまちづくりを推進する。	【土地区画整理事業】 ・三大用地仮換地指定 ・取組の推進 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・下西団地更新棟建設及びび入居者移転 ・崇仁南部団地再生計画に基づく既存住棟の除却、更新棟の基本設計・実施設計	【土地区画整理事業】 ・仮換地指定 ・取組の推進 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・用地買収 ・下西団地既存等の除却 ・崇仁南部団地再生計画に基づく更新棟建設着工	【土地区画整理事業】 ・仮換地指定 ・取組の推進 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・用地買収 ・崇仁南部団地再生計画に基づく更新棟しゅん工及び移転(住戸及び店舗)	【土地区画整理事業】 ・仮換地指定 ・取組の推進 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・用地買収 ・崇仁南部団地再生計画に基づく更新棟移転(店舗) ・崇仁南部既存等解体設計	地下鉄 市バス	まちづくり・計画策定等	○
						実績						
						【土地区画整理事業】 ・仮換地指定 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・下西団地更新棟竣工 ・崇仁南部更新棟建替基本設計・実施設計を実施中 ・崇仁市営住宅7棟の除却完了	【土地区画整理事業】 ・仮換地指定 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・用地買収 ・下西団地既存棟の除却 ・崇仁南部団地再生計画に基づく更新棟建設着工	【土地区画整理事業】 ・仮換地指定 ・区画道路の整備 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・用地買収 ・崇仁南部団地再生計画に基づく更新棟しゅん工及び移転(住戸及び店舗)				
	29	建設局	河川整 備課	高瀬川周辺一帯 の魅力ある水辺 づくり	高瀬川は、石積護岸の老朽化が著しく、水枯れがたびたび発生し、良好な水辺環境の保全が困難な状況になったため、護岸の補修工事を実施する。実施に際しては、高瀬川の景観に重要な役割を果たしている街路樹のサクラやヤナギ等に配慮した整備を行うとともに、沿川における他事業や地域との連携も含め、周辺一帯の魅力ある水辺づくりを目指す。	改修工事 (高辻橋～松原橋下流)	改修工事 (高辻橋～松原橋下流) 設計委託 (五条通～船鉾橋)	改修工事 (五条通～六軒橋) 設計委託 (五条通～船鉾橋)	改修工事 (五条通～六軒橋)	地下鉄 市バス	施設の整備・誘致	○
						実績						
						現場着手準備 ※令和元年度完了 ⇒工事着手 (高辻橋～松原橋下流)	工事完了 (高辻橋～松原橋下流) 設計委託着手 (五条通～船鉾橋)	工事着手 (五条通～六軒橋) 設計委託完了 (五条通～船鉾橋)	工事継続中 (五条通～六軒橋)			
	30	建設局	自転車 政策推 進室	駐輪場の整備	地下鉄駅及び市バス停留所周辺で駐輪場を整備し、市バス・地下鉄の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	施設の整備・誘致	○
						実績						
						駐輪場整備 463台	駐輪場整備 387台	駐輪場整備 191台	駐輪場整備 60台			
	31	建設局	みどり 政策推 進室	名勝円山公園再 整備事業	本市の貴重な文化遺産である名勝円山公園は、開園から130年以上が経過し、経年による施設の老朽化や樹木の繁茂による眺望・景観の悪化など、名勝地及び観光地として様々な課題が生じている。平成32年に開催される東京オリンピック・パラリンピック等により増加が予想される観光客をおもてなしするため、「名勝円山公園保存管理計画」に基づき、再整備(修復)を実施する。	・再整備(修復)	・再整備(修復)	・再整備(修復)	—	地下鉄 市バス	施設の整備・誘致	□
						計画通り進捗						
									再整備工事完成(令和3年6月)	—		
	32	建設局	みどり 政策推 進室	宝が池公園新景 観創造事業	本市北部の主要公園の一つである宝が池公園内に、まとまった本数のサクラ等のエリアを整備し、公園の魅力向上を図るとともに、新たな花の名所となるよう、サクラ等による新景観の創造を目指す。	・工事設計・積算 ・工事の実施	・工事設計・積算 ・工事の実施	—	—	地下鉄	施設の整備・誘致	□
						実績						
						計画通り進捗	計画通り進捗	—	—			
	33	建設局	みどり 政策推 進室	大宮交通公園再 整備	市内唯一の交通公園である大宮交通公園において、施設の老朽化が進んでいることや、同公園の一部に北消防署を移転することが予定されていることから、全面的な再整備を行う。	整備の検討	再整備	—	—	市バス	施設の整備・誘致	□
						実績						
						事業者の決定 再整備計画の公表 公募設置等計画の認定・告示	基本協定締結 特定公園施設贈与契約締結 工事着工	再開園(令和3年4月)	—			

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	34	建設局	南部みどり管理事務所	東山自然緑地再整備工事	琵琶湖疏水沿いに位置する東山自然緑地を平成28年度から平成32年度までの5年間で、『四季の花木を楽しめる京都の新しい花の名所』となるよう再整備に取り組む。	公園内の整備工事	公園内の整備工事	公園内の整備工事	公園維持管理業務	地下鉄	施設の整備・誘致	□
						実績						
						令和元年度整備工事を検討中	公園内の整備工事	再整備工事完成(令和3年9月)	公園維持管理業務			
	35	建設局	みどり政策推進室	四季の花ストリート	企業、団体から協賛を受けて、四季折々の草花を身近に楽しむことのできる「四季の花ストリート」を創出している御池通(鴨川～堀川通)において、花壇事業に協賛する企業・団体(スポンサー)及び、花壇の維持管理に協力する企業・団体(サポーター)を募集し、花壇の設置及び維持管理を行い、「歩いて楽しいまちづくり」「緑と花いっぱい」のまちづくりの推進」等を目指す。また、その年に行われるイベントとの融合を検討し、事業を盛り上げる。	四季の花ストリートとして、御池スポンサー花壇事業を実施。和の花と文化を取り入れた「ヒオウギ」や「フジバカマ」の展示	四季の花ストリートとして、御池スポンサー花壇事業を実施。	四季の花ストリートとして、御池スポンサー花壇事業を実施。	四季の花ストリートとして、御池スポンサー花壇事業を実施。和の花と文化を取り入れた「フジバカマ」の展示	地下鉄	施設の整備・誘致	○
						実績						
						企業42団体から協賛納入済み。6月の植替え時にヒオウギを植栽。10月にはフジバカマを展示。2回の花苗の植替えを実施	企業39企業・団体から協賛納入済み。4回の花苗の植替えを実施	企業42企業・団体から協賛納入済み。3回の花苗の植替えを実施	40企業・団体から協賛納入済み。10月には市役所分庁舎においてフジバカマを展示。1回の花苗の植替えを実施。			
	36	建設局	みどり政策推進室	京都市記念植樹奨励事業	「花の名所」づくりを目指して、結婚、誕生等の慶事を迎えた市民の首飾や発展祈念等をされる企業・団体のみなさんに費用の一部を負担していただき、公園等において花木を記念植樹する。	東山自然緑地 ソメイヨシノ10本程度(予定) チラシ作成 市民しんぶん掲載予定	東山自然緑地 ソメイヨシノ10本程度(予定) チラシ作成 市民しんぶん掲載予定	—	—	地下鉄 市バス	施設の整備・誘致	□
						実績						
						東山自然緑地 ソメイヨシノ10本程度(単独植樹9本、共同植樹1本) チラシ作成 市民しんぶん掲載	東山自然緑地 ソメイヨシノ35本(単独植樹35本) チラシ作成 市民しんぶん掲載	—	—			
●	37	建設局	みどり政策推進室	「公民連携 公園利活用トライアル事業」(おそとチャレンジ)	民間企業等に対して公園の柔軟な利活用を試行的に認め、地域・企業・行政で継続的に対話を行いながら、それぞれの公園の理想像を探る取組。BBQやアート展示など、普段の公園では体験できない多彩な事業を実施。	—	—	宝が池、竹間、新京極、船岡山公園にて事業実施	宝が池、竹間、新京極、船岡山、東山山頂、円山、桂坂公園にて事業実施	地下鉄 市バス	まちづくり・計画策定等	○
						実績						
						—	—	宝が池、竹間、新京極、船岡山公園にて事業実施	宝が池、竹間、新京極、船岡山、東山山頂、桂坂、唐橋西寺公園にて事業実施中(円山公園でも実施予定)			
	38	左京区	地域力推進室	岡崎地域活性化ビジョンの推進	平成22年度に策定した「岡崎地域活性化ビジョン」に掲げる将来像の1つである「歩いて楽しい桜祭と賑わいの空間」づくりに向け、官民地域連携のエリアマネジメント組織「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を中心に、地域を挙げての盛り上げと魅力づくり、エリア全体での情報発信など、地下鉄・市バスの利用促進につながる賑わい創出に取り組む。	・地域連携型魅力創出事業の実施 ・総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用や総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行を通じた総合案内・情報発信を実施	・地域連携型魅力創出事業の実施 ・総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用や総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行を通じた総合案内・情報発信を実施	・地域連携型魅力創出事業の実施(岡崎校回廊ライトアップ&十石舟めぐりの開催等) ・総合的な案内・情報発信の実施(総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用や総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行を通じた総合案内・情報発信を実施)	・地域連携型魅力創出事業の実施(総合的な案内・情報発信の実施(総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用や総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行を通じた総合案内・情報発信を実施)	地下鉄 市バス	まちづくり・計画策定等 広報・PR・啓発	○
						実績						
						・岡崎の総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行などによる情報発信 ・「岡崎ときあかり」の開催 ・岡崎校回廊ライトアップ&十石舟めぐりの開催	・岡崎の総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行、総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用などによる情報発信 ・京都岡崎ループによる魅力発信 ・十石舟めぐりの開催 ・「四季折々の魅力創出事業」としてまち歩き事業等を実施	・岡崎の総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行、総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用などによる情報発信 ・岡崎さくら回廊十石舟めぐりの開催 ・四季折々の魅力創出事業としてまち歩き事業等を実施	(10月末時点) ・地域連携型魅力創出事業の実施 ・総合的な案内・情報発信の実施(総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用や総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行を通じた総合案内・情報発信を実施)			
	39	中京区	地域力推進室	一般来庁者用駐車場の廃止	一般来庁者用の駐車場を廃止し、「歩いて楽しいまちづくり」を推進するとともに、公共交通機関を利用することで、より安心・安全で快適な中京区の実現を目指す。	取組の推進	継続推進	継続推進	継続推進	地下鉄 市バス	施設の整備・誘致	○
						実績						
						取組の推進	継続実施	継続実施	継続実施			
	40	右京区	地域力推進室	サンサ右京の施設設備を活用した地域振興事業等の実施	自治会連合会をはじめとする区民団体等とのきょうかんにより、サンサ右京「区民ロビー」をはじめとする施設設備を、福祉屋台(福祉施設の手づくり製品の展示販売)など、柔軟な発想で幅広く活用し、地下鉄・市バスの利用促進につながる事業を展開。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	施設の整備・誘致	○
						実績						
						「区民ロビー」で福祉屋台、芸術の杜ロビーコンサート、地産地消マルシェ(11/24開催)、各種展示等を実施	「区民ロビー」で福祉屋台、芸術の杜ロビーコンサート、地産地消マルシェ(11/24開催)、各種展示等を実施	「区民ロビー」で福祉屋台、芸術の杜ロビーコンサート、地産地消マルシェ(11/24開催)、各種展示等を実施	「区民ロビー」で福祉屋台、芸術の杜ロビーコンサート、地産地消マルシェ(11/24開催)、各種展示等を実施			
	41	深草	地域力推進室	深草トレイル	深草地域は、伏見稲荷大社や藤森神社などに代表される多くの名所・旧跡や広大な竹林を有しており、四季折々の草花が見られ、様々な鳥や昆虫などが生息する散策路である深草トレイルコース(「歴史探訪コース」「自然探索コース」「大岩山展望コース」)がある。各コースは阪伏見稲荷駅、藤森駅、豊楽駅等をスタートとするため、竹田駅や、地下鉄三楽駅駅等での乗り継ぎを通して地下鉄利用者の増加が見込まれる。	トレイルの維持整備・魅力向上 深草トレイルマップの配布	トレイルの維持整備 深草トレイルマップの配架	トレイルの維持整備 深草トレイルマップの配架	トレイルの維持整備 深草トレイルマップの配架	地下鉄 市バス	施設の整備・誘致	○
						実績						
						・深草トレイルの維持管理活動の実施(随時) ・深草トレイルマップ約2,000部配布	トレイルの維持整備 深草トレイルマップの配架	トレイルの維持整備 深草トレイルマップの配架				

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
●	42	深草	地域力 推進室	伏見深草バー チャルウォーカー	深草周辺地域の奥深い歴史や文化、豊かな自然等をバーチャルで身近に体感してもらい、地元や近郊をはじめ域外の方々にもゆったりと散策していただくために、深草の名所や見どころを美しいVR映像で紹介するホームページを開設。 市バス・地下鉄の利用を促進するためルートを表示し、時刻表にもリンク。	—	ホームページの構築、公開	広報チラシの配架	広報チラシの配架	地下鉄 市バス	広報・PR	○
						—	ホームページの構築、公開 広報チラシの配架	広報チラシの配架				
	43	交通局	総務課	京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョンの実施	今後とも将来にわたり、市民の足としての役割をしっかりと果たしていくために策定した中長期的な経営計画「京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョン【改訂版】」に基づく取組を推進するもの。	・取組の推進 ・概要版リーフレットによる経営ビジョンの周知 ・経営レポートによる経営状況の周知	・取組の推進 ・経営レポートによる経営状況の周知	・取組の推進 ・経営レポートによる経営状況の周知 ・経営ビジョンの財政面での計画を中心に見直す中長期計画の策定	・取組の推進 ・市民の皆様・お客様への情報発信の強化として経営状況等の見える化を推進	地下鉄 市バス	まちづくり 計画策定等 ・広報・PR・啓発	○
						・取組の推進 ・概要版リーフレットによる経営ビジョンの周知	・取組の推進 ・経営レポートによる経営状況の周知	・取組の推進 ・経営レポートによる経営状況の周知 ・経営ビジョンの財政面での計画を中心に見直した「経営ビジョン【改訂版】」の策定				

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区分等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	1	環境政策局	地球温暖化対策室	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催	京都議定書「誕生の地」国立京都国際会館において、地球環境の保全に著しく貢献した方を顕彰し、その功績を永く後世にたたえる「KYOTO地球環境の殿堂」を運営するとともに、殿堂入り者表彰式と併せて自然との共生や持続可能な社会を形成するための、新たな価値観や経済・社会の仕組みを国内外に向けて発信する「京都環境文化学術フォーラム」を開催する。	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催(2月予定)	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催(11月予定)	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催(2/11) 来場者：900名	新型コロナウイルスの影響により令和3年度に延期	新型コロナウイルスの影響により、オンラインを含むハイブリッド方式で開催(11/15)	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催(11/14) 来場者：約300名			
	2	環境政策局	地球温暖化対策室	国際的な環境会議の開催	環境先進都市・京都を積極的に発信するとともに、先進的な地球温暖化対策事例を収集するため、環境に関する国際会議などを開催する。	IPCC第49回総会等の開催(5/6～5/13)	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						IPCC第49回総会等の開催(5/6～5/13)	—	—	—			
	3	環境政策局	地球温暖化対策室	京都市環境保全活動センター(京みやこエコロジーセンター)の運営	平成14年4月にGOP3の開催を記念して開館し、環境学習や環境保全活動の拠点施設として、様々なイベント、企画展等を実施している。効果的な広報等により、来館者数の確保に努め、来館時の公共交通機関利用増を図る。	イベント、企画展の実施	イベント、企画展の実施	イベント、企画展の実施	イベント、企画展の実施	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○
						実績						
						イベント、企画展の実施。 入館者数：90,469人	イベント、企画展の実施。 入館者：38,406人 ※新型コロナウイルスの影響により、以下の期間は休館。 令和2年4月8日～5月17日(34日間)	イベント、企画展の実施。 入館者：46,831人 ※新型コロナウイルスの影響により、以下の期間は休館。 令和3年4月25日～5月31日(37日間)、8月20日～9月30日(42日間)	イベント、企画展の実施。 入館者数46,407人(11/18時点)			
	4	環境政策局	地球温暖化対策室	すまいの創エネ・省エネ応援パビリオン	市民の皆様が気軽に立ち寄れる市内の総合住宅展示場や大型ショッピングセンターなどの会場において、家庭での創エネ・省エネ設備の導入の促進を図ることを目的に、太陽光発電システム等の設備機器の展示や、創エネ、省エネを学べるクイズなどを行っている。	—	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			
	5	環境政策局	地球温暖化対策室	すまいの創エネ・省エネプロモーション事業	地元事業者、メーカーと連携し、市内の大型ショッピングセンターや動物園などを会場に、創エネ及び省エネの普及促進を目的としたイベントを開催する。太陽光発電システム等とZEH、電気自動車、電力自由化などを組み合わせて紹介し、エネルギー消費量が多いファミリー層を中心に、導入効果や活用方法について広く周知を行う。	—	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			
	6	環境政策局	地球温暖化対策室	京都エネルギーフェア	地元事業者、メーカーと連携し、広く一般の方に、創エネ・省エネの普及促進を図ることを目的に、すまいの創エネ・省エネ設備メーカーなどの展示ブース、LED工作教室などの体験ブース、家庭の省エネアドバイザーを行う相談ブース、キャラクターショーなどのステージ企画、飲食コーナーなどを企画し、実施している。	イベントの実施(10/22京都市動物園、11/16みやこめっせ)	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	□
						実績						
						計1,957名参加	—	—	—			
	7	環境政策局	環境管理課	生きものフェスタin宝が池公園	宝が池公園において、豊かな自然に触れ、多様な生きものについて学んでいただく体験型普及啓発イベントを開催する。	—	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			
	8	環境政策局	資源循環推進課	紙園祭ごみゼロ大作戦	紙園祭ごみゼロ大作戦は、繰り返し何度も洗って使用できる「リユース食器」を露店へ導入し、四条通や烏丸通等リユース食器回収拠点及びごみの分別回収拠点として「エコステーション」を設置し、リユース食器の回収、ごみの分別回収、散乱ごみの清掃活動を実施する取組である。ボランティアや祭り関係者、紙園祭来場者の市バス・地下鉄の利用促進を図る。	紙園祭ごみゼロ大作戦の開催(7月)	紙園祭ごみゼロ大作戦の開催(7月)	紙園祭ごみゼロ大作戦の開催(7月)	紙園祭ごみゼロ大作戦の開催(7月)	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						・ボランティア延べ2,200人参加 ・ポスター15,000枚作成 ・チラシ2,500枚作成 ・地下鉄京都駅及び四条駅デジタルサイネージ	・ボランティア延べ400人参加 ※新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小し、散乱ごみの清掃活動のみ実施した。	・ボランティア延べ200人参加 ※新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小し、散乱ごみの清掃活動のみ実施した。	・ボランティア延べ2,200人参加 ・ポスター13,700枚作成 ・チラシ3,000枚作成			
	9	環境政策局	資源循環推進課	食品ロス削減全国大会in京都の開催	京都市内において、食品ロス削減全国大会in京都を開催し、全国の自治体との連携と食品ロス削減の機運の醸成を図る。	—	—	—	—	市バス	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増 減 効果	類 型	取 組 状 況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	10	環境政 策局	まち美 化推 進課	友・遊・美化バス ポート事業	市内の観光地や繁華街を散策 しながら清掃活動を実施する。	取組の推進 集合場所を地下鉄駅、バス停 の近くにある公園等に設定し、 月2～3回(年間約24回)実施 予定	取組の推進 集合場所を地下鉄駅、バス停 の近くにある公園等に設定し、 月2～3回(年間約24回)実施 予定。	取組の推進 集合場所を地下鉄駅、バス停 の近くにある公園等に設定し、 月2～3回(年間約24回)実施 予定。	取組の推進 集合場所を地下鉄駅、バス停 の近くにある公園等に設定し、 月2～3回(年間約24回)実施 予定。	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績 19回実施・1,275人参加	12回実施・455人参加	19回実施・891人参加	12回実施・679人参加(10月末 実績)			
	11	環境政 策局	まち美 化推 進課	世界の京都・まち の美化市民総行 動	市民、事業者及び行政の協働 により、門掃き、ごみのポイ捨て 禁止、ごみの持帰り等の呼び 掛け、不法投棄、放置自転車、 違法広告物等のまちの美観を 損なうものの一掃に向けた美 化活動を実施する。	取組の推進 (6/1 京都駅丸九口周辺及び 八条口周辺、11/4 梅小路公 園)	取組の推進 (6/7 京都駅中央口周辺、 11/1 梅小路公園)	取組の推進	全体的なイベントの見直し の方針・財政状況を踏まえ、休 止。	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績 6/1 京都駅丸九口周辺及び 八条口周辺:53団体350名参 加 11/4 梅小路公園:145団体 2,515名参加	新型コロナウイルス感染症拡 大防止の観点から中止	新型コロナウイルス感染症拡 大防止の観点から中止	—			
	12	文化市 民局	文化芸 術企画 課	明治150年記念 京都市芸術大学 芸術資料館収蔵 品展	明治時代から現代に至るまで に制作された卒業作品の一部 を活用した企画展を芸術資料 館・京都市動物園及びギャラ リー@KCUAにおいて開催す る。	—	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						実績 —	—	—	—			
	13	行財政 局	厚生課	京都市職員共済 組合「歩こう会」 のスタート地点又 はゴール地点	年1回(5月)実施している京都市 職員共済組合「歩こう会」の スタート地点、ゴール地点につ いて、可能な限り地下鉄駅・バ ス停付近に設定する。	— (平成30年度をもって休止)	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント 職員等利 用	□
						実績 —	—	—	—			
	14	総合企 画局	総合政 策室 国際交 流・共 生推進 室	各種イベントにお ける地下鉄・市バ ス利用の促進	各種イベントの開催に当たり、 会場をできる限り地下鉄・市バ ス沿線に設定するとともに、広 報資料やチラシ等で地下鉄・市 バスでの来場を呼び掛けるな ど、参加者の地下鉄・市バス利 用を促進する。	・「東九条春まつり」の開催 開催日:4/27(土) 場所:京都市地域・多文化ネッ トワークセンター ・「ポストンのタペ」の開催 開催日:9/14(土) 場所:京都駅ビル駅前広場、 アンスティチュ・フランス関西 京都芸術センター、京都市立 芸術大学ギャラリー@KCU A、世界遺産・元利宮二条城 他、市内各所 ・「ニュー・ブランシュ KYOT O」の開催 開催日:10/5(土) 場所:京都国際「ガミュージ アム、アンスティ他、市内各所 ・「オープンディ2019・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(日・祝) 場所:京都市国際交流会館	・「東九条春まつり」の開催 開催日:4/18(土) 場所:京都市地域・多文化ネッ トワークセンター ・「ニュー・ブランシュ KYOT O」の開催 開催日:10/3(土) 場所:京都駅ビル駅前広場、 アンスティチュ・フランス関西 京都芸術センター、京都市立 芸術大学ギャラリー@KCU A、元利宮二条城他、市内各 所 ・「オープンディ2020・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(火・祝) 場所:京都市国際交流会館	・「東九条春まつり」の開催 開催日:5/15(土) 場所:京都市地域・多文化ネッ トワークセンター ・「ニュー・ブランシュ KYOT O」の開催 開催日:10/1(金) 場所:京都駅ビル室町小路広 場、アンスティチュ・フランス 関西、京都芸術センター、ロ ームシアター京都、京都市立 芸術大学ギャラリー@KCUA、 ウィラ九条山、ロームシアター 京都他、市内各所 ・「オープンディ2021・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(水・祝) 場所:京都市国際交流会館	・「東九条春まつり」の開催 開催日:4/23(土) 場所:京都市地域・多文化ネッ トワークセンター ・「ニュー・ブランシュ KYOT O」の開催 開催日:10/1(土) 場所:京都駅ビル駅前広場、 アンスティチュ・フランス関 西、京都芸術センター、京都市 立芸術大学ギャラリー@KCUA、 ウィラ九条山、ロームシアター 京都他、市内各所 ・「オープンディ2022・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(水・祝) 場所:京都市国際交流会館	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○
						・「東九条春まつり」の開催 開催日:4/27(土) 場所:京都市地域・多文化ネッ トワークセンター 来場者数:約2,500人 ・「ニュー・ブランシュ KYOT O」の開催 開催日:10/5(土) 場所:市内各所 来場者数:7,802人 ・「オープンディ2019・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(日・祝) 場所:京都市国際交流会館 来場者数:約10,000人 ・「ポストンのタペ」の開催 開催日:9/14(土) 場所:京都駅ビル室町小路広 場 来場者数:約1,000人	・「東九条春まつり」の中止 ※代替イベントとして、7/24～ 8/13に展示を中心とした催し を京都市地域・多文化ネッ トワークセンターで開催。 来場者数:約300人 ・「ニュー・ブランシュ KYOT O」の開催 開催日:10/3(土) 場所:市内各所 来場者数:17,415人 ・「オープンディ2020・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(火・祝) 場所:京都市国際交流会館 来場者数:約5,000人	・「東九条春まつり」の中止 ※代替イベントとして、7/24～ 8/13に展示を中心とした催し を京都市地域・多文化ネッ トワークセンターで開催。 来場者数:約300人 ・「ニュー・ブランシュ KYOT O」の開催 開催日:10/1(金) 場所:市内各所 来場者数:28,875人 ・「オープンディ2021・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(水・祝) 場所:京都市国際交流会館 来場者数:約5,500人 ・京都・ザグレブ姉妹都市提携 40周年記念事業「スイーツで クローアを披露する」 開催日:10月1日～31日 場所:京都市内各地の販売店	・「東九条春まつり」の開催 開催日:4/23(土) 場所:京都市地域・多文化ネッ トワークセンター 来場者数:約700人			
	15	総合企 画局	総合政 策室 国際交 流・共 生推進 室	所管施設におけ るPR	局が所管する施設(大学のまち 交流センター、国際交流会館) の周知・広報に当たり、地下 鉄・市バスでのアクセスが便利 であることをPRし、来館者の地 下鉄・市バス利用を促進する。	・「オープンディ2019・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(日・祝) 場所:京都市国際交流会館	・「オープンディ2020・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(火・祝) 場所:京都市国際交流会館	・「オープンディ2021・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(水・祝) 場所:京都市国際交流会館	・「オープンディ2022・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(木・祝) 場所:京都市国際交流会館	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○
						実績 ・「オープンディ2019・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(日・祝) 場所:京都市国際交流会館 来場者数:約10,000人	・「オープンディ2020・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(火・祝) 場所:京都市国際交流会館 来場者数:約5,000人	・「オープンディ2021・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(水・祝) 場所:京都市国際交流会館 来場者数:約5,500人	・「オープンディ2022・京都市 平和記念事業」の開催 開催日:11/3(木・祝) 場所:京都市国際交流会館 来場者数:約7,000人			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	16	総合企画局	リニア・北陸新幹線誘致推進室	地下鉄の日 リニア・北陸新幹線京都誘致イベント	新たな交通の国土軸を形成するリニア中央新幹線の京都誘致及び北陸新幹線の早期整備に向け、市民及び京都にお越しいただく全国の方々に広く関心をもっていただき、これらの実現に向けた機運を醸成するため、「地下鉄の日」の特別企画として、PRイベントを開催する。	イベント実施(5/26京都駅コチカ広場)	なし	なし	なし	地下鉄市バス	イベント	◇
						実績						
						・京都駅コチカ広場にて実施(5/26) ・啓発チラシ500枚配布※参加者不明	なし	なし	なし			
	17	総合企画局	リニア・北陸新幹線誘致推進室	リニア・サンガデー	リニア京都誘致の機運を高めるため、京都サンガF.C.とリニア京都誘致の応援をコラボレーションし、特別価格での試合観戦や特製応援グッズの配布等を行う。	イベント実施(7/27頃)	なし	なし	なし	地下鉄市バス	イベント	◇
						実績						
						・フレンズスクエアでのブース ・出展や電光掲示板でのPR映像放映 ・啓発チラシ300枚、応援グッズ2,000個を配布 ・入場者割引実施 ・試合入場者 12,075名	なし	なし	なし			
	18	文化市民局	文化芸術企画課	京都市立芸術大学移転整備プレ事業	京都市立芸術大学の移転の機運を高めるため、移転予定地である御仁地域等において移転整備プレ事業を実施する。	展示会の開催	展示会の開催	展示会の開催	—	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						・ギャラリー業仁において、「教室のフィロソフィー」を開催(計7回開催) ・元樂仁小学校を会場の1つとして京都市芸術大学作品展を開催		—	—			
	19	文化市民局	文化芸術企画課	京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA展覧会	京都市立芸術大学ギャラリー@KCUAにおいて、展覧会を開催する。	展示会の開催	展示会の開催	展示会の開催	展示会の開催	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						展示会7回開催 (入場者数8,265人)	展示会13回開催 (入場者数11,617人)	展示会11回開催予定 (9月末時点:入場者数7,835人)				
	20	文化市民局	文化芸術企画課	市民ふれあいステージ	イベント周知用のチラシ等において、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。また、当日の会場内においてPRブースを設け、来場者に対して啓発を行う。	イベント事業の実施	—	—	—	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	□
						実績						
						出演団体数:41団体 来場者数:65,000人	—	—	—			
	21	文化市民局	文化芸術企画課	東アジア文化都市2017京都の開催(東アジア文化都市交流事業)	同時開催都市として選ばれた中国・長沙市、韓国・大邱広域市との文化芸術による交流を通じて、相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多様な文化の国際発信力を高め、東アジア地域の平和的発展に貢献する。	—	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			
	22	文化市民局	文化芸術企画課	大政奉還150周年記念プロジェクト	平成29年は、二条城を舞台にした大政奉還から150周年にあたり、本市を中心に関係各都市とも連携して、広く全国に向けてアピールするための記念事業を実施する(平成平成29年度にて終了)。	—	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			
	23	文化市民局	文化芸術企画課	明治150年・京都のキセキ・プロジェクト	平成30年は明治元年から満150年の節目の年に当たることを踏まえ、市民ぐるみで明治以降の京都の歩みを見直し、学び、未来に活かしていくため、様々な取組を推進する。事業の実施にあたっては、地下鉄・市バスを御利用いただくようPRに努める。	—	—	—	—	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	□
						実績						
						—	—	—	—			

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
24	文化市 民局	文化芸 術企画 課	京都の秋音楽祭	国内外の著名な演奏家や京都 ゆかりの演奏家による多彩な 音楽を市民の皆様に提供し、 京都の音楽文化の振興を図る ことを目的として、公益財団法 人京都市音楽芸術文化振興財 団との主催により実施。	音楽祭の開催	音楽祭の開催	音楽祭の開催	音楽祭の開催	地下鉄 市バス	イベント	○	
					実績							
					開催(9/15～11/23)	開催(9/20～11/22)	開催(9/12～11/23)	開催(9/17～11/23)				
25	文化市 民局	文化芸 術企画 課	レザルティスミ ーティング2019京都 の開催	世界文化自由都市40周年・京 都バרי60周年の記念となる年 に、国際文化交流を一層加速 させるため、世界最大のアー ティスト・イン・レジデンスのネ ットワーク組織であるRes Artis (レザルティス)財団、文化庁と の共同主催で例会を開催し、 アーティスト・イン・レジデンスの 発展等について議論を行う。	—	—	—	—	市バス 地下鉄	イベント	□	
					実績							
					—	—	—	—				
26	文化市 民局	文化芸 術企画 課	KYOTO CULTIVATES PROJECT	芸・産学官連携による、文化芸 術都市・京都の持続的な発展 を目指すプロジェクト。 京都の文化資源を活かして文 化芸術の新たな可能性・価値を 開く新しい形態のフェスティバ ル「KYOTO STEAM-世界文化 交流祭-」を中心に、人材育成 やネットワーク構築に取り組 む。	KYOTO STEAM-世界文化交 流祭-2020開催(3月)	KYOTO STEAM-世界文化交 流祭-2022prologue開催(10 月～12月、3月)	KYOTO STEAM-世界文化交 流祭-開催(12月～2月)	—	市バス 地下鉄	イベント	□	
					実績							
					来場者数:7,757人	来場者数:56,198人	来場者数:43,077人	—				
27	文化市 民局	美術館 総務課	美術館における 展覧会の開催	展覧会を開催するとともに、市 バス・地下鉄を利用した交通案 内を実施し、その利用促進を図 る(広報用チラシ、ポスター掲示 等)。	日展の開催(12～1月)	【ポスター掲示(構内・車内)・ 京都駅立て看板】 ・日展 ・京都の美術 250年の夢 最初 の夢 ・京都の美術 250年の夢 総 集編 ・平成美術館 【ポスター掲示(構内)・京都駅 立て看板】 ・杉本博司展	【ポスター掲示(構内・車内)・ 京都駅立て看板】 ・ドラえもん展 ・上村松園展 ・コレクションとの対話展 ・モダン建築展 ・日展 ・森村泰昌展 ・エジプト展 ・ボンボン展 ・KYOTO STEAM ・兵馬俑展	【ポスター掲示(構内)・チラシ 配架】 ・トリエンナーレ 【京都駅立て看板・ポスター掲 示(構内・車内)】 ・アベンジャーズ展 ・アベンジャーズ展 ・綿羅めく京の明治美術 ・サンリク展 ・ポテロ展 ・躊躇するつくり手たち展(予 定)	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○	
					実績							
					日展の開催(12～1月)25,336 人	観覧者数 ・日展(16,344人) ・杉本博司展(58,654人) ・京都の美術 250年の夢 第1 部～第3部 総集編(34,935人) ・平成美術館(20,833人)	観覧者数 ・ドラえもん展(79,015人) ・上村松園展(39,885人) ・コレクションとの対話展 (6,916人) ・モダン建築展(43,632人) ・日展(20,790人) ・森村泰昌展(18,405人) ・エジプト展(8,280人) ・ボンボン展(34,347人) ・モダン建築展(43,632人) ・KYOTO STEAM(4,941人) ・兵馬俑展(81,208人)	観覧者数 ・トリエンナーレ(3,728人) ・綿羅めく京の明治美術 (18,252人) ・アベンジャーズ展(130,369人) ・アベンジャーズ展(60,401人)				
28	文化市 民局	動物園	「きょうと☆いのち かがやく博物館」 ・京都市動物園・京都市青少年 科学センターが、かけがえのな い自然環境の次世代への継承 及び体験・啓発を目的として、4 園館連携協定のめも交流連携 事業を展開する。	①野生動物学のすすめ4/13 4園館と環境管理課からブ ース出展。京都大学教員による 講演会。NPO団体によるブ ース出展など ②「夏休み生きもの相談会」 8/12 動物標本展示等も同時 に開催 ③京都府立植物園にてワーク ショップ「いきもの広場」実施 (10/5)	①野生動物学のすすめ(4/22 ※開催中止) ②「夏休み生きもの相談会」 8/8 新型コロナウイルスの感 染防止のため、自由研究の相 談会のみ実施 ③いきもの広場(10/3※開催 中止)	①野生動物学のすすめ4/10 4園館と環境管理課からブ ース出展。京都大学教員による 講演会。NPO団体によるブ ース出展など ②「夏休み生きもの相談会」開 催なし ③京都府立大学にて第2回動 物園・植物園連携シンポジウ ム「京・森・探検隊」の開催 (5/22※開催中止) ④京都府立植物園にてワーク ショップ「いきもの広場」実施 (10/2)	①野生動物学のすすめ4/9 4園館と環境管理課からブ ース出展。京都大学教員による 講演会。NPO団体によるブ ース出展など ②「夏休み生きもの相談会」開 催なし ③京都府立植物園にてワーク ショップ「いきもの広場」実施 (10/1) ④同志社大学今出川キャンパ スにて、シンポジウム「生き物 を伝える人びと」開催(10/1)	地下鉄	イベント	○		
					実績							
					①入園者数:6515人 ②参加者数:519人 ③参加者数:40人	①— ②6組のご家族 ③—	①入園者数:3756人 ②— ③— ④参加者数:25人				①入園者数:5060人 ②— ③集計中 ④集計中	
29	文化市 民局	動物園	京都・バリエイ ティスミエーション 60周年記念・バ リエイティスミエ ーション動物園交 流事業	京都・バリエイティスミエ ーション動物園との間で、ヨー ロップイブニングのメネモの寄 贈に関する覚書を締結(5月) 繁殖を目的としてウィーン動 物園から来園(8月)	—	—	—	—	市バス 地下鉄	イベント	○	
					実績							
					—	—	—	—				

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況	
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
	30	文化市民局	元離宮二条城事務所	元離宮二条城におけるイベントの開催及びアクセス紹介	元離宮二条城において、魅力あるイベントを開催するとともに、市民しふん等において、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。 また、元離宮二条城出口に市営地下鉄二条城前駅への道路案内板を常時設置しており、引き続き地下鉄の利用促進に努める。	【取組の推進】 イベントの開催 「二条城障壁面 展示収蔵館」展(年間4回) ・京の七夕 二条城 ニの丸庭園ライトアップ(8月上旬～中旬) ・二条城まつり(10月下旬～12月上旬) ・二条城桜まつり(3月下旬～4月中旬<令和2年度>)	【取組の推進】 イベントの開催 「二条城障壁面 展示収蔵館」展(年間4回) ・二条城夏まつり(8月上旬～下旬) ・二条城まつり(10月下旬～12月上旬) ・二条城桜まつり(3月下旬～4月中旬<令和3年度>)	【取組の推進】 イベントの開催 「二条城障壁面 展示収蔵館」展(年間4回) ・二条城夏まつり(7月下旬～9月上旬) ・二条城まつり(10月下旬～12月上旬) ・二条城桜まつり(3月下旬～4月中旬<令和4年度>)	【取組の推進】 イベントの開催 「二条城障壁面 展示収蔵館」展(年間4回) ・二条城夏まつり(7月下旬～8月下旬) ・二条城まつり(10月下旬～12月上旬) ・二条城桜まつり(3月下旬～4月中旬<令和5年度>)	地下鉄市バス	イベント	○	
						実績							
						・「展示収蔵館」展 年4回を順次実施中 ・京の七夕 ※観光MICE推進室所管事業のため、記載を割愛する。 ・二条城まつり開催中(10/11～12/8)	・「展示収蔵館」展 年4回を実施。ポスターにて公共交通機関の利用を呼びかけた。22,399人 ・二条城夏まつり(8/8～8/30) 27,066人 ※夜間のみ ・二条城まつり(10/14～12/2) 288,747人 ・二条城はアートアクアリウム城を開催 ・二条城桜まつり(3/19～4/11) 86,564人 ※まつり事業については、チラシとポスターを作成し、公共交通機関の利用を呼び掛けた。	・「展示収蔵館」展 年4回を実施。ポスターにて公共交通機関の利用を呼びかけた。27,554人 ・二条城夏まつり(7/21～8/22) 22,777人 ※夜間のみ、9/5までの予定であったが新型コロナウイルス感染症の影響により8/22で終了 ・二条城まつり(10/29～12/12) 173,371人 ・二条城桜まつり(3/18～4/17) 161,300人 ※まつり事業については、チラシとポスターを作成し、公共交通機関の利用を呼び掛けた。	・「展示収蔵館」展 ・4回を順次実施中。 ・二条城夏まつり(7/22～8/21) 44,095人 ※夜間のみ ・二条城まつり(10/28～12/4) ※まつり事業については、チラシとポスターを作成し、公共交通機関の利用を呼び掛けた。		地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
	31	文化市民局	歴史資料館	歴史資料館事業	歴史資料館主催・共催の展示会等のイベントを開催するに当たって、ポスター・チラシ等において、地下鉄・市バスを利用した来場方法をわかりやすく周知し、地下鉄・市バスの利用促進を図る。 また、平成平成30年度は、明治改元から150年の節目の年であることから、明治期の京都の様子が見え、明治期の京都を多角的、学術的に紹介する特別展等を開催する。	展示等の事業の実施	展示等の事業の実施	・展示等の事業の実施 ・京都市有形文化財指定・京都市営地下鉄開業40周年記念特別展「にん」には京都市電・京都市電関係係資料をひもとく(1/6/18～12/5)	展示等の事業の実施	地下鉄市バス	イベント	○	
						実績							
						入館者数: 26,339人	入館者数: 18,897人	入館者数: 26,786人 (内、「にん」には京都市電」17,550人)	入館者数: 12,763人 (10月末時点)		地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
	32	文化市民局	共生社会推進室	男女共同参画センター(ウィングス京都)における各種イベントの開催	烏丸御池・四条駅からのアクセス可能な立地を生かし、イベント・チラシ等において、市バス・地下鉄等を利用し呼び掛ける。	・イベントの開催 ・ウィングスフォーラム ・その他講座等随時開催	・イベントの開催 ・その他講座等随時開催	・イベントの開催 ・その他講座等随時開催	・イベントの開催 ・その他講座等随時開催	地下鉄市バス	イベント	○	
						実績							
						入館者数: 436,987人	入館者数: 236,428人	入館者数: 222,035人	入館者数: 136,683人 (8月末時点)		地下鉄市バス	イベント	○
	33	文化市民局	地域自治推進室	きょうと地域力アップおうえんフェア	自治会・町内会などの地域活動やNPO活動について、楽しく、分かりやすく紹介し、その魅力を発信する啓発イベントを実施する。 ※平成29年度以降、2年に1回開催予定	イオンモールKYOTOでのイベントの開催(11月30日)	令和元年度をもって事業廃止	—	—	地下鉄	イベント	□	
						実績							
						実施日: 11/30 来場者: 約800人	—	—	—		地下鉄	イベント	□
	34	文化市民局	くらし安全推進課	「京都市犯罪被害者等支援条例」に基づく広報啓発	地下鉄駅周辺でのイベントを開催するとともに、イベント周知用のポスター・チラシ等において、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	・「いのちを紡ぐ(つむ)ぐ週間」(5/21～5/27)における啓発事業を実施予定 ・「犯罪被害者週間」(11/25～12/1)における啓発事業を実施予定 ・生命のメッセージ展in京都を開催予定 ・第20回犯罪被害者支援京都フォーラムを開催予定	・「いのちを紡ぐ(つむ)ぐ週間」(5/21～5/27)における啓発事業を実施予定 ・「犯罪被害者週間」(11/25～12/1)における啓発事業を実施予定 ・生命のメッセージ展in京都を開催予定 ・第21回犯罪被害者支援京都フォーラムを開催予定	・「いのちを紡ぐ(つむ)ぐ週間」(5/21～5/27)における啓発事業を実施予定 ・「犯罪被害者週間」(11/25～12/1)における啓発事業を実施予定 ・生命のメッセージ展in京都を開催予定 ・第22回犯罪被害者支援京都フォーラムを開催予定	・「いのちを紡ぐ(つむ)ぐ週間」(5/21～5/27)における啓発事業を実施予定 ・「犯罪被害者週間」(11/25～12/1)における啓発事業を実施予定 ・生命のメッセージ展in京都を開催予定 ・第23回犯罪被害者支援京都フォーラムを開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	
						実績							
						・「いのちを紡ぐ(つむ)ぐ週間」(5/21～5/27)における啓発事業 ※通達講演会(5/25) 80人 ※各区・支所にてパネル展、ホンデリングの実施	・「犯罪被害者週間」(11/25～12/1)における啓発事業 ※各区役所・支所における啓発 ※北区役所(11/16～20)、ゼスト御池(11/24～27)にて大規模パネル展実施 ・生命のメッセージ展in京都を開催 ※京都テルサ ※その他の事業については、新型コロナウイルス感染拡大のため中止	・「犯罪被害者週間」(11/25～12/1)における啓発事業 ※各区役所・支所における啓発 ※上京区役所(11/15～19)、ゼスト御池(11/25～12/1)にて大規模パネル展実施 ・生命のメッセージ展in京都を開催 ※京都テルサ ※その他の事業については、新型コロナウイルス感染拡大のため中止	・「いのちを紡ぐ(つむ)ぐ週間」(5/21～5/27)における啓発事業 ※各区役所・支所における啓発 ※分庁舎1階ロビー(5/12～19、西京区役所(5/20～27)にて大規模パネル展実施 ※令和4年9月末現在、その他事業は記載通り実施の予定。		地下鉄市バス	イベント	○
	35	文化市民局	くらし安全推進課	安心安全まちづくり京都大会	地下鉄駅周辺でのイベントを開催するとともに、広報資料において周知し、その利用促進を図る。	10/4(金)開催予定	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止	荒天のため中止	地下鉄市バス	イベント	○	
						実績							
						参加人数: 約300人	—	代替策として「令和3年安心安全まちづくりパネル展」を開催 場所: ゼスト御池寺町広場 期間: 10/15～20	代替策として府警作成動画をビジョンカー放映 場所: 10/7午後2時～4時 場所: 京都市役所前広場		地下鉄市バス	イベント	○

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	36	文化市民局	共生社会推進室	ヒューマンステージ・イン・キョウト	幅広い市民、特に若年層に対して、人と人との交流の大切さや人権について考える機会を提供するため、コンサート、トーク、パネル展等を実施する。	・ロームシアター京都にて、ヒューマンステージ・イン・キョウト2020を開催(1/25)	・ロームシアター京都にて、ヒューマンステージ・イン・キョウト2021を開催	・ロームシアター京都にて、ヒューマンステージ・イン・キョウト2022を開催	・イベントの見直しにより、事業廃止	地下鉄市バス	イベント	□ イベントの見直しにより、令和4年度から廃止
	37	文化市民局	共生社会推進室	ツラッティ千本特別展・企画展	千本地区の歴史や生活、まちづくりの取組等に関する資料の展示を行う常設展とともに、特別展及び企画展を通じて市民に対し幅広い人権課題に対する啓発を行う。	・特別展の開催 ・企画展の開催	・特別展の開催 ・企画展の開催	・シンポジウムの開催 ・特別展の開催	・特別展の開催(開催時期未定)	地下鉄市バス	イベント	○
	38	文化市民局	共生社会推進室	柳原銀行記念資料館特別展・企画展	崇仁地区の歴史や生活、まちづくりの取組等に関する資料の展示を行う常設展とともに、特別展及び企画展を通じて市民に対し幅広い人権課題に対する啓発を行う。	・特別展の開催 ・企画展の開催	・特別展の開催 ・企画展の開催	・企画展の開催 ・特別展の開催	・特別展の開催(開催時期未定)	地下鉄市バス	イベント	○
	39	文化市民局	共生社会推進室	「四字熟語人権マンガ」募集及び入選作品の展示	「人権」をテーマとした四字熟語や京都市の人権啓発標語をイメージしたマンガ作品を募集し、入賞者に副賞を贈呈する。また、京都国際マンガミュージアム及び漢字ミュージアムとの連携により施設で入選作品の展示を実施する。	・募集 ・作品の展示 ◎ウイングス京都 ◎漢字ミュージアム ◎京都国際マンガミュージアム	・募集 ・作品の展示 ◎京都国際マンガミュージアム ◎漢字ミュージアム	人権啓発の浸透に一定の役割を果たしたため、事業を廃止	—	地下鉄市バス	イベント	□ 人権啓発の浸透に一定の役割を果たしたため、事業を廃止
	40	文化市民局	消費生活総合センター	消費生活フェスタの開催	子どもからお年寄りまで幅広い世代が交流しながら、日常生活における身近な問題や取り組みについて、一緒に考えて学び、考えることを目的とした「多世代交流・学習型イベント」消費生活フェスタを開催する(消費生活フェスタを含む5つのイベントの合同開催)。平成平成30年度から京都エネルギーフェアを加え6つのイベントの合同開催。	イベントの開催 (11/16 6イベント合同開催)	新型コロナウイルス感染症の影響により休止	事業廃止	—	地下鉄市バス	イベント	□
	41	文化市民局	消費生活総合センター	落語を採り入れた消費生活イベントの開催	高齢者やその家族等に対し、消費生活に関する話題を分かりやすく伝えることにより、消費者問題への関心を高めてもらうことを目的として、落語を採り入れた啓発事業を実施する。	イベントの開催 (11/16)	新型コロナウイルス感染症の影響により休止	事業廃止	—	地下鉄市バス	イベント	□
	42	文化市民局	市民スポーツ振興室	プロスポーツや全国規模のスポーツイベントの開催及び誘致促進、スポーツツーリズムの推進	京都サンガF.C.や京都ハナナリーズをはじめとするプロスポーツの試合や全国規模のスポーツイベントの開催及び誘致に取組むとともに、併せてスポーツツーリズムを推進することで、地下鉄・市バスの利用客増につなげる。	・臨時バスの運行 ・利用者優待デーの実施 ・市バス・地下鉄利用促進を記載したポスター等の作成 ・市広報誌等での集客呼びかけ	・市広報誌等での集客呼びかけ ・市広報誌等での集客呼びかけ ・市広報誌等での集客呼びかけ	・市広報誌等での集客呼びかけ ・市広報誌等での集客呼びかけ ・市民しんぶん等で各種試合情報を発信	—	地下鉄市バス	イベント	○
						・京都サンガホームゲーム終了時間帯における臨時バスの運行 ・ハナナリーズの地下鉄・市バス利用者優待デーの実施 ・広報誌「ダッシュ」で公共交通機関の利用呼びかけ	・広報誌「ダッシュ」で公共交通機関の利用呼びかけ ・広報誌「ダッシュ」で公共交通機関の利用呼びかけ	・広報誌「ダッシュ」で公共交通機関の利用呼びかけ ・市公式ツイッターで試合情報と併せて観光情報を発信(観光MICE、市観光協会と連携・協力)	—			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
●	43	文化市民局	市民スポーツ振興室	スポーツを活かしたまちづくり推進 市内連携チーム による取組(令和 4年2月～)	各局と主にプロスポーツチーム が連携した取組やイベントを実施 することにより、市民スポー ツの振興とともに地域の活性化 につなげる。	—	—	—	・市公式ツイッターで京都サン ガF.C.及び京都ハンナリーズ の試合情報と観光情報を併せ て発信することによりスポーツ ツーリズムを促進 ・京都サンガF.C.のホームタウ ンデーで京都市をPRする取組 を実施	地下鉄 市バス	・まちづく り・計画策 定等 ・イベント ・広報・P R・啓発	○
				実績		—	—	—	—			
44	文化市民局	市民スポーツ振興室	市民スポーツ振興室	京都ツーデーウ オーク	全国各地からウオーカーの参 加を募り、ウオーキングを通じ て心と身体の健康づくりのきっ かけを提供するとともに、魅力 と活力あふれるまち・京都を廣 く発信していくことを目的とし て、都大路を歩くウオーカーの 祭典を2日間にわたり開催す る。	京都府ウオーキング協会が主 体となって実施 (3/7～8に開催)	京都府ウオーキング協会が主 体となって実施	京都府ウオーキング協会が主 体となって実施	京都府ウオーキング協会が主 体となって実施 (3/4～3/5実施)	地下鉄 市バス	イベント ・広報・PR・ 啓発	○
				実績		事業の実施	新型コロナウイルス感染症の 影響を受け、中止	新型コロナウイルス感染症の 影響を受け、京都オンラインウ オーク2022を実施(2/26～ 3/13)	—			
45	文化市民局	市民スポーツ振興室	市民スポーツ振興室	京都マラソンの開 催	市民スポーツの振興のみなら ず、高い経済波及効果や都市 ブランドの更なる向上が見込め る京都マラソンを開催する。	事業の実施 (2/16開催)	オンライン開催	オンライン開催	事業の実施 (2月19日開催予定)	地下鉄 市バス	イベント	○
				実績		出走者数:15,211人 携わった人数:44万1千人	オンライン参加者数:9,862人 たけびしスタジアムでの イベント参加者数:1,095人	オンライン参加者数:7,550人 たけびしスタジアムでの イベント参加者数:375人	—			
46	文化市民局	市民スポーツ振興室	市民スポーツ振興室	ワールドマスタ ーズゲームズ関西 の開催	国際マスターズゲームズ協会 (IMGA)が4年ごとに主宰する、 概ね30歳以上のスポーツ愛好 者であれば誰でも参加できる 生涯スポーツの国際総合競技 大会。 本市では、開会式及び4つの公 式競技(バドミントン、スカッ ジュ、空手道、陸上競技トラック &フィールド)を開催予定(2027 年開催)。	事業実施に向けた準備	事業実施に向けた準備	事業実施に向けた準備	事業実施に向けた準備	地下鉄 市バス	イベント	△
				実績		—	①プレイベントマスターズ陸上 競技京都大会を開催(3/14)	①ワールドマスタースゲーム ズ2021関西京都市オープン競 技全国オープンベタング大会 京都市長杯(10/24)	—			
47	文化市民局	文化財保護課	文化財保護課	祇園祭創始1150 年記念事業	京都三大祭の一つである祇園 祭が、創始1150年を迎えるのを 記念し、祭の起源と理念を再認 識するとともに、その価値・魅力 を広く発信するため、2019年の 1年間、講座、シンポジウム公 募写真展、記念講演と演奏等 を実施する。	イベントの実施	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
				実績		①京都の剣鉾差し(6/9)@二 条城 ②祇園祭 記念フェスタ (6/29)@京都経済センター ③市民公募写真展(7/1～ 7/31)@四条通地下道 ④レクチャーシリーズ「祇園祭 温故知新」 (8/31/9/29/10/25,11/8)@京 都アスニ ⑤「都の賑わい 祭—神人と 衆のまつり」(祇園祭—) (12/15)@ロームシアター京 都	—	—	—			
48	文化市民局	文化芸術企画課	文化芸術企画課	京都文化力プロ ジェクト2016・ 2020	京都ゆかりの文化人への呼び掛 けにより、2020年の東京オリン ピック・パラリンピック等の開催 に合わせ、オール京都で文 化の祭典を開催する。	①「京都・くらしの文化×知恵 産業展」の開催 ②第4回推進フォーラムの開 催	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
				実績		①4,300名	—	—	—			
49	産業観光局	産業企画室	産業企画室	計量の図画展	青少年への計量の関心を深め るために、市内小・中学生を対 象とした図画の募集を実施。審 査会により、選出された入選以 上の優秀作品を展示すること で、広く一般市民にも計量に対 する意識高揚を図る。 (主催)一般社団法人京都府計 量協会	「第52回計量の図画展(作品 展・表彰式)を開催(10/26・ 27)	第53回計量の図画展(作品 展・表彰式)を開催	第53回計量の図画展(作品 展・表彰式)を開催	実施予定なし	地下鉄 市バス	イベント	◇
				実績		来場者数 約1,000人	新型コロナウイルス感染症の 影響により中止	新型コロナウイルス感染症の 影響により中止	—			
50	産業観光局	産業企画室(雇用)	産業企画室(雇用)	京都ものづくり フェアにおける公 共交通機関の利 用促進	伝統産業から先端産業まで、 京都の優れた技術・技能を紹 介し、実演や体験等を通じて「 ものづくり」の大切さをアピー ルすることにより、京都産業の 振興と技能尊重意識の醸成を 図る。約2,500枚のリーフレット 及び約350枚のポスターを発行 のうえ関係機関に配布し、フェア の案内とともに、公共交通機 関の利用を呼び掛けている。	京都ものづくりフェアの開催 日付:11/9～10 会場:京都パルスプラザ	リアルでの開催はなし ※新型コロナウイルス感染症 の影響により、展示場での大 規模集客型イベントは実施せ ず、webを活用した技能の魅 力発信、技能伝承を行う「京都 webものづくりフェア2020」を 実施予定	京都ものづくりフェアの開催 (リアルパート) 日付:11/13 会場:京都パルスプラザ ※新型コロナウイルス感染症 の影響により、体験コーナー や展示を実施するリアルパー トと、webを活用した技能の魅 力発信やものづくり体験等 を実施するwebパートに分けて 実施予定	京都ものづくりフェアの開催 (リアルパート) 日付:11/5 会場:京都パルスプラザ ※新型コロナウイルス感染症 の影響により、体験コーナー や展示を実施するリアルパー トと、webを活用した技能の魅 力発信やものづくり体験等 を実施するwebパートに分けて 実施予定	地下鉄 市バス	イベント	○
				実績		参加者数 約30,000人	リアルでの参加者はなし	参加者数(リアルパート) 336人	集計中			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	51	産業観光局	中央卸売市場第二市場	「京都肉」祭の開催	京都府内産和牛ブランド「京都肉」を市民へ周知し、ブランドの浸透、業界の振興を図るため、食肉の普及・啓発、京都肉の販売、京都肉を使った料理の販売等を行う。 (共催)京都肉牛流通推進協議会	イベントの実施(10/6、岡崎公園にて実施)	イベントの実施(岡崎公園にて実施)	イベントの実施(岡崎公園にて実施)	イベントの実施(10/30、岡崎公園にて実施)	地下鉄市バス	イベント	□
	52	産業観光局	中央卸売市場第二市場	京都肉deフェスティバルの開催	京都産の牛・豚・鶏肉をはじめ、乳製品、野菜など京都産の食材を利用した料理を提供することにより、京都産食材の美味しさのPRを行う (共催)京都料理技術新功会	イベントの実施(11/16～17、岡崎公園にて実施)	イベントの実施(岡崎公園にて実施)	イベントの実施(岡崎公園にて実施)	イベントの実施(11/26・27、岡崎公園にて実施)	地下鉄市バス	イベント	○
	53	産業観光局	クリエイティブ産業振興室	「京都伝統産業ミュージアム」の運営	「京都伝統産業ミュージアム」の充実・活性化を図り、来場者増・公共交通機関の利用者増につなげる。	・ふれあい館の運営 ・企画展の実施 ・「交流コミュニケーション型施設」への転換を図るリニューアル工事	・京都伝統産業ミュージアムの運営 ・企画展の実施	・京都伝統産業ミュージアムの運営 ・企画展の実施 ・市民及び観光客向け工房体験事業「京都工房コンシェルジュ」の充実	・京都伝統産業ミュージアムの運営 ・企画展の実施	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発 利便性向上	○
	54	産業観光局	クリエイティブ産業振興室	「伝統産業の日」関連事業	年間を通じて「伝統産業の日」関連事業をPRしていくことで、個々の事業の来場者増、公共交通機関の利用者増につなげる。	関連事業の実施及びPR(集中期間:2～3月)	関連事業の実施及びPR(集中期間:2～3月)	関連事業の実施及びPR(集中期間:2～3月)	関連事業の実施及びPR(集中期間:2～3月)	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○
	55	産業観光局	クリエイティブ産業振興室	KYOTO GMEX (KYOTO Cross Media Experience)	京都が持つ、マンガ・アニメ、映画・映像、ゲーム等のコンテンツのポテンシャルと魅力を国内外に発信するとともに、これらのコンテンツ産業を支える人材育成・人材交流を図ることを目的としたイベントを実施する。	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○
	56	産業観光局	観光MICE推進室	「京の伝統と食のイベント」with The PREMIUM MALT'S Festival	サントリー酒類株式会社の全面的な協力を得て、多くの人が集まるゴールデンウィークの期間中に「京の伝統と食のイベント」を開催する。 本イベントを通じて、市民や観光客に幅広く、京都産食材や伝統産業、伝統文化など、京都が世界に誇る様々な魅力に触れていただくことで、国内外に京都の魅力がPRする。	当該イベントは終了	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	□
	57	産業観光局	観光MICE推進室	京の七夕	「一年に一度、願いごとをする」という七夕にちなんで「願い」をテーマに旧暦の七夕に開催する。 堀川、鴨川を竹や光で幻想的に演出し、京都ならではの七夕を表現する。	開催期間 8/1～31 ※点灯時間 19時～21時30分	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、イベントは実施せず、「願いごと」の募集のみWEB中心に実施。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からオンライン事業を中心に実施する。現地イベントは入場制限が可能な二条城会場とし、「二条城夏まつり2021」と連携して実施。 (8/1～8/15)	京都各所にて開催される七夕にちなんだイベントと連携する	地下鉄市バス	イベント	○

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	58	産業観光局	観光MICE推進室	東山花灯路	東山地域の寺院・神社をはじめとする歴史的文化遺産、白壁や石畳、門前町などのまち並みを生かし、日本情緒豊かな露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」による演出により、春の訪れを魅力的に表現する。	開催期間 3/6～15 ※点灯時間 18時～21時30分	開催期間 3/5～3/14	開催期間 3/4～3/13	当該イベントは終了	地下鉄市バス	イベント	□
						実績						
						総来場者数 1,003,000人	総来場者数 389,000人	総来場者数 1,578,000人	—			
	59	産業観光局	観光MICE推進室	嵐山花灯路	嵯峨・嵐山地域の自然、水辺空間、竹林や歴史的文化遺産、景観など地理的諸条件を生かし、日本情緒豊かな露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」による演出により、初冬の季節感を魅力的に表現する。	開催期間 12/13～22 ※点灯時間 17時～20時30分	開催期間 12/11～12/20	開催期間 12/10～12/19	当該イベントは終了	地下鉄市バス	イベント	□
						実績						
						総来場者数 1,003,000人	総来場者数 389,000人	総来場者数 1,578,000人	—			
	60	産業観光局	観光MICE推進室	岡崎さくら回廊十石舟めぐり	桜が美しい岡崎・琵琶湖疏水において、遊覧船を運転。チラシを作成し、公共交通機関の利用を呼び掛けている。	事業の実施 割引実施期間 4/13～5/6	事業の実施 割引実施期間 4/14～5/6	事業の実施 割引実施期間 4/13～5/5	事業の実施 3/19～4/10	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						253名	中止 ※新型コロナウイルス感染症の影響による運行期間の短縮(3/24～4/5)に伴い、中止。	35名 ※新型コロナウイルス感染症の影響による、運転期間の短縮(3/26～4/25)に伴い、4/25で終了。	—			
	61	産業観光局	観光MICE推進室	鉄道事業者との連携による「京の冬の旅」、「京の夏の旅」の実施	「京の冬の旅」、「京の夏の旅」と連携した観光PR事業を実施する。	事業の実施	事業の実施	事業の実施	事業の実施	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						・第44回 京の夏の旅 118,810人(文化財特別公開) ・第54回 京の冬の旅 269,355人(文化財特別公開)	・第45回 京の夏の旅 1,159人(新型コロナウイルスの影響により実施内容を変更) ・第55回 京の冬の旅 54,744人(文化財特別公開)	・第46回 京の夏の旅 19,851人(文化財特別公開) ・第56回 京の冬の旅 143,084(文化財特別公開)	・第47回 京の夏の旅 106,447人(文化財特別公開) ・第57回 京の冬の旅 実施(予定)			
	62	産業観光局	観光MICE推進室	観光客を対象とした公共交通機関の利用促進	16団体で構成する「公共交通機関でおこしやす・京都市協議会」にて公共交通機関利用にかかる取組の情報共有を図るとともに、お得で便利な乗車券のPRに関する情報を発信する。	事業の実施	事業の実施	事業の実施	事業の実施	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						・お得で便利な乗車券のPR	・お得で便利な乗車券のPR	・お得で便利な乗車券のPR	・お得で便利な乗車券のPR			
	63	産業観光局	観光MICE推進室	観光・文化コンテンツの発信力の強化	ホームページでの発信力を強化するため、民間と連携しながら、魅力的なコンテンツ(エリア別、朝・夜観光、文化体験等)の充実や、観光地の混雑緩和に資する情報等の発信を行う。	事業の実施	事業の実施	事業の実施	事業の実施	市バス地下鉄	広報・PR・啓発	○
						実績						
						・朝・夜、文化体験等をテーマにした観光コンテンツ造成 ・京都観光Navilにおける早朝の市バスを利用した観光モデルコースの発信	・朝・夜、文化体験等をテーマにした観光コンテンツ造成 ・京都観光Navilにおける早朝の市バスを利用した観光モデルコースの発信	・朝・夜、文化体験等をテーマにした観光コンテンツ造成 ・京都観光Navilにおける早朝の市バスを利用した観光モデルコースの発信	・朝・夜、文化体験等をテーマにした観光コンテンツ造成 ・京都観光Navilにおける早朝の市バスを利用した観光モデルコースの発信			
	64	産業観光局	観光MICE推進室	「手ぶら」観光の推進	「手ぶら」観光を周知し、市民と観光客の満足度向上につなげる。	事業の実施	事業の実施	事業の実施	事業の実施	市バス地下鉄	広報・PR・啓発	○
						実績						
						動画、HPの公開による手ぶら観光の周知	動画、HPの公開による手ぶら観光の周知	動画、HPの公開による手ぶら観光の周知	動画、HPの公開による手ぶら観光の周知			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
●	65	産業観光局 交通局	観光 MICE推 進室 自動車 部 運輸課	JR東海「そうだ 京都、行こう。」 キャンペーンとの 連携	JR東海「そうだ 京都、行こう。」 キャンペーンにおいて臨時バス を運行する。	—	—	事業の実施	事業の実施	地下鉄 市バス	イベント	○
						—	—	実績	二条駅西口～高雄の臨時バ スの運行			
●	66	産業観光局	観光 MICE推 進室	交通局と連携し た事業PR	交通局と連携した事業PRを行 う(サイネージ掲出など)。	—	事業の実施	事業の実施	事業の実施	地下鉄 市バス	・広報・P R・啓発	○
						—	・京都一周トレイルと太秦萌な ど交通局公式応援キャラク ターとのコラボポスター制作 ・京都一周トレイルコラボポス ターの駅貼り掲示及びトラフィ カ制作 ・「とっておきの京都プロジェク ト」における市バス均一区間 拡大のPR	・KYOTO againキャンペーン スターの駅貼り掲示及びサイ ネージ掲出 ・朝夜観光ポスターの駅貼り 掲示 ・京都一周トレイルと太秦萌な ど交通局公式応援キャラク ターとのコラボチラシ制作 ・京都一周トレイルコラボチラ シのサイネージ掲出、駅構内 での配架、マンスリーラインへ の掲載 ・「とっておきの京都プロジェク ト」における市バス均一区間 拡大のPR	・祇園祭宵山ガイドのサイネ ージ掲出、ポスター駅貼り掲示、 駅構内での配架 ・朝夜観光と「四畳半タイムマ シンブルース」コラボポスター の駅貼り掲示 ・「とっておきの京都プロジェク ト」における市バス均一区間 拡大のPR ・京の冬の旅 別冊「旅の手 帖」への市バス・地下鉄利用 促進に係る広告掲載 ・京都一周トレイルフォトコン テストのサイネージ掲出			
	67	産業観光局	農林企 画課	お雑煮と京野菜 の食文化フェア ～京の農林秋ま つり～	京都市内の農林業を市民が「身 近に感じられるイベントとして、 農林業の大切さを広く市民に啓 発するとともに、京都発祥の「お 雑煮」や京都を代表する食材で ある「京野菜」を切り口に、京の 食文化の魅力発信を行う。	事業の実施	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						きょうと農林 Special Week 1月14日(火)～18日(土) ザスト御池 5,000人	—	—	—			
	68	産業観光局	農林企 画課	「京の花」物語in 梅小路公園	京都の伝統文化や慣習行事に 欠かせない、花と緑の継承と、 現代様式に合わせた新たな花 文化の啓発により、花と緑の溢 れる美しいまちづくりと、明るく 豊かな心と潤いのある市民生 活を、業界あげて提案する。	当該イベントは終了	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						—	—	—	—			
●	69	産業観光局	農林企 画課	京ベジFESTA	都市農業の価値やほんまもん 京野菜の魅力を中心に、京都 市民の暮らしの中にある京都 市の農業を発信する。 ※主催：JA京都市、共催：京都 市	事業の実施	—	事業の実施	事業の実施	地下鉄 市バス	イベント	○
						11月16日(土) 梅小路公園 来場者数 33,200人	新型コロナウイルス感染症の 影響により一時休止	11月20日(土) 梅小路公園 来場者数 2,000人 ※新型コロナウイルス感染症 の影響により、規模を縮小して 開催	—			
	70	産業観光局	観光 MICE推 進室	祇園祭創始115 0年記念事業	祇園祭創始1150年を契機に、 祇園祭の魅力やSDGsの理念と 共に、国内外に広く情報発信を 行うことにより、祇園祭ひいて は京都への誘客を図る。	事業の実施	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						・祇園祭PR大使任命式 (5/18)＠東京都渋谷区 ・第44回「京の夏の旅」(7月～ 9月)における祇園祭創始 1150年をテーマにした取組の 実施	—	—	—			
	71	産業観光局	観光 MICE推 進室	「第4回UNWTO世 界観光機関/ユネ スコ観光と文化を テーマとした国際 会議」の開催	本会議は、観光と文化の大臣 をはじめとする各国の関係者が 集結し、貧困を緩和し、雇用を 創出し、自然と文化遺産を保護 するために観光と文化の力を いかに活用するかを議論する 唯一の場である。 会議は、大臣会合、基調講演、 分科会、宣言の採択等から構 成され、世界約100諸国、約 1000名が参加する予定であ る。	会議開催	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						参加者数：1,080人	—	—	—			
	72	保健福祉局	障害保 健福祉 推進室	全国車いす駅伝 競走大会	障害のある人々の社会参加の 促進と障害者スポーツの振興 を図るとともに、障害のある 人々に関する理解と認識を深 めることを目的として、全国規 模の車いす駅伝競走大会を開 催している。 地下鉄駅にスタート地点を設 けるとともに、地下鉄駅を通る コースとしている。	3/8実施予定 参加予定者数： 約4,200人 スタート地点： 国際会館駅	—	—	3/12実施予定 参加予定者数： 約4,200人 スタート地点： 国際会館駅	地下鉄	イベント	○
						新型コロナウイルス感染症拡大 防止のため、開催中止	新型コロナウイルス感染症拡大 防止のため、開催中止	新型コロナウイルス感染症拡大 防止のため、開催中止	—			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
73	保健福祉局	障害保健福祉推進室		ほほえみ広場	障害のある方もない方も、互いに交流できる催しを実施することにより、障害のある方の理解を促進し、障害のある方の社会参加及び市民交流を推進することを目的としたイベント(会場：梅小路公園)を実施する。	イベントの開催 10/19実施予定 来場予定者数 約6,000人	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	□
					内容：レクレーション、授産製品の販売、飲食模擬店、ステージ企画等	令和元年10月19日実施 来場者数約5,500人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止	イベント廃止			
74	保健福祉局	障害保健福祉推進室		ユニバーサルデザインフォーラム 京都	ユニバーサルデザインについて市民に対する普及・啓発活動の一環として講座・講演を行う。	ユニバーサルデザインの普及・啓発活動 (R2.3月実施予定)	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	□
75	保健福祉局	障害保健福祉推進室		世界自閉症啓発デーに係る啓発イベント	4月2日の「世界自閉症啓発デー」に合わせ、発達障害への理解促進のための啓発事業として、京都タワーや市役所塔屋のブルーライトアップ、京都駅前での啓発イベントを実施する。	発達障害への理解促進のための啓発事業として、京都タワーや市役所塔屋のブルーライトアップを実施	発達障害への理解促進のための啓発事業として、京都タワーや市役所塔屋のブルーライトアップを実施	発達障害への理解促進のための啓発事業として、京都タワーや市役所塔屋のブルーライトアップを実施	発達障害への理解促進のための啓発事業として、京都タワーや市役所塔屋のブルーライトアップを実施	地下鉄市バス	イベント	○
						平成31年4月2日実施 参加者数：不明	令和2年4月2日実施 参加者数：不明	令和3年4月2日実施 参加者数：不明	令和4年4月2日実施 参加者数：不明			
76	保健福祉局	健康長寿企画課		福祉ボランティア・社協フェスタ	京都市では、福祉をはじめとする様々な分野におけるボランティア活動など、市民の皆様の自主的な活動を支援している。また、各社会福祉協議会においては、地域を基盤とした住民主体の地域福祉活動の推進に取り組まれている。	イベントの開催 (10/13)	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	□
					このような地域福祉活動団体及びボランティアグループの取組の紹介や交流によって、団体相互のネットワークづくりや協働を進めるとともに、ボランティア活動や地域福祉活動について広く市民の皆様を知っていただくため、イベントを開催する。	開催場所：ひと・まち交流館 京都 参加者数：約1,500人	新型コロナウイルス拡大防止のため中止	イベントの見直しにより中止	イベントの見直しにより中止			
77	保健福祉局	健康長寿企画課		市民すこやかフェア	高齢者をはじめとするすべての市民が、世代を越えスポーツや文化活動を通じて交流し、「明るく豊かな長寿社会」について考えるひとつの契機となるような総合福祉イベントとして位置付け、各領域の催しを展開する。なお、子どもからお年寄りまで世代を超えて交流していただけるよう、「エコまちフェスタ」、「消費生活フェスタ」、「京都やんちゃフェスタ(第2部)」、「健康長寿のまち・京都いきいきフェスタ」と同日、同会場で、多世代交流・学習型イベントとして開催する。	市民すこやかフェアの開催 (11月16日みやこめっせ)	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	□
						参加者数：約20,000人	中止	中止	休止			
78	保健福祉局	健康長寿企画課		健康長寿のまち・京都 いきいきフェスタ	市民全体で健康づくりの機運を高めていくため、「健康長寿のまち・京都市民会議」との共催により、「健康長寿のまち・京都」の実現に向けた取組のイベントを開催する。	健康長寿のまち・京都いきいきフェスタの開催 (11月16日開催予定)	コロナの影響により中止	コロナの影響により中止	中止	地下鉄市バス	イベント	◇
					なお、子どもからお年寄りまで世代を超えて交流していただけるよう、「京都エネルギーフェスタ」、「エコまちフェスタ」、「消費生活フェスタ」、「京都やんちゃフェスタ(第2部)」、「市民すこやかフェア」と同日、同会場で、多世代交流・学習型イベントとして開催する。	—	—	—	—			
79	保健福祉局	健康長寿企画課		京都市特定給食施設等講習会	京都市内の特定給食施設等に対して、栄養・給食管理に必要な情報提供を提供するために、講習会を開催する。	講習会2回開催	講習会2回開催	講習会2回開催	講習会2回開催	地下鉄市バス	イベント	○
						9/24、右京区役所39施設 3/16：新型コロナの影響により開催中止	新型コロナの影響により開催中止	10月、3月実施回ともオンライン開催	10/31オンライン開催予定 冬頃：開催予定			
80	保健福祉局	健康長寿企画課		看護の日イベント	5月12日のナースィングール誕生日に合わせ、看護の心を普及するイベントを開催する。	イベントの開催等 (5/11ゼスト御池)	イベントの開催は中止とし、パネル展示のみを実施 (5/2～5/9ゼスト御池)	オンラインイベント(4/23～7/23バーチャル展示)と、パネル展示を実施(9/1～9/8ゼスト御池)	オンラインイベント(5/2～7/29バーチャル展示)と、パネル展示を実施(5/10～5/19ゼスト御池)	地下鉄市バス	イベント	○
						参加者数：1,323人	新型コロナウイルス感染症の影響によりパネル展示を中止代わりに、デジタルサイネージの掲示(12/7～12/13JR京都駅、地下鉄四条駅、東阪橋園四条)や関連グッズの配布を行った	オンラインイベントアクセス数：2,799回	R4年度実績は集計中			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増 客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	81	保健福祉局	健康長寿企画課	京都市骨髄バンク推進キャンペーン	10月の骨髄バンク推進月間の取組として、わかりやすく骨髄バンクを紹介するイベントを開催する。	イベントの開催等 (10月26日実施) 地下鉄京都駅・コトチカ広場で開催。	未実施	未実施	廃止	地下鉄市バス	イベント	□
						実績						
						来場者延べ約2千人。	—	—	—			
	82	保健福祉局	健康長寿企画課	ピンクリボンのスタンプラリー&ウォークイベント	毎年10月をピンクリボン月間の取組として、乳がん検診の啓発するイベント「スタンプラリー&ウォーク」を実施する。	台風の影響により中止	コロナの影響により中止 (WEBスタンプラリーを実施)	コロナの影響により中止 (WEBスタンプラリーを実施)	10月に開催予定	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						—	—	—	—			
	83	保健福祉局	健康長寿企画課	医療的ケア・口腔ケア実践講習会「プロが教える！ご家族向け介護セミナー」	在宅で御家族を介護されている方を対象に、専門家による講義や、実践講座を交えた講習会を開催する。	講習会の開催 (6/25,7/10,7/23,8/7,8/28,9/5,9/19,10/2,10/23,11/13)	講習会の開催 (6/23,7/15,7/28,8/5,8/26,9/10,9/30,10/7,10/28,11/4)	講習会は中止し、代わりに申込者へ各テーマに沿った介護ケアの方法の動画を限定配信	講習会の開催 (9/14,9/28,10/12,10/20,11/16)	地下鉄市バス	イベント	◇
						実績						
						会場：京都府医師会 参加者数：124名 (令和元年9月末時点)	新型コロナウイルス感染症の影響により全日程を中止	申込者数：182名 (市内：137名、市外：45名) 視聴回数：917回	—			
	84	保健福祉局	医療衛生企画課	目の愛護デー	「目の愛護デー」と定められた10月10日に近い日曜日に、京都府眼科医会との共催で、目の無料健康診断や啓発等の催しを毎年開催している。	イベントの実施 (10/14)	イベントの実施	新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止	新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止	地下鉄市バス	イベント	◇
						実績						
						会場：ゼスト御池 地下街河原町広場 検査数：478名 相談数：469名	新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止	新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止	新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止			
	85	保健福祉局	医療衛生企画課	京都市保健福祉局 食中毒・感染症予防対策講習会	例年、5月下旬から6月上旬にかけて、食中毒の多発時期に備え、食品衛生管理の向上と食中毒等の事故防止を図るため、保健・福祉施設及び一般市民を対象とし、食中毒、感染症に関する情報や予防知識について講習会を開催する。	講習会の開催 (5/31開催)	開催なし	書面開催(京都市情報館にて資料公開) (R3.6.1～R4.3.31)	書面開催(京都市情報館にて講習会動画公開) (R4.7.28～R5.3.31)	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						参加者数：537名 会場：ロームシアター京都	開催なしのため、実績なし	書面開催のため、実績なし	書面開催のため、実績なし			
	86	保健福祉局	医療衛生企画課	結核の予防とがんを考えるつどい	9月24日からの結核予防週間と9月のがん征圧月間に合わせ、結核とがんに対する正しい知識や検診による早期発見の重要性について理解を深めていただくことを目的に、講演会を開催する。	講演会の開催 (9/5)	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	9/16で講演会開催予定であったが、8/17時点で新型コロナウイルスの感染拡大により中止	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						参加者数：270名 会場：龍谷大学 警都ホール校友会館	中止のため、実績なし	中止のため、実績なし	来訪者：約400名 会場：龍谷大学深草キャンパス和顔館			
	87	保健福祉局	医療衛生企画課	AIDS文化フォーラムin京都	エイズについて学び、性に関する文化や多様性への理解を深めることを目的とするAIDS文化フォーラムin京都を共催しており、本市も啓発物の掲示や動画の上映等を行っている。	イベントの開催 (10/5,10/6)	全てのイベント(基調講演等)の動画配信(10/11) 会場：龍谷大学深草キャンパス顕真館	全てのイベント(討論会等)の動画配信(10/10) 会場：龍谷大学深草キャンパス顕真館	全手のイベント(講演会等)の動画配信及び発表及び展示を実施(10/8,10/9) 会場：龍谷大学深草キャンパス和顔館	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						参加者数：1,200名 会場：龍谷大学深草キャンパス	視聴者数：800名以上 会場：龍谷大学深草キャンパス顕真館	視聴者数：800名以上 会場：龍谷大学深草キャンパス顕真館	・地下鉄等掲載用ポスターの制作 ・英語版HIV検査啓発チラシの作成			
	88	保健福祉局	医療衛生企画課	世界エイズデー街頭啓発キャンペーン	12月1日の「世界エイズデー」に合わせ、市民一人ひとりにエイズについて理解を深めていただくためにイベントを実施する。	イベントの開催 (12/1) 会場：イオンモールKYOTO	・地下鉄等掲載用ポスターの制作 ・エイズの予防啓発動画とリーフレットの作成	・地下鉄等掲載用ポスター(掲載する4コマ漫画募集キャンペーン実施)の制作 ・大学生コラボした啓発ポスターの作成	・地下鉄等掲載用ポスターの制作 ・エイズの予防啓発動画とリーフレットの作成	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						場所：イオンモールKYOTO Sakura館3階 内容：関係団体との啓発、パネル展示、ワークショップ等 啓発人数：約400人	イベント未開催のため実績なし	イベント未開催のため実績なし	イベント未開催のため実績なし			
	89	保健福祉局	医療衛生企画課	「食の安全・安心デー」食中毒予防啓発イベント	「食の安全・安心デー」に当たる8月1日に、市民に食品の安全性と安心な食生活について関心と理解を深めていただくため、食品等事業者と協働し、食中毒予防に関する啓発活動を実施する。	イベントの開催及び啓発活動の実施(8/1)	新型コロナウイルス感染症の影響により、人が集まるイベント及び街頭啓発活動は中止	新型コロナウイルス感染症の影響により、人が集まるイベント及び街頭啓発活動は中止	街頭啓発活動の実施(8/1)	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						啓発うちわ配布枚数：15,500枚 会場：漢検 漢字博物館・図書館前広場 他	中止のため、実績なし	中止のため、実績なし	啓発ポケットティッシュ配布個数：20,000個 会場：京都錦市場商店街 他			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	90	保健福祉局	医療衛生企画課	京都動物愛護フェスティバル (Kyoto ani-love festival)	動物の愛護と適正な飼養に関する普及啓発をはかるため、毎年9月20日から同月26日までの動物愛護週間1日、地下鉄沿線の会場を借りて開催している。	フェスティバルの開催 (9/22予定)	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	フェスティバルの開催(9/25)	地下鉄市バス	イベント	○
	91	保健福祉局	医療衛生企画課	犬のしつけ教室(ガイドダンスセミナー講座)	人と動物が共存できる生活環境を確保するための啓発事業として、犬の飼い主に対し、犬の習性・生理などの理解を深めるとともに、飼犬の適正な飼養方法、しつけ方を取得してもらうことを、また、これから犬を迎え入れる方に対し、犬を迎え入れるための準備及びひ構えをしていただくために、開催している。	講座の開催	講座の開催(対面講座・オンライン講座の同時開催)	講座の開催(オンライン講座のみ開催)	講座の開催(オンライン講座のみ開催)	地下鉄市バス	イベント	○
	92	保健福祉局	医療衛生課	京都市動物取扱責任者研修会	動物の愛護及び管理に関する法律に規定する動物取扱業者を営む業者の動物取扱責任者を対象に、動物取扱責任者の業務に必要な知識及び能力の向上を図るため、毎年1～2月に5～6回に分けて、地下鉄沿線の会場を借りて開催している。	研修会の開催	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	未定	地下鉄市バス	イベント	○
	93	保健福祉局	地域リハビリテーション推進センター相談課	高次脳機能障害普及啓発事業 「こうじの世界 高次脳機能障害×廻」	事故や脳の病気等により脳を損傷したことにより生じる高次脳機能障害については、外見上の判断が難しく、周囲の理解が得られにくい障害とされており、広く市民の方に高次脳機能障害を知っていただくために、「廻」の人気のあやかった、街角での啓発イベントを実施する。	こうじの世界 高次脳機能障害×廻の開催 (11/3予定)	こうじの世界 高次脳機能障害×廻の開催 (秋頃予定)	廃止	—	地下鉄市バス	イベント	□
	94	保健福祉局	健康長寿企画課	熱中症予防講演会	熱中症が起こる仕組み、応急処置、予防方法等についての知識を普及啓発する。 ※京都市生涯学習総合センター(京都アスニー)と共催で開催。	7月頃、講演会の開催	コロナにより中止	コロナにより中止	日時:7月29日10:00～11:30 場所:京都アスニー 4階ホール 参加者:78名	地下鉄市バス	イベント	○
	95	子ども若者はぐくみ局	はぐくみ創造推進室	子どもを共に育む京都市民憲章実践推進者表彰式	「子どもを共に育む京都市民憲章」の普及啓発と実践活動を推進するため、モデルになる活動等に取り組む個人や団体への表彰式典を実施する。 また、実践推進者表彰の受賞者には、副賞としてトラフィカ京カード等を贈呈。	実践推進者表彰式、講演会、普及啓発イベントの実施	実践推進者表彰式の実施	実践推進者表彰式、交流会の実施 ※令和3年度から実践推進者表彰式は自治記念式典内で実施。	実践推進者表彰式、交流会の実施	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 乗車券販売・特典付与 その他	○
	96	子ども若者はぐくみ局	育成推進課	「京の七夕列車」及び絵画列車「子どもたちの願いを乗せて」の運行	「京の七夕」関連事業として、児童館、学童保育所、保育園の子どもたちの願いのこもった短冊を掲出した地下鉄「京の七夕列車」等の運行のほか、時期を別にして、子どもたちが描く絵画を掲出した地下鉄「絵画列車」の運行により、地下鉄の利用促進を図る。 (主催 公益社団法人京都市児童館学童連盟・京都市日本保育協会)	【七夕列車】 地下鉄二条城前駅・今出川駅・東山駅に、児童館、学童保育所や保育園の子どもたち約1,700人の「願いごと」短冊を展示 【絵画列車】 地下鉄烏丸御池駅・東山駅に絵画を展示 ※ともに列車内掲示なし	同左	同左	同左	地下鉄	イベント	○

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	97	子ども 若者は ぐくみ局	育成推 進課	京都やんちゃフェ スタ(第1部、第2 部)	子ども、子育て中の家庭、子育て 支援者ほか全ての市民を対象に、 児童の健全育成と子育て支援を 推進する総合的な次世代育成イ ベントを開催。イベントでは、親 子で楽しめるステージ、各種遊び ・工作・体験のコーナー、各種展 示コーナー等を展開する。 イベントのポスターやチラシに地 下鉄の最寄駅からのアクセスを 地図で表示している。	イベント開催 第1部:10/26 第2部:11/16	イベント開催	行財政改革により休止	行財政改革により休止	地下鉄 市バス	イベント	○
	98	子ども 若者は ぐくみ局	育成推 進課	石京ブロック児童 館・学童保育所ま つり	児童館、学童保育所が、ステー ジ発表、各種コーナーなど、子 ども向けの工夫を凝らした出し 物を実施し、その中で交通局の バスを駆け地下鉄利用をア ピールする。 (主催 公益社団法人京都市 児童館学童連盟)	5/18開催	開催予定	開催予定	5/21開催	地下鉄 市バス	イベント	○
	99	子ども 若者は ぐくみ局	子ども 家庭支 援課	児童虐待防止啓 発事業(京阪市 株式会社等との 共同による街頭 啓発)	「児童虐待防止推進月間」 (11月)や子どもの虐待をなくす ための市民運動「オレンジリボ ン運動」を周知するため、京阪 ホテルズ&リゾーツ株式会社 等と共同で、京都タワー付近 (地下鉄京都駅近辺)において、 グッズの配布等の街頭啓 発を実施する(平成24年度から 毎年11月上旬に実施。平成25 年度以降は京都府警署及び児 童館学童連盟と、平成26年 度は京都府とも共同実施)。	啓発イベントの実施 【11.1実施】 ・啓発物品(リフレット、 ウェットティッシュ、クリア ファイル)の1,600部配布 ・トラフィカ京カード10,000 枚販売	啓発イベントの実施 ・啓発物品の配布 ・トラフィカ京カード10,000枚販 売	啓発イベントの実施 ・啓発物品の配布	啓発イベントの実施 ※ 啓発物品の配布は検討中	地下鉄 市バス	イベント ・広報・PR・ 啓発 その他	○
	100	子ども 若者は ぐくみ局	こども みらい 館	みらいっこまつり	乳幼児とその家族を対象とする イベントを2日間にわたって実 施する。	みらいっこまつり実施 (12/13～12/14)	市全体でのイベント見直しに 伴い、開催中止	市全体でのイベント見直しに 伴い、開催中止	市全体でのイベント見直しに 伴い、開催中止	地下鉄 市バス	イベント	○
	101	子ども 若者は ぐくみ局	幼保総 合支援 室	保育フェスタ	幼保総合支援室、公益社団法 人京都市保育園連盟等の代表 で組織される「笑顔いっぱい元 氣いっぱい保育フェスタ実行委 員会」での協議をもとに、乳幼 児及びその保護者をはじめと する一般市民を対象とした子 育て講演会、絵画展、イベント を開催する。事業を通じて、子 育てしやすい街づくりの実現に 向け、乳幼児健全育成に対する 市民の理解と認識を深め、職 員の資質向上を図るとともに、 本市の保育実践内容を広く市 民に周知する。	イベントの開催等 (2/3,2/8～10開催予定)	イベントの開催等	新型コロナウイルス感染症の 影響により一時休止	新型コロナウイルス感染症の 影響により一時休止	地下鉄 市バス	イベント	◇
	102	子ども 若者は ぐくみ局	幼保総 合支援 室	京都市私立幼稚園 大会	京都市私立幼稚園協会の加盟 園の園児・保護者が一堂に会 し、幼稚園教育について関心 を高め合い、相互の親睦を深 めることにより本市の幼稚園 教育の充実・発展を図る。	イベントの開催等 (10/21開催)	イベントの開催等 (10/15開催予定)	イベントの開催等 (10/13開催)	実施なし	地下鉄 市バス	イベント	□
	103	子ども 若者は ぐくみ局	幼保総 合支援 室	京都府私立幼稚園 園児が展	京都府私立幼稚園連盟の加盟 園の園児が描いた絵画の展示 を中心に、京都の私立幼稚園 の良さについて広く市民にア ピールし、今後の幼稚園教育 の充実・発展を図る。	イベントの開催等 (1/22～27開催)	イベントの開催等	イベントの開催等 (1/12～1/17)	イベントの開催等 (高島屋にて実施予定)	地下鉄 市バス	イベント	○
	104	子ども 若者は ぐくみ局	幼保総 合支援 室	京都幼児音楽 フェスティバル	市内約20箇箇の保育園が、こ どもの豊かな心の育成を促進 するために、日頃積み重ねて きた音楽リズム保育の成果を 市民に広く発表する。	イベントの開催等 (2/8～9開催)	イベントの開催等 (2/7開催)	イベントの開催等 (2/12開催)	新型コロナウイルス感染症の 影響により一時休止	地下鉄 市バス	イベント	◇

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
●	105	子ども 若者は ぐくみ局	育成推 進課・ 幼保総 合支援 室	「コロナ禍でも元 気いっぱい！笑 顔いっぱい！笑 顔いっぱい！」絵 画展	「コロナ禍でも元気いっぱい！ 笑顔いっぱい！」をテーマとし、 児童館や保育園等の子どもた ちが制作した絵画を、京都市営 地下鉄烏丸御池駅構内に展 示。	—	—	絵画を展示 (6月22日～8月17日)	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			
	106	都市計 画局	都市総 務課	バス停・地下鉄 駅近隣の公共施 設等におけるイ ベントの開催	市バスのバス停や地下鉄駅に 近い公共施設等において積極 的にイベントを開催し、施設等 の利用者を増やすことにより、 市バス・地下鉄の利用促進に 寄与する。 ＜関連施設＞ ア 御池公共地下広場 イ バセオ・ダイゴロー西館ア トリウム(公共空間) ウ 京都市景観・まちづくりセン ター	イベント、事業の開催	イベント、事業の開催	イベント、事業の開催	イベント、事業の開催	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						(イベント等参加者数) ア：3,856,979人 イ：15,609人 ウ：242人	(イベント等参加者数) ア：6,624,623人 イ：10,146人	(イベント等参加者数) ア：5,743,837人 イ：9,270人	(イベント等参加者数) ア：3,812,791人(10月末まで) イ：10,090人(10月末まで)			
	107	都市計 画局	まち再 生・創 造推進 室	らくなん進都にお けるイベントの開 催	ウォーキング等のイベントの開 催により、らくなん進都の魅力 発信や、地域交流の促進を図 る。	ウォーキングイベント等の開 催及び参加	イベント等の開催及び参加	ウォーキングイベント等の開 催及び参加	イベント等の開催及び参加	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						・1,240人(ウォーキングイベ ント参加者数) ・地図アプリambula mapに(ら くなん進都タウンマップ)掲載 ・らくなん進都整備推進協議 会が各種イベントに参加(京セ ラ夏祭り、伏見ふれあいプラ ザ、南区民ふれあいまつり、 中街ビジネスフェア)	新型コロナウイルス拡大防止のた め各種イベントは中止	・564人(ウォーキングイベ ント参加者数) ・らくなん進都整備推進協議 会が中街ビジネスフェアに参 加(その他イベントは開催中止 のため参加不可)	・らくなん進都整備推進協議 会が中街ビジネスフェアに参 加(その他イベントは開催中止 のため参加不可)			
	108	建設局	自転車 政策推 進室	自転車のルー ル・マナーの周知 徹底	地下鉄駅周辺でのイベントを開 催するとともに、イベント周知用 のポスター・チラシ等におい て、市バス・地下鉄の利用促進 を図る。	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						5/12(日)に岡崎公園及びみ よこめつせにおいて「アーキエ ムズプロデュース 自転車マ ナーアップフェスタ in Kyoto」 を開催。来場者数約32,400人 から中止	5/17(日)に「アーキエムズ プロデュース 自転車マナーア ップフェスタ in Kyoto」の開催を 予定していたが、新型コロナウイルス 感染拡大防止の観点 から中止	11/7(日)に大宮交通公園に おいて「アーキエムズプロ デュース 自転車マナーア ップフェスタ in Kyoto」を開催。来 場者数約3,500人	11/6(日)に梅小路公園七条 入口広場において「アーキエ ムズプロデュース 自転車マ ナーアップフェスタ in Kyoto」 を開催。来場者数約35,000人			
	109	建設局	みどり 政策推 進室	明治150年・京 都のキセキ・プロ ジェクト 明治産業遺産と しての梅小路チ ンチン電車再生 事業	京都が誇る明治文化を今に伝 える梅小路チンチン電車の歴 史的価値を伝えるため、梅小路 公園で企画展を実施するととも に、老朽化や損耗が激しい部 品の調査・補修を行い、車両の 再生を実施する。	—	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			
	110	北区	地域力 推進室	職員の利用促進	北区厚生会事業など、職員が 企画するイベント等について、 参加者に集合場所までの交通 手段として、公共交通機関を積 極的に利用するよう呼び掛け る。	取組の推進	新型コロナウイルス感染症の 影響が収まれば、取組を継続	新型コロナウイルス感染症の 影響が収まれば、取組を継続	新型コロナウイルス感染症の 影響が収まれば、取組を継続	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						令和元年11月16日実施の北 区厚生会事業「北区歩こう会」 において、自宅から集合場所 までの解散場所から自宅まで の交通手段として、公共交通 機関の利用を呼びかけ。	新型コロナウイルス感染症の 影響により、北区厚生会事業 については休止	新型コロナウイルス感染症の 影響により、北区厚生会事業 については休止	●「京都キタ短編文学賞」(作 品募集令和4年7月15日～令 和4年11月15日) ●「またまた」北区も船岡山 も盛り上げたい！」キャンペー ン(仮称)(令和5年3月15日 ～5月15日予定)			
●	111	北区	地域力 推進室	船岡山を活かし た魅力スポットの 創出	ポスター・チラシに地下鉄・市バ スの案内を表示する。また、地 下鉄の駅でポスター掲示・チラ シ配案を行う。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						●船岡山魅力発信プロジェクト 冊子、船岡山魅力発信プロ ジェクトニュースレターvol.01～ 03発行 ●ふなおかやま散策ツアー (令和元年10月22日、11月10 日、12月25日)	●船岡山マルシェ(令和2年12 月6日) ●「船岡山を盛り上げたい！」 キャンペーン(令和3年3月11 日～令和3年6月30日)	●「船岡山を盛り上げたい！」 キャンペーン(令和3年3月11 日～令和3年6月30日) ●「もっと」北区も船岡山も盛 り上げたい！」キャンペー ン(令和3年10月15日～令和4年 2月28日)	北区民ふれあい事業(魅力再 発見事業(11/5実施)、北区民 つながるまちフェスタ(11/20実 施))におけるポスター・チラ シ・市民しんぶんに掲載した。			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	112	北区	地域力 推進室	北区民ふれあい 事業（公共交通 機関の利用促進）	ふれあいまつり等の北区民ふれあい事業、人権啓発事業等の実施に当たり、参加者に公共交通機関の利用を積極的に呼び掛ける。	取組の継続	取組の継続	取組の継続	取組の継続	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○
						実績						
					北区民ふれあい事業（ふれあいまつり（5/26実施）、文化フェスティバル（9/8実施））におけるポスター、チラシ、市民しんぶんに掲載した。	北区民ふれあい事業（ふれあいまつり、魅力再発見とも）は中止したが、人権啓発事業（人権のつどい：12/3実施）におけるポスター・チラシ・市民しんぶんに掲載した。	人権啓発事業（人権のつどい）は中止したが、北区民ふれあい事業（ふれあいまつり、魅力再発見：11/28実施）におけるポスター・チラシ・市民しんぶんに掲載した。	●「京都キタ短編文学賞」（作品募集令和4年7月15日～令和4年11月15日） ●「またまた」北区も船岡山も盛り上げたい！」キャンペーン（仮称）（令和5年3月15日～5月15日予定）				
	113	北区	地域力 推進室	北区民ふれあい まつりにおける交 通局コーナーの 設置	市バス・地下鉄の利用を呼びかけるとともに、市バス1日乗車券等や交通局オリジナルグッズの販売を行う。	取組の継続	取組の継続	取組の継続	休止	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・ 啓発 乗車券販 売・特典付 与	△
						実績						
					交通局のブースを設置し、公共交通機関利用促進の啓発を行った。（ふれあいまつり参加者数：9,000人）	中止	中止	中止	休止			
	114	上京区	地域力 推進室	職員の利用促進	職員内で企画する催しの際に、会場までの移動手段として、利用可能な場合は、臨時バスを手配。または、市バスの利用を勧奨。	イベントの開催	— （イベント中止）	— （会場に集合しない形式でイベントを実施）	— （会場に集合しない形式でイベントを実施）	市バス	イベント 職員等利 用	○
						実績						
					市バス、地下鉄の利用を勧奨	—	—	—	—			
	115	上京区	地域力 推進室	「上京区民ふれ あいまつり」にお ける地下鉄・市バ スのPR	ポスター、チラシに地下鉄・市バスの案内を表示する。	10/20に開催予定	新型コロナウイルスの影響により中止	10/31に開催予定	全市民的に開催中止となった	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	◇
						実績						
					10/20に開催 来場者数8,500人	新型コロナウイルスの影響により中止	新型コロナウイルスの影響により中止	—	—			
	116	上京区	地域力 推進室	上京区人権啓発 事業などにおける 地下鉄・市バスの 利用促進	同志社大学寒梅館のほか、上京区内の施設を利用して開催する事業において、ポスター・チラシに地下鉄・市バスの案内を表示する。また、地下鉄の駅でポスター掲示・チラシ配架を行う。	取組の推進（5月「映画のつどい」など）	取組の推進（5月「映画のつどい」など）	取組の推進（5月「映画のつどい」など）	取組の推進（「上京区映画のつどい」など）	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○
						実績						
					「映画のつどい」来場者数 633人	新型コロナウイルスの影響により中止	新型コロナウイルスの影響により中止	（令和5年3月実施予定）				
	117	上京区	地域力 推進室	上京区140周年 記念事業	ポスター・チラシに地下鉄・市バスの案内を表示する。また、地下鉄の駅でポスター掲示・チラシ配架を行う。	取組の推進（4/27～4/28実施 「日本の奇跡上京大文化祭」 他）	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○
						実績						
					「日本の奇跡上京大文化祭」 来場者数 約10,000人	—	—	—	—			
	118	左京区	地域力 推進室	ふれあい事業、 左京キラリ市等 区主催事業での 公共交通機関利 用促進	ふれあい事業等区主催事業を市バス・地下鉄沿線で開催する際には、パンフレットに最寄駅やバス停、系統を記載。また、関係団体、参加者に市バス・地下鉄利用を呼び掛ける。啓発ブースを設ける場合は、交通局も開設できるよう配慮する。	取組の推進	1 第24回左京区民正月いけばな教室 2 左京キラリ市	1 左京区民ふれあいまつり2022 中止 2 第25回左京区民正月いけばな教室 日時：令和3年12月24日 場所：左京区役所 参加者：30名 3 人権啓発イベント「左京にドイツとフランスのクリスマスがやってくる！」 日時：令和3年12月19日 場所：左京区役所 参加者：494名 4 左京キラリ市 日時：①令和3年7月29日 ②令和3年12月22日 ③令和4年3月3日 場所：左京区役所 参加者：①約280名 ②約250名 ③約200名	1 第40回左京区民煎茶会 日時：令和4年10月15日 場所：白沙村荘 参加者：116名 2 第26回左京区民正月いけばな教室 日時：令和4年12月23日 場所：左京区役所 3 第29回左京区民ふれあいウォーキング 日時：令和4年11月23日 場所：宝が池公園 4 左京にクリスマスマーケットがやってくる！（人権事業） 日時：令和4年12月17日 場所：北山ふれあいセンター 5 左京キラリ市 ①日時：令和4年8月10日 場所：左京区役所 参加者：約280名 ②日時：令和4年12月22日（予定） 場所：左京区役所	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	119	中京区	地域力 推進室	「中京区民ふれ あいまつり」にお ける地下鉄・市バ ス利用の促進	ふれあいまつり開催の広報活 動を通じて、地下鉄(市バス)利 用を呼び掛けるとともに、当日 は交通局ブースを出店しトラ フィカカードの販売を行う。	10/20(日)開催	中止	10/31(日)開催	中止	地下鉄 市バス	イベント	△
						来場者数 約25,000人	中止	中止	中止			
	120	東山区	地域力 推進室	東山区民ふれあ いひろばにおけ る参加者の市バ ス・地下鉄の利 用促進	広報時に、会場までの交通手 段として公共交通機関の利用 を促す文言を掲載する。 また、当日は交通局ブースを出 店しトラフィカカードの販売等 を行う。	取組の推進 11/4(月・祝) 開催	取組の推進 (代替事業として ロゲイニングを実施)	取組の推進 (代替事業として ロゲイニングを実施)	取組の推進 (代替事業として ロゲイニングを実施)	地下鉄 市バス	イベント	○
						来場者数 11,000人	来場者数 50人	来場者数 150人	来場者数 100人			
	121	東山区	地域力 推進室	各種ふれあい事 業における景品 等でのトラフィ カカードの活用	ふれあいひろばにおける景品 にトラフィカカードを選定す る。	取組の推進 11/4(月・祝)開催 ※予算の都合上、活用なし	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						—	—	—	—		乗車券販 売・特典付 与	
	122	東山区	地域力 推進室	ふれあい文化財 産賞会におけ る公共交通機関 の利用促進	東山区内の社寺等をスタンプラ リー方式で巡るふれあい文化 財産賞会事業において、パンフ レットに最寄のバス停を記載す るなどし、公共交通機関の利用 促進を図る。	今年度は開催しない	—	—	—	市バス	イベント	□
						なし	—	—	—			
	123	東山区	地域力 推進室	手しごと職人プロ ジェクトオリジ ナル本出版記念 イベント	イベント開催広報時に、会場ま での交通手段として公共交通 機関の利用を促す文言を掲載 する。	—	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						—	—	—	—		広報・PR・ 啓発	
	124	東山区	地域力 推進室	盛り窯で知る京 焼・清水焼!「歩 く器 食べる器 眠る器」等のイ ベント開催	イベント開催広報時に、会場ま での交通手段として、公共交通 機関の最寄り駅(バス停)を掲 載する。	取組の推進 11/9、11/10 開催	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						来場者数 572人(2日間)	—	—	—		広報・PR・ 啓発	
●	125	東山区	各所属	各種イベントへの 市バス利用促進	東山区役所が実施する各種イ ベントのチラシ等に市バスを区 役所・イベント会場へのアクセ ス方法としてを記載し、利用促 進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	イベント	○
						取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進		広報・PR・ 啓発	
	126	山科区	地域力 推進室	「やましな駅前陶 灯路」の実施	山科駅周辺の賑わいの演出に よる活性化と、京焼・清水焼の イメージアップを図るため、山科 の玄関口、山科駅周辺を会場 として、約2千個の京焼・清水焼 の陶器や切子グラスに和氣燭 を灯す「やましな駅前陶灯路」 を実施。	取組の推進	実施の検討	実施の検討	実施の検討	地下鉄	イベント	◇
						台風のため、中止 ＜予定していた内容＞ 令和元年度は、メインテーマを 「星空さんぽ」とし、星空を表 現する演出を実施。 洋ローソクや炎型LEDキャンド ルに加えて、京都の伝統産業 である和・京氣燭を使用し、赤 や黄色に力強く揺らぐ炎の灯 りを展示。 引き続きスタンプラリーを実施 するとともに、華道とのコラボ により華やかな世界を表現。 予定していた開催日：10/12 (土)	新型コロナウイルス感染症拡 大防止のため、休止	新型コロナウイルス感染症拡 大防止のため、休止	事業休止			
	127	山科区	地域力 推進室	「ふれあい”やま しな”区民ふれあ い文化祭」参加 者の地下鉄利用 促進	開催場所を東部文化会館(堀辻 駅付近)とし、案内チラシ等で地 下鉄利用を呼び掛ける。 また、「区民ギャラリー」の賞品 等にて、できる限りトラフィカ カードを利用する。	取組の推進 (2/23実施)	取組の推進	取組の推進	取組の推進 (2/12開催予定)	地下鉄	イベント	○
						2/23 参加者数 約4,500人	オンラインにて開催	オンラインにて開催			乗車券販 売・特典付 与	

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	128	山科区	地域力 推進室	山科区「区民歩こう会」参加者の地下鉄利用促進	毎年12月に開催している山科区「区民歩こう会」では事前にコースを設定し、集合場所まで及び解散場所から地下鉄を利用することを促進している。	取組の推進	—	—	—	地下鉄	イベント 広報・PR・ 啓発	□
						12/1 参加者数 約200人 (集合場所は地下鉄沿線ではない。)	—	—	—			
	129	山科区	地域力 推進室	明治150年記念・山科疏水ウォーキング	山科疏水に架かる明治時代に建造された日本最初の「コンクリート橋(11号橋)」など明治期の土木施設を巡るウォーキングを開催。	—	—	—	—	地下鉄	イベント 広報・PR・ 啓発 乗車券販売・特典付与	□
						—	—	—	—			
	130	山科区	地域力 推進室	山科義士まつり	昭和40年代の人口が急増した際、地域コミュニティを強めるため、地域と企業、行政が力を合わせて、始まった。多くの区民により運営され、訪れ入り訪来を載った義士が区内を練り歩く、今や京都の年末を彩る風物詩。一大イベントとして多くの市民や観光客に親しまれている。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進 (12/14実施予定)	地下鉄	イベント	○
						12/14実施 (昆沙門堂～ラクト山科～東部文化会館～岩屋寺・大石神社)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止	—			
	131	山科区	地域力 推進室	清水焼の郷まつり	京焼・清水焼の作家や窯元から陶芸材料店、器を納める木箱を制作する店まで、「やきもの」に関連する60以上の会社が集積する清水焼団地において、素敵な陶器が格安の価格で購入できる「大陶器市」を開催する。(当日は100軒以上出店) また、府内各地からこだわりの農産物や加工品、グルメが勢揃いする「食のマルシェ」や全国でも珍しい京陶人形絵付け等の「陶芸体験」も開催する。	取組の推進	実施の検討	実施の検討	実施の検討	地下鉄	イベント	○
						10/18～20開催 ○大陶器市 ○陶芸体験 ・京陶人形絵付け ・どろんこ広場 ・楽焼 ○京都ほっこりマルシェ ○エンカルマルシェ	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休止	10/21～23開催 ○大陶器市(規模を縮小、京焼・清水焼に特化した出展) ○キッチンカー等での飲食物の販売(マルシェは中止)			
	132	山科区	地域力 推進室	人権のつどい	12月の人権月間に、様々な人権啓発の取組を実施する。	取組の推進 (12月11日実施予定)	取組の推進	取組の推進	—	地下鉄	イベント	□
						12/11実施 東部文化会館 講師：清水 健 「大切な人の「想い」とともに」	12/5 東部文化会館 ・バリアフリーでの映画上映 「こどもしよくどう」 (上映前深田麗美氏講演)	12/5 東部文化会館 ・バリアフリーでの映画上映 「心の傷を癒すということ」 (上映前深田麗美氏講演)	—			
	133	山科区	地域力 推進室	防犯講演会	「世界ー安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」山科区推進協議会の取組の推進と防犯意識の向上を図るため、講演会を実施する。	—	—	—	—	地下鉄	イベント	□
						—	8/19実施 京都美科大学 講師：小宮信夫 「犯罪はこの場所で起こる ～犯罪を「したくなる」環境と犯罪を「あきらめる」環境がある～」	—	—			
	134	山科区	地域力 推進室	安心安全パレード	「世界ー安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」山科区推進協議会の取組を推進するため、毎年、式典、街頭パレード、街頭啓発活動を実施する。	取組の推進	—	—	—	地下鉄	イベント	□
						6/30 実施 山階小学校 山科区の治安概況報告、安心安全宣言など。 パレードは雨天のため中止	—	—	—			
	135	山科区	地域力 推進室	ワンワン大作戦	山科警察署、山科区役所、伏見区役所駐留支所で、特殊詐欺や交通事故の被害から高齢者を守るため、毎月15日に街頭啓発事業「ワンワン大作戦」を実施する。	未定	—	—	—	地下鉄		□
						—	—	—	—			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	136	山科区	地域力 推進室	山科検定	山科の歴史、文化、産業等への理解を深め、区民の皆様の山科への愛着を一層醸成するとともに、区外の皆様に対して山科の魅力を広く発信するため、検定を実施。	取組の推進 (12/1実施予定)	実施の検討	実施の検討	取組の推進 (12/4日実施予定)	地下鉄	イベント	○
						実績						
						12/1実施 ○受検者数：308人 ○地下鉄の利用促進のため、チランに地下鉄の駅から受検会場までのルートに記載	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休止	○申込者数269名 ○地下鉄の利用促進のため、チランに地下鉄の駅から受検会場までのルートに記載			
	137	山科区	まちづくり 推進 担当	忠臣蔵サミットin 山科	「忠臣蔵ゆかりの地」の所在する全国の自治体が集まり、お互いの親善と友好を深めながら全国的な連帯のもと、『忠臣蔵』に関わる取組と情報交換を行い、地域の活性化と発展向上のために協力していくことを目的とした交流事業を実施	取組の推進 (10/25、26実施予定)	—	—	—	地下鉄	イベント	□
						実績						
						○ポスターを地下鉄の駅に掲載し、会場の最寄を地下鉄に設定した。	—	—	—			
	138	山科区	地域力 推進室	天皇陛下御即位 記念 「山科区版非公開文化財等の特別公開」	これまで非公開であった安祥寺をはじめ、毘沙門堂、勸修寺、随心院、本願寺等の皇室ゆかりの寺院等と連携し、秋の紅葉シーズンに山科区だけの非公開文化財の特別公開を実施	取組の推進 (11/16～12/1実施予定)	—	—	—	地下鉄	イベント	□
						実績						
						11/16～12/1実施 ○五箇寺の特別公開 ○特別公開に合わせたスタンブリー ○特別公開期間中の最寄駅乗降者数の増加(対前年同期比で山科駅約3～4%増、御陵駅約5%増、小野駅約10%増)	—	—	—			
	139	下京区	地域力 推進室	「区歩こう会」参加者への利用啓発	下京区厚生会事業「区歩こう会」を実施するにあたり、公共交通機関の利用促進を図る場所の設定や、参加者に公共交通機関の積極的な利用を促す。	10月22日実施	下京区厚生会事業「区歩こう会」の実施	下京区厚生会事業「区歩こう会」の実施	下京区厚生会事業「区歩こう会」の実施	地下鉄 市バス	イベント	◇
						実績						
						参加者数：48名	新型コロナウイルスの影響により中止	新型コロナウイルスの影響により中止	—			
	140	下京区	地域力 推進室	「下京区ふれあいひろば」参加者の市バス・地下鉄の利用促進	梅小路公園でイベントを開催。参加者に公共交通機関の利用を呼びかける。	継続推進 11/10(日)開催予定	継続推進	イベントの見直しにより未実施	イベントの見直しにより未実施	地下鉄 市バス	イベント	△
						実績						
						参加者数：約25,000人	新型コロナウイルスの影響により中止	—	—			
	141	下京区	地域力 推進室	憲法月間、人権月間の事業参加における市バス・地下鉄の利用促進	事業の周知を行う際には、チラシ、ポスター、市民しんぶん区版に、地下鉄・市バス等公共交通機関の利用を呼び掛ける。	継続推進	継続推進	予算の都合により人権月間のみ開催	予算の都合により人権月間のみ開催	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						憲法月間(5月)：88人 人権月間(12月)17日実施予定	憲法月間(5月)：中止 人権月間(12月)：オンライン配信	人権月間(12月)：会場参加43名 別途オンライン配信も実施	—			
	142	下京区	地域力 推進室	下京区「サマーフェスタ」参加時における市バス等の利用促進	事業の周知を行う際には、チラシ、ポスター、市民しんぶん区版に、地下鉄・市バス等公共交通機関の利用を呼び掛ける。	継続推進 8/24(土)開催予定	継続推進	継続推進	継続推進 9/3(土)開催予定	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						参加者数：41,364人	新型コロナウイルスの影響により中止	新型コロナウイルスの影響により中止	参加者数：約3,000人			
	143	南区	地域力 推進室	イベントにおける公共交通機関の利用促進	参加者へ市バス・地下鉄の利用促進を呼び掛ける。	・人権映画観賞会 ・南区民ふれあいまつり ・人権講演会 ・ちびっこエコひろばの際に実施	・人権映画観賞会 ・南区民ふれあいまつり ・人権講演会 ・ちびっこエコひろばの際に実施	・人権映画観賞会 ・南区民ふれあいまつり ・人権映画講演会 ・ちびっこエコひろばの際に実施	・人権映画観賞会 ・人権映画講演会 ・ちびっこエコひろばの際に実施	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・啓発	○
						実績						
						・人権映画観賞会(8/6) ・南区民ふれあいまつり(11/10) ・心のふれあい みんなの広場 講演会(12/6実施)の際に実施 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ちびっこエコひろばは中止。	・人権映画観賞会(12/6)の際に実施 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人権講演会、南区民ふれあいまつり、ちびっこエコひろばは中止。 ※人権講演会を人権映画観賞会に変更して開催。	・人権映画観賞会(8月3日・12月10日)の際に実施 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、南区民ふれあいまつり、ちびっこエコひろばは中止。 ※人権講演会を人権映画観賞会に変更して開催。				

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	144	南区	地域力 推進室	南区と区内の企 業で共催する見 学会における公 共交通機関の利 用促進	見学会のしおりにおいて、公共 交通機関の利用促進を記載し ている。	取組推進	取組推進	取組推進	取組推進	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○
						・南区企業の“知”活用促進事 業 1回実施 ・見学会のしおりを配布	・南区企業の“知”活用促進事 業 1回実施 ・見学会のしおりを配布	・南区企業の“知”活用促進事 業 2回実施 ・見学会のしおりを配布	・南区企業の“知”活用促進事 業 1回実施 ・見学会のしおりを配布			
	145	右京区	地域力 推進室	右京区民ふれあ い事業 (右京区民ふれ あいフェスティバ ル)	区民、各種団体、企業、学校、 行政など地域社会を構成して いる様々な人たちの参加、協力 のもと、区民相互のふれあいと 地域の活性化を図るとともに、 多様な団体が連携するきっか けの場とすることを目的に実施 する。	右京区民ふれあいフェスティ バル2019の実施	右京区民ふれあい・文化 フェスティバルオンライン	右京区制90周年記念式典	一時休止	地下鉄 市バス	イベント	◇
						来場者数 20,000人	オンラインで実施	右京区が誕生し90周年を迎え たため、代替事業として実施 来場者数 約120人	一時休止			
●	146	右京区	地域力 推進室	右京区民文化交 流会 (「右京区民ふれ あい事業」)	音楽、舞踊、伝統芸能等、日頃 の文化活動の成果を発表する 場を提供するとともに、文化を 通じて区民の皆様の交流をさら に深めることを目的に実施す る。	—	—	—	「右京区民文化交流会」の実施	地下鉄 市バス	イベント	△
						—	—	—				
	147	西京区	地域力 推進室	「西京ウォーキン グマップ～地域 の魅力再発見 ～」の配付やホ ームページへの 掲載を通じた市 バス等公共交通 の利用促進	市バスの停留所等を起終点と する8つのコースを設定した「 西京ウォーキングマップ～地域の 魅力再発見～」を西京区役所 等で配布するとともに、コースご とに主要駅と起終点を結ぶ市 バス等の系統番号など、より詳 細な情報も加えホームページ に掲載することを通じ、区民は もとより、市民や観光客にも幅 広く活用してもらい、市バス等 公共交通の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	イベント	○
						冊子の配布及びホームページ への掲載	冊子の配布及びホームページ への掲載	冊子の配布及びホームページ への掲載	冊子の配布及びホームページ への掲載			
	148	西京区	地域力 推進室	西京区PR冊子 「Nishikyo Gui de」、「おさんぽ マップ」の配付や ホームページへ の掲載を通じた 市バス等公共交 通の利用促進	西京区外の方にも西京区を知 っていただき、西京区の観光 に来ていただくため、また、移り 住んでいただくために西京区を PRする冊子や店舗等の情報を 加えたマップを作成し、西京区 内にある観光スポット等を紹介 している。各スポットへのアクセ ス方法として、市バスを記載す るなど、市民や観光客に幅広く 活用してもらい、市バス等公共 交通の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○
						冊子の配布及びホームページ への掲載	冊子の配布及びホームページ への掲載	冊子の配布及びホームページ への掲載	冊子の配布及びホームページ への掲載			
	149	西京区	地域力 推進室	西京区歴史・文 化・健康づくり ふれあいウォー キングを通じた市 バス等公共交通 の利用促進	「西京ウォーキングマップ」を活 用して、区民との協働により実 施する「ふれあいウォーキング」 について、市バスの停留所が 起点や終点となることを考慮し ながらコースを設定する等、市 バス等公共交通の利用促進を 図る。	取組の推進 (11/30実施予定)	取組の推進 (10月実施予定)	事業完了	事業完了	市バス	イベント	□
						11/30実施 参加者数48人	10/3実施 参加者50人	—	—			
	150	西京区	地域力 推進室	「DO YOU KYOTO?西京 デー」を通じた公 共交通機関の利 用促進	「DO YOU KYOTO?西京デー」 の取組として、子どもを対象とし た環境教室を開催し、環境に関 する興味・関心を高め、環境に やさしいライフスタイルの普及 等を図る。	取組の推進 (8/1～2実施予定)	取組の推進 (7月下旬～8月上旬実施予 定)	取組の推進 (8/1～2実施予定)	取組の推進 (7月下旬～8月中旬実施予 定)	市バス	イベント	○
						8/1～2実施 参加者数122人	中止	8/1～2実施 参加者数35人	8/11実施 参加者23人			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	151	西京区	地域力 推進室	人権月間「西京 区民映画のつど い」における市バ ス等公共交通の 利用促進	西文化会館ウエスティで開催す る人権月間「西京区民映画の つどい」の取組において、公共 交通機関を活用して来場するよ う入場はがきに記載すること等 を通じ、市バス等公共交通の利 用促進を図る。	取組の推進 (12/7実施予定)	取組の推進 (12/5実施予定)	取組の推進 (12/4実施予定)	取組の推進 (今年度は人権月間における 啓発事業として映画上映から パラスポーツ体験に変更して 12月実施予定)	市バス	イベント	○
						実績						
						12/7実施 参加者数350人	12/5実施 参加者数345人	12/4実施 参加者数315人				
	152	西京区	地域力 推進室	「西京ふれあい 吹奏楽祭」におけ る市バス等公共 交通の利用促進	西文化会館ウエスティで開催す る「西京ふれあい吹奏楽祭」の 取組において、公共交通機関 を活用して来場するようチラシ・ ポスターに記載すること等を通 じ、市バス等公共交通の利用 促進を図る。	取組の推進 (3/7実施予定)	取組の推進 (2月下旬～3月中旬実施予 定)	取組の推進 (3月上旬実施予定)	事業完了	市バス	イベント	□
						中止	中止	中止				
						実績						
						—	—	新規取組の推進	取組の推進			
						—	—	中止	—			
						—	—		—			
	153	西京区	地域力 推進室	「路線バスで巡る 西京の魅力」にお ける市バス等 公共交通の利用 促進	「路線バスで巡る西京の魅力」 の取組において、西京の魅力 あるスポットに公共交通機関を 利用して訪問することで、市バ ス等公共交通の利用促進を図 る。	—	—			市バス	イベント	○
						—	—					
						—	—					
	154	洛西支 所	各所属	各種イベントへの 市バス利用促進	洛西支所が実施する各種イベ ントのチラシ等に市バスを支 所・イベント会場へのアクセス 方法としてを記載し、利用促進 を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○
						取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進			
						実績						
						取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進			
	155	洛西支 所	地域力 推進室	西京区民ふれあ いまつりにおける 市バスのPR	西京ふれあいまつり(西京区役 所管内と洛西支所管内で毎年 交互に開催)にて、洛西支所管 内での実施時に「路線バス車 両の展示」「乗車体験」「塗り絵 コーナー」等を行うブースを設 置するなど、市バスのPRに努 めている。	—	—	—	9月10日(土)に実施する「西 京ひろば」にて、市バスの展示 を行い、利用促進を図る	市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○
						—	—	—	西京ひろば (9月10日に実施)			
						実績						
						—	—	—				
	156	洛西支 所	地域力 推進室	らくさいさくら祭 における洛西地域 公共交通利便性 向上検討ワーキ ンググループの 出展による公共 交通機関利用の PR	バス事業者・2鉄道事業者及 び京都市で構成する洛西地域 公共交通利便性向上検討ワーキ ンググループが、毎年4月に開催 されるらくさいさくら祭におい て、バスの展示等を行うととも にブースを出展し、公共交通機 関利用促進の啓発を行う。	らくさいさくら祭 (3/30,31～4/1に実施)	—	らくさいさくら祭 (3/26,27に実施)	らくさいさくら祭 (3月末に実施予定)	市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						来場者数 30,500人	新型コロナウイルス感染症拡 大の影響により中止	来場者数 2,000人				
	157	洛西支 所	健康長 寿推進 課	らくさい健康長寿 プロジェクト	30年5月下旬から市内の区役 所・支所・図書館等で「らくさい 健康長寿プロジェクトスタンプラ リー帳」を配布し、らくさい健康 長寿プロジェクトで実施する事 業等に参加された方にスタンプ を押印する。 スタンプを集めた方に景品を配 布するとともに、周知チラシ等 には市バスを支所へのアクセ ス方法としてを記載し、利用促 進を図る。	ウォーキングイベントの開催 年7回(5月、9～3月)、健康づ くりフェスタ、ヒップホップ健康 ダンス教室、講演会等	継続更新	継続更新	らくさい健康長寿プロジェクト スタンプラリー帳配布 ウォーキングイベント ライフデザイン健康講座8回十 特別講演会等	市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○
						参加者数312人 ・事業の案内チラシにアクセス 方法を記載 ・現地解散の事業で最寄り のバス停や系統、時刻表を案内 した。	参加者数183人 継続更新	参加者数219人 継続更新				
						実績						
						—	—	—	—			
	158	洛西支 所	地域力 推進室	市バスで巡る小 さな旅 in 洛西	今年2月に史跡に追加指定さ れた「芝古墳」をはじめ、洛西地 域の観光スポットを市バスで巡 り、自然や歴史文化の魅力 を感じていただく。また、洛西地域 の市バスの利便性を知って いただき、公共交通の利用促進 にもつなげていく。	洛西地域の伝統ある寺社や 観光スポット等を市バスと ウォーキングで巡り、四季の 自然の美しさや歴史文化の魅 力を知っていただくイベントを 実施予定。	—	—	—	市バス	イベント 乗車券販 売・特典付 与	□
						・「市バスで巡る小さな旅 in 洛 西～見て掘ってらくさい春の たけのこツアー！」を実施 (4/20、参加者:40名)	—	—	—			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	159	洛西支所	交通局 営業推進課 西京区 役所洛西支所	京都市交通局×洛西支所「市バス×西山・洛西観光促進プロジェクト」	観光地の分散化、西山・洛西の交流人口増加を図り、洛西地域を走る市バスの増客や地域の更なる活性化を目的に、西山・洛西の魅力的な自然やイベント等のPRに連携して取り組む。	西山・洛西の自然やイベントをテーマにしたポスターを作成し、市バス・地下鉄全車両に掲出。 また、ポスターに掲載したイベントのチラシを地下鉄全駅にて配架。 その他、PRイベント等の実施を検討	—	—	—	市バス	広報・PR・啓発	□
	160	洛西支所	交通局 営業推進課 西京区 役所洛西支所	洛西夜の賑わい創出プロジェクト	仮装をメインとしたイベント開催時に、テーマに合わせた装飾を施した市バスを会場に展示し、車内での自由な写真撮影会等を実施することで、市バスのPRに努める。	「第一回妖怪大行進」(8/31)において「妖怪バス」の展示 ・「洛西グリアス・バル2019」(10/26)において「ハロウィンバス」の展示	—	—	—	市バス	広報・PR・啓発	□
	161	伏見区	地域力推進室	伏見ふれあいプラザ	区民が「いつまでも住み続けたい」と実感できるまちづくりを目指して、区民相互の交流とふれあいを深めるとともに、地域の活性化を図ることを目的に実施する。その中で、チラシやポスターに市バス・地下鉄のアクセスルートを記載し、利用を促進する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	開催休止	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・啓発	◇
	162	伏見区	地域力推進室	人権啓発月間	「人権文化が根付く強制型社会の実現」を目指して、人権啓発に取り組む中で、地下鉄駅構内で小学校の「人権啓発絵画ポスター展」を開催し、区民や関係者の利用を促進する。	12月の人権月間にて小学生の絵画ポスター展を駅構内に実施予定	12月の人権月間にて小学生の絵画ポスター展を駅構内に実施予定	12月の人権月間にて小学生の絵画ポスター展を駅構内に実施予定	12月の人権月間にて小学生の絵画ポスター展を駅構内に実施予定	地下鉄 市バス	イベント	○
	163	深草支所	地域力推進室	深草ふれあいプラザ	深草の良さを再発見し、地元への愛着を更に深めることを目的として、幅広い世代の住民相互の交流を促す各種事業を展開する。 事業の実施において、公共交通機関の利用を呼びかける。	第29回深草ふれあいプラザ(10/20(日)実施予定)	第30回深草ふれあいプラザ(10/18(日)実施予定)	深草ふれあいプラザ2021(10/17(日)実施予定)	開催休止	地下鉄 市バス	イベント	◇
	164	深草支所	地域力推進室	深草文化交流	豊かな自然と歴史が息づく深草地域において、地域における文化活動をより一層推進するとともに、地域に愛着を持ち、住民相互の交流とふれあいを深めることを促す。 事業の実施において、公共交通機関の利用を呼びかける。	第17回深草文化交流(11/11(土)実施予定)	第18回深草文化交流(11/9(土)実施予定)	第19回深草文化交流(11/8(土)実施予定) ※新型コロナウイルス感染症対策として、規模縮小して実施予定(定員50名)	第20回深草文化交流(12/17(土)実施予定) ※新型コロナウイルス感染症対策として、規模縮小して実施予定(定員50名)	地下鉄 市バス	イベント	○
	165	深草支所	地域力推進室	「ふしみ人権の集い」学習会	「ふしみ人権の集い」学習会の実施に当たり、公共交通機関の利用を呼びかける。	12/14(土)実施予定	12/12(土)実施予定	12/18(土)実施予定	7/30(土)実施予定	地下鉄 市バス	イベント	○

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区分等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	166	醍醐支所	地域力推進室	「醍醐ふれあいプラザ」における交通局ブースの出店	ふれあいプラザにおいて交通局にブース出店を依頼し、地下鉄・バスの利用を呼び掛ける。	9/15(日)実施	—	—	休止	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	◇
						実績						
						来場者数延22,000人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止	—			
	167	醍醐支所	地域力推進室	「醍醐ふれあいプラザ」への公共交通機関利用促進の呼びかけ	地域の特性を活かした個性あふれるまちづくりを推進し、住民相互のふれあいと交流を一層深めることを目的とする「醍醐ふれあいプラザ」の実施にあたり、開催場所を折戸公園(醍醐駅付近)とし、案内チラシ等で地下鉄利用を呼び掛けている。	9/15(日)実施	—	—	休止	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	◇
						実績						
						ふれあいかわら版に交通局、京阪バス、醍醐コミバスと連携をした公共交通利用促進の記事を掲載	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止	—			
	168	醍醐支所	地域力推進室	「人権を考える講演会」の実施	「人権を考える講演会」の実施にあたり、開催場所を地下鉄醍醐駅にある、醍醐交流会館とし、地下鉄等の公共交通機関の利用促進を図る。	12/8(日)実施	—	12/4(土)実施	12/3(土)実施	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○
						実績						
						参加者150人	コロナウイルス感染症拡大防止のため、講演会の開催中止(冊子の配布)	参加者92人				
	169	醍醐支所	地域力推進室	「福祉のまち、醍醐交流大会」の実施	醍醐地域の福祉施設や保育園等が連携して日頃の活動成果を発表する「福祉のまち醍醐・交流大会」の実施にあたり、開催場所を地下鉄醍醐駅にある、醍醐交流会館とし、地下鉄等の公共交通機関の利用促進を図る。	1/25(土)実施	3/6(土)実施 (当初、1/30(土)開催予定であったが、コロナウイルス感染症拡大防止のため、3/6(土)に延期)	1/29(土)実施	休止	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	◇
						実績						
						来場者数延259人	来場者数延263人	来場者数延229人	—			
	170	醍醐支所	地域力推進室	「醍醐もちもちいんウォーク」の実施による公共交通機関の利用促進の呼びかけ	史跡等が点在する醍醐の魅力をもっと発見し、より深く醍醐を知ってもらうため、「醍醐もちもちいんウォーク」を実施。事業の実施において、公共交通機関の利用を呼び掛ける。	—	3月13日(土)実施	—	未定	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○
						実績						
						新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止	参加者40人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止				
	171	消防局	総務課	京都市消防出初式	訓練や行進等を通じ、力強い姿を披露するとともに、「安心・安全のまち京都」の推進に努めていく決意を新たにすることを目的として京都市勤業館前付近(予定)で開催する「京都市消防出初式」を案内する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	1/12(日)開催予定	「令和3年消防訓練始め式」として、消防活動総合センターにおいて、消防職員のみで訓練を実施。 消防職員以外の参加はなし。	R4.1/9(日)に消防活動総合センターにおいて開催。 ＜参加者＞ 消防職員、消防団員等 ＜内容＞ 車両・徒歩分列行進 消防部隊による置防訓練 ※出初式終了後に、式典の様子をYouTubeにて動画配信したもの。	消防活動総合センターで実施予定	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						関係者 約2,800名参加 市民参加人数は不明	市民来場中止	市民来場中止 消防団員等の関係者は参加	関係者 約1,500名参加予定 市民300名を公募抽選により招待予定			
	172	消防局	総務課	消防救助技術東近畿地区指導会	7府県の救助隊員が一堂に会し、様々な救助事故現場を想定した訓練において、日頃鍛え抜いた高度な消防救助技術を披露する「消防救助技術東近畿地区指導会」を開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	7/26(金)開催予定	中止	中止	7/29(金)開催	地下鉄市バス	イベント	□
						実績						
						来場者数 1,200名	—	—	市民の来場中止			
	173	消防局	総務課	全国消防救助技術大会	全国47都道府県の救助隊員等(約1,000名)が一堂に会し、様々な救助事故現場を想定した訓練において、日頃鍛え抜いた高度な消防救助技術を披露する「全国消防救助技術大会」を開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	他都市で開催	他都市で開催	他都市で開催	他都市で開催	地下鉄市バス	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			
	174	消防局	総務課	京都市市民防災センターの利用勧奨	京都市市民防災センター(南区西九条菅田町7)における災害の疑似体験、イベント等へ参加する際、市バス・地下鉄の利用を勧奨する(通年)。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						来館者数97,105名	来館者数25,991名	来館者数28,482名	来館者数21,683名 (10月末時点)			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	175	消防局	消防団・自主防災推進室	京都市消防団定例表彰式	市民の生命と財産を守るため、業務に精励する消防団及び消防団員に対する表彰式を立命館大学朱雀キャンパスで開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	11/3(日)開催 場所：立命館大学朱雀キャンパス	中止	中止	11/6(日)開催予定 場所：龍谷大学警都ホール校友会館	地下鉄 市バス	イベント	□
						実績						
						約400人参加	—	—	参加者：約100名			
	176	消防局	消防団・自主防災推進室	京都市消防団フェスタ	梅小路公園で実施するため、市バス、地下鉄等でのアクセス方法を勧奨する。	11/17(日)開催	中止	中止	中止	地下鉄 市バス	イベント	◇
						実績						
						約4,500人参加	—	—	—			
	177	消防局	消防団・自主防災推進室	少年消防クラブ修了式・入会式(平成29年度まで) ジュニア消防団入退団式(平成30年度から)	各消防署において、少年少女に防火防災に関する知識及び技術を普及し、防火防災マナーを身につけた社会人を育成する「ジュニア消防団」の入退団式を開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	31年4月～2年3月に各区で開催	2年4月～3年3月に各区で開催	3年4月～4年3月に各区で開催	4年4月～5年3月に各区で開催	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						各区で実施されたもの	規模縮小や中止の行政区があったもの	規模縮小や中止の行政区があったもの	各行政区において実施中			
	178	消防局	予防課	京都市防火基準適合表示制度に係る表示マーク交付式	各消防署において開催するため、市バス、地下鉄等でのアクセス方法を勧奨する。	各消防署において実施。	各消防署において実施。	新型コロナウイルス感染症の影響により、中止	各消防署において実施予定。	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						38事業所参加。	131事業所参加。	—	—			
	179	消防局	予防課	文化財防火・市民講座	市民の文化財愛護精神を啓発するとともに、防火・防災意識の高揚を図る。毎年開催場所は変わるが、市バス、地下鉄等でのアクセス方法を勧奨する。	—	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			
	180	消防局	予防課	文化財防火サマースクール	来夏の防火防災の担い手である子供たちに、防火・防災意識及び文化財愛護思想を育むもの。毎年開催場所は変わるが、市バス、地下鉄等でのアクセス方法を勧奨する。	文化財防火スクールとして1月25日に開催	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	調整中	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						8月22日にメルパルク京都で開催。	—	—	—			
	181	消防局	予防課	事業所防火防災セミナー	災害時における事業所の業務継続や帰宅困難者対応の取組手法を学び、市内事業所の防災意識の向上を図るもの。市民防災センターにて実施。市バス、地下鉄等でのアクセス方法を勧奨する。 ※隔年実施	8月22日にメルパルク京都で開催。	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						実績						
						参加人数120名	—	—	—			
	182	消防局	予防課	京の宿泊所防火研修	住宅宿泊事業法に基づく宿泊施設において、適切な防火管理等が講じられるよう、事業者や管理者等を対象とした講習会を市民防災センターで開催する。(年間10回程度を予定)	計7回開催	計4回開催	計4回開催	計2回開催予定。	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						参加者合計171名	参加者合計48名	参加者合計44名	2回開催済み。			
	183	消防局	予防課	自衛消防隊総合研修会	自衛消防隊連絡協議会に加盟する事業所の従業員を対象に、市民防災センター及び消防活動総合センターで消火、避難等の実火災に即した応用的な研修会を実施する。(年間10回程度)	隔年開催のため、未開催。	新型コロナウイルス感染症の影響により、中止	計5回実施 (新型コロナウイルス感染症の影響により、全7回中2回を中止。)	計12回開催予定。	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						参加人数220人	—	参加者合計116名。	2回開催済み。			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	184	消防局	消防団・自主防災推進室	消防記念日表彰式・講演会	防火防災活動に尽力されている自主防災組織等を表彰することで、市民の防火防災意識の高揚を図るとともに、消防行政の推進を図るため立命館大学朱雀キャンパスホールで開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	3/8(日)開催予定	3月実施	3月実施予定	3月実施予定	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						表彰式・講演会中止	規模縮小し表彰式を実施 防災講演会は実施せず。	表彰式・講演会中止				
	185	消防局	消防団・自主防災推進室	消防団画・ポスター・作文表彰式 令和3年度から「消防の団画表彰式」に変更。	各消防署において、園児や小学生から応募があった消防団画、ポスター、作文の優秀作品を表彰する「消防団画・ポスター・作文表彰式」を開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。 令和3年度からポスター・作文の募集を取り止め、「消防の団画表彰式」に変更。	11月～2月 市内各消防署で実施予定	11月～2月 市内各消防署で実施予定	11月～2月 市内各消防署で実施予定	11月～2月 市内各消防署で実施予定	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						11月～2月 市内各消防署で実施	事業中止	11月～2月 市内各消防署で実施 (一部実施しない署もあり)				
	186	消防局	教育管理課	防火ふれあいコンサート	多くの市民に音楽を通じて防火・防災の啓発を行うため、消防音楽隊による「防火ふれあいコンサート」を毎月各1回、市内の地下鉄沿線会場(キタオジタウン、市庁舎前広場、ゼスト御池、ホルタプラザ、バセオダイゴロー、イオンモールKYOTO及びイオンモール京都桂川の内3～5箇所)で開催する。	毎月各会場(5箇所:キタオジタウン、ゼスト御池、ホルタプラザ、バセオダイゴロー及びイオンモール京都桂川)において1回実施する。 ※年間60回実施予定	毎月各会場(5箇所:キタオジタウン、ゼスト御池、ホルタプラザ、バセオダイゴロー及びイオンモール京都桂川)において1回実施する。 ※年間60回実施予定	毎月各会場(キタオジタウン、市庁舎前広場、イオンモールKYOTO、バセオダイゴロー及びイオンモール京都桂川の内3～5箇所)において1回実施する。 ※年間48回実施予定	令和3年度末消防音楽隊の廃止に伴い、事業完了	地下鉄市バス	イベント	□
						実績						
						3/5 4回実施 (新型コロナウイルス感染症の影響により6回中止)	新型コロナウイルス感染症の影響によりすべて中止	新型コロナウイルス感染症の影響により10月～12月に開催可能な会場のみ実施(5回実施)				
						実績						
						第19回スルッとKANSAIバスまつり (6/16):岡崎公園 ※スルッとKANSAI主催	周年がないため、取組予定なし	・地下鉄開業40周年	・公営企業110周年			
						実績						
	187	交通局	営業推進課	周年イベントの実施	地下鉄や市バスの開業や延伸等の節目において記念イベントを実施することにより、地下鉄・市バスの増客や沿線地域の活性化につなげる。	来場者数 約26,000人	—	・まいまい京都のミニツアー「北大路駅3番線」の実施 ・公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」を実施し、電照広告の空き枠を解消し、賑わいを創出 ・地下鉄開業40周年記念ポストカード型企画券の製作・販売 ・近鉄×地下鉄 車両撮影会の実施	・「京都市公共交通110周年」ロゴマーク及びキャッチフレーズの製作・活用 ・ロゴマークとキャッチフレーズを活用したヘッドマーク・つり革ラッピング及び記念うちわを製作し、バスまつり等イベントにて配布 ・ロゴマークを活用した「京都市公共交通110周年記念ピンバッジ」の製作・販売 ・京都市電プラモデルの製作・販売 ・「京都市公共交通110周年記念 交通局ポップアップストア」を今出川駅にて出店し、110周年記念グッズ等を販売 ・広告キャンペーンの実施 ・広報媒体(おふたいむ、マンスリーラインなど)を活用したPR	地下鉄市バス	イベント	○
						実績						
						—	—	—	—			
	188	交通局	営業推進課	「地下鉄・市バスのヒミツを知ろう」の実施	愛される市バス・地下鉄を目指すとともに、将来のお客様を獲得するため、夏休みに小学生の子とその親を対象に、地下鉄・市バス関連施設の見学会を実施する。	—	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			
	189	交通局	営業推進課	地下鉄駅発！京都エリアウォークの実施	地下鉄の増客と駅周辺地域の魅力を伝えることを目的に、地下鉄駅を起点としたウォーキングイベントを実施する。	—	—	—	—	地下鉄	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			
	190	交通局	営業推進課	コトチカ広場等の活用推進	各局区との連携による各種イベント等の開催場所として、コトチカ広場など駅スペースを活用することにより、地下鉄の増客につなげる。	取組の推進	新型コロナウイルス感染症の影響により休止	新型コロナウイルス感染症の影響により休止	取組の推進	地下鉄	イベント	○
						実績						
						2回 (リニア誘致推進、洛西魅力PR)	—	新型コロナウイルス感染症の影響により休止				
	191	交通局	営業推進課	サブウェイパフォーマー事業の推進	駅の賑わい、駅周辺の活性化のためにサブウェイパフォーマーの取組を促進する。	取組の推進	新型コロナウイルス感染症の影響により休止	新型コロナウイルス感染症の影響により休止	新型コロナウイルス感染症の影響により休止	地下鉄	イベント	◇
						実績						
						89組による509回のパフォーマンスを実施	—	—	—			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	192	交通局	営業推進課	交通局マスコットキャラクターの着ぐるみの活用	来客のお客様であるお子様に、市バス・地下鉄に親しみを持ってもらうため、交通局のマスコットキャラクター「京ちゃん」と「都くん」の着ぐるみを様々なイベントで活用する。	取組の推進	取組の継続	取組の継続	取組の継続	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
	193	交通局	営業推進課	区役所・支所等と連携した取組の推進	区役所・支所と連携して、区からの情報発信により、区外から集客できるような取組を展開する。また、各局区等のイベントにブース出展することにより、地下鉄・市バスの利用を促進する。	・各区役所訪問(8月) ・区役所ふれあいまつり等イベントへの出展	・区役所ふれあいまつり等イベントへの出展	・区役所ふれあいまつり等イベントへの出展	・区役所ふれあいまつり等イベントへの出展	地下鉄市バス	イベントその他	○
	194	文化市民局 交通局	文化芸術企画課 営業推進課	各局等と連携した取組の推進	各局等のイベント等と連携し、各種乗車券の販売等を実施することで利用促進につなげる。	—	—	—	—	地下鉄市バス	イベント・乗車券販売・特典付与	○
	195	交通局	営業推進課	スタンプラリーなどのイベントの実施	市バス利用によるお出かけの機会を提供するスタンプラリーなどのイベントを実施する。	Hello KYOTOアプリ及びTwitterを用いた【交通局×ハイクイ500m】市バスフォトコンテストの実施(9/10～11/10)	イベントの実施	イベントの実施	イベントの実施	地下鉄市バス	イベント	○
	196	交通局	営業推進課	「京ちゃんバス」の運行	京都市内の各地域を運行する市バス車両9両の車内に市内小学生の絵画等を掲出して「京ちゃんバス」として運行し、子どもたちとご家族の利用促進を図る。	掲出作品を年4回変更	年4回作品を掲出	年4回作品を掲出	年4回作品を掲出	市バス	イベント	○
	197	交通局	営業推進課	地域、集客施設等との連携事業	地域、集客施設等と連携して公共交通の利用促進をPRし、増客を図る。	地域、集客施設等と連携し、公共交通利用促進施策を実施	地域、集客施設等と連携し、公共交通利用促進施策を実施	地域、集客施設等と連携し、公共交通利用促進施策を実施	地域、集客施設等と連携し、公共交通利用促進施策を実施	地下鉄市バス	イベント	○
	198	交通局	営業推進課	駅ナカアートプロジェクト事業内市バスアートプロジェクトの推進	市内の芸術系を専攻する大学生にご協力いただき、アートを市バスに展開することにより、市バスのPR、イメージアップ等を図るとともに利用促進を試みる。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	令和4年度は実施しない	市バス	イベント	□
	199	交通局	営業推進課	大学・高校との連携による市バス利用促進策の推進	大学・高校との連携により、市バスの利用促進及び地域の活性化を促進する。	・平成平成20年度に京都精華大学と連携して制作したNISHIJIN BUSの車内の線を更新	NISHIJIN BUSを運行	NISHIJIN BUSを運行	NISHIJIN BUSを運行	市バス	イベント	○

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	200	交通局	自動車 部運輸課	観光地向け臨時 急行系統の運行	京都駅をはじめとした主要地下 鉄駅と観光地を結ぶ臨時急行 系統を運行するとともに、京の 七塔等のイベント開催に伴い臨時 増発や臨時系統を運行し、 地下鉄から市内主要観光地へ のアクセス向上を図る。	・観光シーズンを中心に、臨時 急行バスを運行 ・京の七塔、京都岡崎ハレ舞 台及び東山花灯路等のイベン ト開催に、臨時増発や臨時系 統を運行	・観光シーズンを中心に、臨時 急行バスを運行。 ・高雄もみじちゃん祭り等のイ ベント開催に伴う臨時増発及 び臨時系統を運行。	・観光シーズンを中心に、臨時 バスを運行 ・セタスカイランタン祭り、既 存観光拠点再生・高付加価値 化推進事業(高雄・京北シャト ル事業)、高雄もみじちゃん祭 り等のイベント開催に伴う臨時 増発及び臨時系統を運行	・観光シーズンを中心に、臨時 バスなどを運行 ・葉加瀬太郎音楽祭、祇園 祭、五山送り火、土木学会全 国大会(京都大学)、「そうだ 京都行こう。(高雄)」時代 祭、東山界隈の社寺ライトア ップ等のイベント開催に伴う臨 時便及び臨時系統の運行 ・臨時系統に「楽洛東山ライ ン」など愛称を設け、わかりや すい案内と利用促進に努めた	地下鉄 市バス	イベント 利便性向 上	○
	201	交通局	営業推 進課	「地下鉄の日」の 取組	5月29日の地下鉄の日の取組 として、駅周辺でのイベント等 を行い、お客様への感謝の気持 ちの表明と、増客及びPRに努 める。	・映画村とタイアップしたおし りたんていトレインの運行及び おしりたんてい握手会の開催 の実施 ・「地下鉄に乗るっ」グッズ販 売会の開催	イベントの実施	イベントの実施	イベントの実施	地下鉄	イベント	○
	202	交通局	営業推 進課	地下鉄沿線の集 客施設等との連 携によるイベント の実施	地下鉄沿線の集客施設や集客 イベント等と連携し、地下鉄の 増客やイメージアップにつなが るイベントを実施する。	・沿線7ホテルとタイアップした ランチイベントの実施 ・「京の七塔」との連携 ・「京まふ」との連携によるアニ メ列車運行 ・「東映太秦映画村」とタイア ップしたスタンプラリーの実施	・沿線7ホテルとタイアップした ランチイベントの実施 ・「京の七塔」との連携 ・「京まふ」との連携によるアニ メ列車運行 ・「東映太秦映画村」とタイア ップしたスタンプラリーの実施	組織改正に伴いNo.194の取 組に統合	組織改正に伴いNo.194の取 組に統合	地下鉄	イベント	○
	203	交通局 上下水 道局	営業推 進課 総務課	周年事業	令和4年度に公営交通事業と 水道事業が110周年を迎えるこ とを記念し、地下鉄の駅や琵琶 湖疏水記念館等、両事業にゆ かりのあるポイントを巡るキー ワードラリーを開催。 イベントの告知の際には、市バ ス・地下鉄の利用をPRする。	—	—	—	イベント開催(8/5～9/4)	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	□
	204	交通局	高遠鉄 道部営 業課	醍醐車庫見学会 の実施	醍醐車庫を一般に公開する見 学会を実施し、増客を図る。	イベントの実施	イベントの実施	新型コロナウイルスの感染状 況を見極めながら検討	新型コロナウイルスの感染状 況や交通局の極めて厳しい財 政状況を踏まえ、検討	地下鉄	イベント	◇
	205	交通局	高遠鉄 道部営 業課	「ナイス・ミートin 山科」の実施	東部文化会館及び山科区役所 との共催により、毎月1回土曜 日に、「音の広場」において、東 部文化会館で活躍している地 域の皆様に、文化芸術活動の 成果を披露していただく。	「音の広場」にて イベントの実施 12/14、1/11、2/9、3/14	イベントの実施	京都市行財政改革におけるイ ベント見直しの方針や、交通 局の極めて厳しい財政状況を 踏まえ、検討	—	地下鉄	イベント	◇

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	206	交通局	高速鉄 道部営 業課	京都エリアウオ ーク 京都ぐるりの実 施	賑わいまちづくりコンソーシアム との連携により、地下鉄の増客 と地下鉄駅周辺地域の魅力の 発信を目的として、駅を基点と したウォーキングツアーを実施 する。	平成30年3月をもって 終了	—	—	—	地下鉄	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			
	207	上下水 道局	総務課	鳥羽水環境保全 センター一般公 開	施設の公開等の際に市バス・ 地下鉄の利用をPR(チラシ等で の案内)する。また、鳥羽水環 境保全センター一般公開の際 は、地下鉄の駅(京都駅及び竹 田駅)から市バスによる送迎を 行うとともに、施設内の循環バ スについても市バスを運行す る。	4/19(金)及び4/26(金)～ 4/28(日)実施	開催見送り	開催見送り	開催見送り	地下鉄 市バス	イベント	◇
						実績						
						来場者数 19,320人	—	—	—			
	208	上下水 道局	総務課	蹴上浄水場一般 公開	施設の公開等の際に市バス・ 地下鉄の利用をPR(チラシ等で の案内)する。	4/24(水)、5/3(金)～5/5 (日)	開催見送り	開催見送り	開催見送り	地下鉄 市バス	イベント	◇
						実績						
						来場者数 24,006人	—	—	—			
	209	上下水 道局	総務課	交通局PRコー ナー	鳥羽水環境保全センター一般 公開及び蹴上浄水場一般公開 の開催期間中、公共交通の利 用を呼び掛けるブース等を出展 する。	・鳥羽水環境保全センター (4/26(金)～28(日)) ・蹴上浄水場(5/3(金)～5/5 (日))	開催見送り	開催見送り	開催見送り	地下鉄 市バス	イベント	◇
						実績						
						地下鉄・市バスをPRするブ ースの出展	—	—	—			
	210	上下水 道局	総務課	地下鉄・市バスで 巡る春の水道・下 水道スタンプラ リー	地下鉄・市バスの利用を促進 するため、琵琶湖疏水記念館、 鳥羽水環境保全センター一般 公開及び蹴上浄水場一般公 開、並びに各会場最寄りの地 下鉄駅をスタンプの設置場所と するスタンプラリーを実施する。	—	開催見送り	開催見送り	開催見送り	地下鉄 市バス	イベント	□
						実績						
						来場者数 24,006人	—	—	—			
	211	上下水 道局	総務課	琵琶湖疏水散策 道「そすいさん ぽ」事業	疏水沿いを歩くことで、琵琶湖 疏水や水道事業についての理 解を深めていただく。会場の告 知の際に地下鉄・市バスを利用 するよう周知する。(琵琶湖 からの距離を示すキロポストの 設置、散策マップの発行)	—	—	「大津－鴨川コース」の整備	「鴨川運河コース」疏水分線 コース」の整備	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						—	—	「大津－鴨川コース」の整備	—			
	212	上下水 道局	総務課	おいしい！大好 き！京(みやこ) の水キャンペーン	水道水のおいしさとクオリティの 高さ(環境にやさしい、安全・安 心、低価格)を多くの方に知っ ていただき、その大切さを再認 識していただく双方向型のキャン ペーンを展開する。キャン ペーン場所の告知の際に地下 鉄・市バスを利用するよう周知 する。	・京(みやこ)の水・利き水大作 戦(7～9月の各日)	開催見送り	開催見送り	開催見送り	地下鉄 市バス	イベント	◇
						実績						
						利き水来場者数 3,196人	—	—	—			
	213	上下水 道局	総務課	「びわ湖疏水船」 事業	琵琶湖疏水における舟運を約 70年ぶりに復活させた「びわ湖 疏水船」の運航により、沿線の 岡崎・山科・大津地域の活性化 に寄与する。乗下船場を大津・ 山科・蹴上に設置し、市バス・ 地下鉄を含めた公共交通機関 の利用をPRする。	本格運航の継続	本格運航の継続	本格運航の継続	本格運航の継続	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						・本格運航(春季)の実施 (H31.3.28～R1.6.30) ・夏季運航訓練(7月) ・本格運航(秋季)に向けた訓 練(9月) ・3隻目となる新船(れいわ号) のお披露目セレモニ－の実施 (9月) ※山科乗下船場にて ・本格運航(秋季)の実施 (R1.10.3～R1.12.1) ・市内の小学生(3校)に対す る教育乗船の実施(10月) ・インバウンド誘客に向けたモ ニターツアーやファミトリップ 等の実施(10月～11月) ・次年度春季運航に向けた訓 練実施(3月)	・春季運航の実施(R2.3.28～ 4.6) 1,011名乗船 ※コロナ影響で61日間運休 ・秋季運航の実施(R2.10.1～ 11.30) 5,386名乗船 ・秋季運航において親子乗船 会を実施(10月)	・春季運航の実施(R3.3.28～ 4.24) 2,783名乗船 ※コロナ影響で46日間運休 ・乗船者3万人達成セレモニ－ を実施(4月) ・秋季運航の実施(R3.10.30～ 11.30) 3,415名乗船 ※コロナ影響で運航期間短縮 ・秋季運航において親子乗船会 を実施(春季延期分含む)(10 ～11月) ・俳優・船越英一郎氏を起用し たポスター発行	・春季運航の実施(R4.3.26～ 6.12) 7,168名乗船 ・春季親子乗船会を実施(6 月) ・秋季親子乗船会を実施(10 月)			

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	214	上下水道局	総務課	ビールフェスティバル	琵琶湖疏水記念館の知名度及び集客力向上させ、情報発信力を強化するため、琵琶湖疏水記念館敷地内でビアガーデン形式の飲食イベントを実施する。 来場の際に市バス・地下鉄の利用をPR(チラシ等での案内)する。	春:5/4(土)、5(日) 秋:9/14(土)、15(日) に2回目開催予定	開催見送り	—	—	市バス 地下鉄	イベント 広報・PR・ 啓発	□
	215	上下水道局	蹴上浄水場 松ヶ崎浄水場 新山科浄水場	浄水場施設見学会等の実施	「蹴上浄水場で自由研究」及び各地施設見学会の参加者に、公共交通機関を利用して来場いただけるよう周知する。	「蹴上浄水場で自由研究」の実施(7/28) ・浄水場施設見学会の実施(松ヶ崎浄水場9/16、新山科浄水場10/27)	未実施	未実施	実施予定なし	地下鉄	イベント 広報・PR・ 啓発	◇
	216	上下水道局	総務課	琵琶湖疏水記念館事業	琵琶湖疏水記念館事業として、飲食イベント、特別展、連続講座などのイベントを実施する。イベント告知の際に地下鉄・市バスを利用するよう周知する。	飲食イベント、特別展、連続講座の実施	飲食イベント、特別展の実施	飲食イベント、特別展の実施	飲食イベント、特別展の実施	地下鉄 市バス	まちづくり・ 計画策定等	○
●	217	上下水道局	総務課	京(みやこ)の水・おふろキャラバン	水需要の喚起の取組として、お風呂の魅力や効能を情報発信し、心身の健康にもつながる入浴に親しんでいただくことを目的に、市内各所でイベントやワークショップの開催等を行う。イベントの告知の際には、市バス・地下鉄の利用をPRする。	イベントの実施	イベントの開催見送り	イベントの開催見送り	イベントの実施	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○
	218	教育委員会	生涯学習推進担当	国際博物館会議(ICOM)京都大会 プレイメントの開催	令和元年9月に世界約140か国の博物館関係者など、約3000人が一同に集う「国際博物館会議(ICOM)」が日本で初めて京都で開催されることから、大会を盛り上げる機運を高めるプレイメントとして様々な事業を展開する。 【実施予定事業】 ・ICOM京都大会プレイメント ・京都祇園きミュージアム巡り ・明治150年記念デジタルスタンプラリー ・ミュージアムキッズ！全国フェ	—	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
	219	教育委員会	生涯学習推進担当	国際博物館会議(ICOM)京都大会の開催及び開催記念イベントの実施	平成31年9月に世界約140か国の博物館関係者など、約3000人が一同に集う「国際博物館会議(ICOM)」を日本で初めて京都で開催し、その開催記念イベントとして様々な事業を展開する。 【実施予定事業】 ・ICOM京都大会の開催 ・大河ドラマ「いだてん」出演者による対談とスポーツイベント ・超異次元鼎談	大会の開催 ・イベントの実施	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント その他(コンベンションバス付与)	□
●	220	教育委員会	生涯学習推進担当	国際博物館会議(ICOM)京都大会レガシー継承事業の実施	令和元年9月に日本初となる「国際博物館会議(ICOM)」の世界大会が京都で開催され、その大会テーマに込められた理念をレガシーとして引き継ぎ、大会開催を契機に高まった博物館・文化芸術の振興の機運を一層盛り上げるため、博物館の魅力を発信する事業を展開する。 【実施予定事業】 ・京都の匠と国内外で活躍するデザイナーとが協働し制作した作品を展示した「nendo×京都の匠」展の開催 ・大河ドラマ「麒麟がくる」の出演者によるトークショーとデジタルスタンプラリー ・夏のミュージアムイベントを紹介したリーフレットの発行	—	イベントの実施	イベントの実施(「nendo×京都の匠」展)	—	地下鉄 市バス	イベント	□

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	221	教育委員会	学校地域協働推進担当 学校指導課 総合育成支援課 青少年科学センター 生き方探究館 学校歴史博物館	教育委員会主催事業等における公共交通機関の利用啓発	教育委員会主催事業等の参加者に対し、来場の際には公共交通機関を利用いただくよう、参加案内チラシ等に記載するなど、市バス・地下鉄の利用促進を図る。 ・PTA感謝の集い ・PTAフェスティバル など	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○
	222	教育委員会	学校指導課(初等中学校) 青少年科学センター 生き方探究館	教育委員会主催事業等における公共交通機関の利用促進	教育委員会主催事業等に参加する学校が、児童生徒の移動手段として、民間貸切バス等を利用しているものについて、可能なものから順次、市バス・地下鉄利用に切り替えていく。 ・小学生のための音楽鑑賞教室 ・青少年科学センター学習 ・生き方探究館での学習 など	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント	○
	223	教育委員会	学校指導課(高校) 生徒指導課	コンサート・展覧会等の実施	京都市少年合唱団演奏会、不登校フォーラム等の開催とともに、地下鉄三条駅前駅に隣接する京都市立京都堀川音楽高校の音楽ホールやギャラリー等の音楽・美術活動の中核施設において、コンサートや展覧会を実施する(市民も利用可能)。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント	○
	224	教育委員会	青少年科学センター	「青少年科学センター」の取組等	青少年科学センターでは、展示場やプラネタリウム等を一般開放しており、特に集客の見込める夏休み等には無休開館を実施する。 また、特別展示等のイベントポスターを地下鉄駅構内へ掲示するとともに、4園館(市動物園、府植物園、京都水族館、科学センター)の地下鉄最寄駅4駅には、専用ポスター掲示板に各館のイベント情報等を掲示する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント	○
	225	教育委員会	学校歴史博物館	番組小学校創設150周年記念事業	番組小学校創設150周年を記念して、番組小学校の軌跡を4回に分けて紹介する特別展や記念イベント、関連企画展や講演会等を実施する。	特別展、記念イベント、関連企画展、講演会等の実施	—	—	—	地下鉄市バス	イベント	□

②観光・集客イベント開催時の市バス・地下鉄の利用促進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	226	教育委 員会	青少年 科学セ ンター	青少年科学センター開館50周年記念事業	令和元年度に青少年科学センターが開館50周年の節目を迎えるにあたり、その記念イベントとして、様々な事業を展開するにあたって、案内等に公共交通機関をご利用いただくよう記載するなど、市バス・地下鉄の利用促進を図る。 【実施予定事業】 ・50周年記念式典の開催 ・科学に関する第一人者や著名人を招いての講演会 ・アンケートで人気のあったプラネタリウム番組のリバイバル投影など	イベントの実施	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR 啓発	□
						実績						
						○青少年科学センター開館50周年記念事業 ・50周年記念式典の開催 7/6 実施 列席者約200名 ・科学に関する第一人者や著名人を招いての講演会 8/7 京都大学総長 山極 壽一氏 参加者175名 10/19 漫画家 小山 宙哉氏 参加者177名 ・アンケートで人気のあったプラネタリウム番組のリバイバル投影 5/8～6/19「太陽系クイズラリー」 6/21～7/31「宇宙への行き方～わくわく宇宙エレベーター～」 8/1～10/2「ブラックホールのウソ！ホント！」 10/4～12/1「～クイズに挑戦～星空博士になろう！」	—	—	—			
	227	人事委 員会事 務局	人事委 員会事 務局	職員採用試験	職員採用試験（6、9、11月試験）の受験者向けに、地下鉄の利用促進、臨時バスの運行の実施	6月試験（立命館大学） 9月試験（立命館大学） 11月試験（立命館大学）	6月試験（京都国立国際会館） 9月試験（立命館大学） 11月試験（立命館大学）	6月試験（立命館大学） 9月試験（立命館大学） 11月試験（立命館大学）	6月試験（立命館大学） 9月試験（同志社大学） 11月試験（立命館大学）	地下鉄 市バス	イベント	○
						実績						
						受験者数 6月試験：1,245名 9月試験：746名 11月試験：572名	受験者数 6月試験：1,117名 9月試験：1,197名 11月試験：550名	受験者数 6月試験：1,077名 9月試験：823名 11月試験：498名	受験者数 6月試験：785名 9月試験：682名 11月試験は未実施（11/27予定）			
	228	人事委 員会事 務局	人事委 員会事 務局	係長能力認定試験	係長能力認定試験の受験者向けに、地下鉄の利用促進、臨時バスの運行の実施	8月実施 （京都工芸繊維大学）	8月実施 （京都工芸繊維大学）	7月実施 （国立京都国際会館）	7月実施 （同志社大学）	地下鉄 市バス	職員等利 用	○
						実績						
						受験者数 903名	受験者数 883名	受験者数 770名	受験者数 832名			
	229	人事委 員会事 務局	人事委 員会事 務局	職員採用ガイダンス	職員採用ガイダンスの実施（学生等1,500人参加見込）	3月実施であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、動画配信に変更。	令和元年度に引き続き動画配信及びオンラインガイダンスに変更。以降、同様。	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						実績						
						—	—	—	—			
	230	市会事 務局	市会事 務局 総務課	市会議場一般公開	90年以上の歴史がある京都市会議場を、記念パンフレットを見ながら、自由に見学していただく。また、市会の歴史や議場について、職員が午前・午後1回ずつ30分程度説明を行う。	6月14日	—	—	—	地下鉄 市バス	イベント	□
						実績						
						333名	—	—	—			

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	1	環境政策局	地球温暖化対策室	「DO YOU KYOTO? デー」等による「ノーマイカーデー」の周知	京都府「DO YOU KYOTO?」大使等の協力のもと、「DO YOU KYOTO?」を合言葉とする、環境にやさしい取組の普及啓発を行うとともに、企業・学校・団体等に対して、毎月16日の「DO YOU KYOTO? デー」等の機会を通じて、「ノーマイカーデー（通勤などでマイカーを使わない日）」の取組を呼び掛け、公共交通機関の利用を促進する。	ノーマイカーデーの取組の推進	ノーマイカーデーの取組の推進	ノーマイカーデーの取組の推進	ノーマイカーデーの取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 職員等利用	○
	2	行財政局	総務課	市バス・地下鉄の利用促進の局内周知	局課長会等の定期的に開催される局内会議で、適宜、総務課から職員に対して、市バス・地下鉄を利用するよう協力を依頼する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	職員等利用	○
	3	行財政局	人事課	記念品としてのトラフィカ京カードの利用	職員提案制度の表彰に対する記念品として交通局が発行している「トラフィカ京カード」を利用する。	— (平成30年度と同様に実施予定なし)	— (要綱見直しに伴う報償の削除)	— (※令和2年度と同様に実施予定なし)	— (※令和3年度と同様に実施予定なし)	地下鉄市バス	職員等利用 乗車券販売・特典付与	□
	4	行財政局	人事課	記念品としてのトラフィカ京カードの利用	「京都市安全の日」の表彰に対する個人表彰者の記念品として交通局が発行している「トラフィカ京カード」を利用する。	取組推進 ・表彰に対する記念品	取組推進 ・表彰に対する記念品	取組推進 ・表彰に対する記念品	— (※トラフィカ京カードの販売が中止となったため、実施予定なし)	地下鉄市バス	職員等利用 乗車券販売・特典付与	○
	5	行財政局	財政課	記念品としてのトラフィカ京カード等の利用	ふるさと納税寄付特典として、交通局が発行している「市営地下鉄1dayフリーチケット」を交付する。	— (※平成30年度と同様に実施予定なし)	—	—	—	地下鉄	乗車券販売・特典付与	□
	6	行財政局	財政課	交通費としてのトラフィカ京カード等の利用	事務事業評価サポーターの交通費については、特段の事情がない限り、トラフィカ京カードなど交通局が発行するものを交付する。	— (※事務事業評価サポーター制度の廃止により、令和元年度から廃止。)	—	—	—	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	□
	7	総合企画局	総合政策室	職員の利用促進	職員に対し地下鉄・市バスの利用を働き掛けるなど、利用促進に努める。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	職員等利用	○
	8	総合企画局	市長公室広報担当	市民しんぶん等による情報発信	市民しんぶんをはじめとする各種市政広報媒体において、適宜、地下鉄・市バスの情報を発信する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	9	総合企 画局	市長公 室広報 担当	戦略的広域シ ティPR事業	全国・海外に対して発信力のある首都圏等のマスメディアに対し、京都の魅力や市政に関する先進的な取組をダイレクトに情報発信する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						京都が持つ魅力や、本市施策の広報を通して、交通機関の利用促進にも資する情報発信を行った。	京都が持つ魅力や、本市施策の広報を通して、交通機関の利用促進にも資する情報発信を行った。	京都が持つ魅力や、本市施策の広報を通して、交通機関の利用促進にも資する情報発信を行った。	所管する外郭団体に対して、事業実施に当たっては地下鉄・市バス利用を促進するよう働き掛けている。			
						＜R1：主なPR事例＞ ・本市観光施策（観光の分散化等） ・伝統産業ミュージアム ・元離宮二条城 ・京都市京セラ美術館	＜R2：主なPR事例＞ ・本市観光施策（京都観光行動基準等） ・元離宮二条城 ・京都市京セラ美術館	＜R3：主なPR事例＞ ・ふるさと納税（特別体験プラン） ・本市観光施策（KYOTO again!キャンペーン等） ・元離宮二条城 ・京都市京セラ美術館	—			
	10	総合企 画局	市長公 室広報 担当	記念品等としての一日乗車券等の利用	各種事業において交付する記念品等については、可能な限り、一日乗車券やトラフィカカードなど、交通局が発行するものを利用する。 （市民しんぶん読者プレゼントの景品、市民憲章式典演奏者の謝礼（トラフィカカード））	取組の推進	取組の推進	取組の推進	—	地下鉄 市バス	乗車券販 売・特典付 与	□
						実績						
						市民しんぶん全市版の毎号で、読者プレゼントとしてトラフィカカードを利用した。また、市民憲章式典の記念演奏の演奏者に謝礼としてトラフィカカードをお渡しした。	市民しんぶん全市版の毎号で、読者プレゼントとしてトラフィカカードを利用した。	市民しんぶん全市版の3～9月号で、読者プレゼントとしてトラフィカカードを利用した。	—			
	11	総合企 画局	国際交 流・共 生推進 室	外郭団体への働き掛け	所管する外郭団体に対して、事業実施に当たっては地下鉄・市バス利用を促進するよう働き掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	職員等利 用	○
						実績						
						所管する外郭団体に対して、事業実施に当たっては地下鉄・市バス利用を促進するよう働き掛けている。	所管する外郭団体に対して、事業実施に当たっては地下鉄・市バス利用を促進するよう働き掛けている。	所管する外郭団体に対して、事業実施に当たっては地下鉄・市バス利用を促進するよう働き掛けている。	所管する外郭団体に対して、事業実施に当たっては地下鉄・市バス利用を促進するよう働き掛けている。			
	12	文化市 民局	文化芸 術企画 課	ロームシアター京都事業	当シアターにおいて、イベント周知用のポスター、チラシ等において、アクセス方法として、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						取組の推進	取組の推進	取組の推進				
	13	文化市 民局	文化芸 術企画 課	京都芸術センター事業	当センターにおけるイベントの開催に当たり、イベント周知用のポスター、チラシ等において、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						取組の推進	取組の推進	取組の推進				
	14	文化市 民局	文化芸 術企画 課	文化施設へのアクセス紹介	各文化施設へのアクセス方法として、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る（ポスター、チラシ、ホームページへの掲載のほか、問合せがあった場合においても、同様の来場方法を案内する。）。)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発 利便性向 上	○
						実績						
						取組の推進	取組の推進	取組の推進				
	15	文化市 民局	文化芸 術企画 課・文 化財保 護課	文化施設入場料減免	「市営地下鉄1dayフリーチケット」提示による入場料減額（無鄰菴、動物園、二条城、団体入園料の適用。）を実施。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	乗車券販 売・特典付 与	○
						実績						
						実施済み	実施済み	実施済み	実施中			
	16	文化市 民局	美術館 総務課	京都ミュージアムズ・フォー（京都市内4館連携協力協議会）	展覧会スケジュール等の印刷物で最寄りの公共交通機関の案内を実施し、地下鉄や市バスの利用促進に努めている（4館は市美術館の他、国立博物館・国立近代美術館・文化博物館）。)	事業の実施	事業の実施	事業の実施	事業の実施	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						パンフレットを14500部作成し、配布。11月2日～24日にかけてスタンプラリーを開催、景品計10部を配布。	パンフレットを14500部作成し、配布。スタンプラリーは新型コロナウイルス感染症により中止。	パンフレットを16500部作成し、配布。10月1日～11月30日にかけてスタンプラリーを開催、景品計39部を配布。	パンフレットを16500部作成し、配布。10月1日～11月30日にかけてスタンプラリーを開催しており、景品を配布予定。			
	17	文化市 民局	動物園 総務課	トラフィカカード（動物園シリーズ）の販売	「動物園シリーズ」として、動物の画像を提供し、カードを販売する。	—	—	令和3年10月からの新規発売を停止に伴い終了	令和3年10月からの新規発売を停止に伴い終了	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	□
						実績						

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
						—	—	—	—			
	18	文化市 民局	共生社 会推進 室	京都労働学校	申込み案内のパンフレットにおいて、市バス・地下鉄を利用した乗車方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	事業の実施 春期：4～9月 秋期：10～3月	事業の実施 春期：4～9月 秋期：10～3月	事業の実施 春期：4～9月 秋期：10～3月	事業の実施 春期：4～9月 秋期：10～3月	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
	19	文化市 民局	共生社 会推進 室	男女共同参画事業啓発広告（トラフィカ京カード）	男女共同参画施策の推進に向けた啓発広告のトラフィカ京カードを発売する。	女性に対する暴力をなくす運動期間（11月）における企画乗車券の販売	女性に対する暴力をなくす運動期間（11月）における企画乗車券の販売	令和3年10月からの新規発売を停止に伴い終了	令和3年10月からの新規発売を停止に伴い終了	地下鉄 市バス	乗車券販売・特典付与	□
	20	産業観 光局	観光 MICE推 進室	「修学旅行1dayチケット」のPRと発売	修学旅行生の誘致と市バス・地下鉄の新規旅客獲得を一体的に行うために、優待施設で特典を受けられる「修学旅行バスポート」と同様の機能を持つ「修学旅行1dayチケット」の販売促進に向けたPRを行う。	販売促進のPR	販売促進のPR	販売促進のPR	販売促進のPR	地下鉄 市バス	乗車券販売・特典付与	○
	21	産業観 光局	観光 MICE推 進室	京都コンベンションバス利用の推進	京都で開催されるコンベンション参加者を対象に、地下鉄・市バスが乗り放題となる格安一日乗車券を発行、乾旋（最低購入枚数100枚）。	販売促進のPR	販売促進のPR	販売促進のPR	販売促進のPR	地下鉄 市バス	乗車券販売・特典付与	○
	22	産業観 光局	観光 MICE推 進室	宇多野ユースホテルとの連携による市バス・地下鉄増客	年間4万人以上が利用する宇多野ユースホテルにおいて、公共交通を利用した観光コースの提案や乗車券等の販売強化等により、宿泊者や集客客等利用者に市バス・地下鉄の利用を呼びかける。	・トラフィカ京カード等の販売 ・公共交通を利用した観光コースの提案	・公共交通を利用した観光コースの提案	・公共交通を利用した観光コースの提案	・公共交通を利用した観光コースの提案	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発 乗車券販売・特典付与	○
	23	保健福 祉局	介護ケ ア推進 課	敬老乗車証制度の普及・啓発	70歳以上の市民を対象に（※）市バス・地下鉄に乗りできる敬老乗車証を交付。制度を持続可能なものとし、交付率を向上させるため、制度見直しを進めるとともに、積極的な普及啓発に努める。 ※令和4年10月からの制度見直しにより、交付開始年齢を10年かけて70歳から75歳へ引上げ、また合計所得金額700万円未満の方を対象とする。	継続的な制度見直しの検討及び普及啓発の実施	継続的な制度見直しの検討及び普及啓発の実施	制度見直し実施に向けた検討及び調整。 見直しに係る条例改正（9月市会議案提出）積極的な市民周知の実施。	・令和4年10月1日～持続可能性を高めるための見直し実施 1. 交付開始年齢を段階的に引上げ 2. 交付対象者を合計所得金額700万円未満の方とする 3. 所得階層の細分化 4. 負担金を段階的に引上げ ・令和5年10月1日～利便性の向上につながる見直し実施 1. 敬老バス回数券の新設 2. 民営バス敬老乗車証の適用範囲を一部拡大 制度見直し実施に向けた事務構築、関係当局との調整。積極的な市民周知の実施	地下鉄 市バス	利便性向上	○
	24	子ども 若者は くみ局	はぐくみ 創造推 進室	広報紙「京都はぐくみ通信」/GoGo土曜塾での取組 ※令和4年度から「あつまれ！京（みやこ）わくわくのトビラ」に名称変更。	小・中学生のいる各家庭に加え、保育園や幼稚園など未就学児の家庭の保護者に配付するとともに、市役所、区役所・支所、図書館等で配布している広報紙「京都はぐくみ通信」/GoGo土曜塾（現・あつまれ！京（みやこ）わくわくのトビラ）に掲載しているアンケートの懸賞を「トラフィカ京カード」（1000円相当）とするほか、エコサマー等市バス・地下鉄の利用促進につながる取組を掲載。	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行	・懸賞として「トラフィカ京カード」の発行 ・取組の推進	・懸賞として「トラフィカ京カード」の発行 ・取組の推進	・取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発 乗車券販売・特典付与 その他	○
	25	子ども 若者は くみ局	はぐくみ 創造推 進室	京都はぐくみネットワーク主催事業等における公共交通機関の利用啓発	京都はぐくみネットワーク主催事業等の参加者に対し、乗場の際には公共交通機関を利用いただくよう、参加案内チラシ等に記載するなど、市バス・地下鉄の利用促進を図る。 ・講演会、研修会など	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	広報・PR・	～

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	25	右衛門 くみ局	創造推 進室			・京都はぐくみネットワーク行 政区実行委員会交流会（ワー クショップ）（115名） ・京都はぐくみネットワーク幹 事会（約130名） ・京都はぐくみネットワーク行 政区実行委員会世話役交流 会（54名）	・京都はぐくみネットワーク幹 事会（※コロナ感染拡大防止 のため書面開催） ・京都はぐくみネットワーク行 政区実行委員会世話役交流 会（46名）	・京都はぐくみネットワーク幹 事会（※コロナ感染拡大防止 のため書面開催） ・京都はぐくみ憲章子育て 支援交流会（※コロナ感染拡大 防止のため中止）	・京都はぐくみネットワーク幹 事会（114名）	市バス	啓発	○
	26	子ども 若者は くみ局	こども みらい 館	来館者に対する 公共交通機関利 用の啓発	各種講座等の参加者に対し、 来場の際には公共交通機関を 利用いただくよう、案内チラシ 等に記載し、市バス・地下鉄の 利用を促す。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
	27	子ども 若者は くみ局	こども みらい 館	ボランティア活動 や委員謝礼	こどもみらい館でのボランティア 活動謝礼及び企画推進会議委 員への謝礼に「トラフィカ京カ ード」を利用。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	トラフィカカード販売中止に伴 い、配布を取りやめる。	地下鉄 市バス	乗車券販 売・特典付 与	□
	28	都市計 画局	都市総 務課	パークアンドラ イド駐車券の販売	京都市醍醐駐車場の収益増加 を図る取組の一環として、同駐 車場の利用当日に地下鉄東西 線醍醐駅で地下鉄に乗り換え た方に対して、パークアンドラ イド駐車券として、1,200円相当 の駐車券を960円で販売する。 （パークアンドライド駐車券の販 売場所：バセオ・ダイゴロー西 館インフォメーション、販売期 間：午前10時から午後6時まで）	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	乗車券販 売・特典付 与	○
	29	都市計 画局	都市計 画課	公共交通利用促 進策に対する付 置義務引下げ （京都市駐車場 条例）	自家用車から公共交通機関へ の利用転換の促進及び地球環 境への負荷が少ないエコ・コン パクトな都市構造を目指すこ を目的に、地下鉄等の公共交 通機関を利用し、来店される方 に対する割引サービスなどを実 施する特定用途の建築物に対 して、公共交通への利用転換 に資する取組内容に応じた駐 車場の付置義務台数の引き下 げを行う。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発 利便性向 上 乗車券販 売・特典付 与	○
	30	都市計 画局	まち再 生・創 造推進 室	らくなん京都公 共交通マップの 発行	らくなん京都における公共交 通の更なる利便性向上のため、 市バス、地下鉄等の各交通事 業者の時刻表や路線図などの 情報をまとめた「らくなん京都公 共交通マップ らくなんMAP」を 発行。	・マップの活用促進 ・ダイヤ改正等を踏まえた改 訂版の発行	・マップの活用促進 ・ダイヤ改正等を踏まえた改 訂版の発行	・マップの活用促進 ・ダイヤ改正等を踏まえた改 訂版の発行	・マップの活用促進 ・ダイヤ改正等を踏まえた改 訂版の発行	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発 利便性向 上	○
	31	都市計 画局	歩くま ち京都 推進室	観光地交通対策	人と公共交通優先の「歩いて楽 しいまち」の実現を図るため、 秋の観光ピーク期に、我が国を 代表する観光地である嵐山地 域と東山地域において、京都府 警察等関係機関と連携の下、 臨時交通規制等、交通の円滑 化と安全快適な歩行者空間を 創出する交通対策を実施する。	観光地交通対策の実施	観光地交通対策の実施	観光地交通対策の実施	観光地交通対策の実施	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
	32	都市計 画局	歩くま ち京都 推進室	パークアンドラ イドの実施	市内への自動車流入抑制と公 共交通の利用促進を図るた め、近隣自治体や駐車事業 者等からなる「京都市圏パー クアンドライド連絡協議会」と の連携の下、広域的なパーク アンドライドを展開する。	更なる利用促進策の検討及び 実施	更なる利用促進策の検討及び 実施	更なる利用促進策の検討及び 実施	更なる利用促進策の検討及び 実施	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
	33	都市計 画局	歩くま ち京都 推進室	「スローライフ京 都」大作戦	市民のライフスタイルの中で交 通行動の変革を意識付けるた め、全国で初めて、全市民、観 光客等に向けた大規模なモビ リティマネジメント(MM)を体系 的に実施する。市内を運行する 電車やバスの便利な情報等 を、あらゆる機会を捉えて重層 的、複合的に市民に提供し、環 境や健康、経済面での公共交 通利用の優位性に気付いてい ただき、自発的な意識改革によ る交通行動の変化を図り、自動 車利用の抑制と公共交通の利 用促進を図る。	・「歩くまち・京都」憲章の普 及・啓発 ・市民とともに環境に優しいラ イフスタイルを目指すMMの実 施 ・未来の公共交通利用者を確 保するため学校でのMMの実 施 ・企業や職場における交通マ ネジメントを見直すMMの実施 ・出発から公共交通利用を考 える観光来訪者へのMMの実 施 ・交通事業者と連携したMM ・タクシー-MMの実施	・「歩くまち・京都」憲章の普 及・啓発 ・市民とともに環境に優しいラ イフスタイルを目指すMMの実 施 ・未来の公共交通利用者を確 保するため学校でのMMの実 施 ・企業や職場における交通マ ネジメントを見直すMMの実施 ・出発から公共交通利用を考 える観光来訪者へのMMの実 施 ・交通事業者と連携したMM ・タクシー-MMの実施	・「歩くまち・京都」憲章の普 及・啓発 ・市民とともに環境に優しいラ イフスタイルを目指すMMの実 施 ・未来の公共交通利用者を確 保するため学校でのMMの実 施 ・出発から公共交通利用を考 える観光来訪者へのMMの実 施 ・交通事業者と連携したMM	・「歩くまち・京都」憲章の普 及・啓発 ・市民とともに環境に優しいラ イフスタイルを目指すMMの実 施 ・未来の公共交通利用者を確 保するため学校でのMMの実 施 ・出発から公共交通利用を考 える観光来訪者へのMMの実 施 ・交通事業者と連携したMM	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
						・市刊行物等の媒体を活用したMM情報の提供 ・「歩くまち・京都」学習検討会の実施 ・転入者を対象としたMMの実施 ・観光来訪者へのMMの実施	・市刊行物等の媒体を活用したMM情報の提供 ・「歩くまち・京都」学習検討会の実施 ・転入者を対象としたMMの実施 ・観光来訪者へのMMの実施	・市刊行物等の媒体を活用したMM情報の提供 ・「歩くまち・京都」学習検討会の実施 ・転入者を対象としたMMの実施 ・観光来訪者へのMMの実施	・市刊行物等の媒体を活用したMM情報の提供 ・「歩くまち・京都」学習検討会の実施 ・転入者を対象としたMMの実施 ・観光来訪者へのMMの実施			
	34	都市計画局	歩くまち京都推進室	NPO法人「歩くまち・京都」フォーラムの運営	公共交通の一層の利便性向上を図るため、より利便性の高い公共交通ネットワークの構築や情報発信の拠点として、事業者、学識経験者と協力して、NPO法人「歩くまち・京都」フォーラムを運営する。 このNPO法人では、モビリティ・マネジメントなど、公共交通の利用促進に資する事業を展開する。	・公共交通の利便性向上のための情報発信事業 ・公共交通の利用を促進するための事業 ・その他目的を達成するために必要な事業	・公共交通の利便性向上のための情報発信事業 ・公共交通の利用を促進するための事業 ・その他目的を達成するために必要な事業	・公共交通の利便性向上のための情報発信事業 ・公共交通の利用を促進するための事業 ・その他目的を達成するために必要な事業	・公共交通の利便性向上のための情報発信事業 ・公共交通の利用を促進するための事業 ・その他目的を達成するために必要な事業	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						・HP等によるMM情報の提供 ・大学生や買物客、外国人観光客を対象とした公共交通利用促進の取組	・HP等によるMM情報や公共交通利用時の感染防止啓発情報の提供 ・フォーラム会員と連携したMMや公共交通の利便性向上に向けた取組への参画	・HP等によるMM情報や公共交通利用時の感染防止啓発情報の提供 ・フォーラム会員と連携したMMや公共交通の利便性向上に向けた取組への参画	・市刊行物等の媒体を活用したMM情報の提供 ・「歩くまち・京都」学習検討会の実施 ・転入者を対象としたMMの実施 ・観光来訪者へのMMの実施			
	35	都市計画局	歩くまち京都推進室	「歩くまち・京都」公共交通ネットワークの連携強化	「歩くまち・京都」総合交通戦略の先行実施プロジェクトとして交通事業者、関係機関と協議を行ってきた、市内で運行する鉄道、バス事業者間の連携による公共交通ネットワーク強化のための施策について具体的な実現を図り、公共交通の更なる利便性の向上を図る。 また、NPO法人「歩くまち・京都」フォーラムと連携した利便性向上についても推進する。	・京都市域におけるバス・鉄道の情報提供充実による利便性向上	・京都市域におけるバス・鉄道の情報提供充実による利便性向上	・京都市域におけるバス・鉄道の情報提供充実による利便性向上	・京都市域におけるバス・鉄道の情報提供充実による利便性向上	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 利便性向上	○
						実績						
						・WGを開催し、公共交通の利便性向上策等を検討・実施	・WG(書面等含む)を開催し、公共交通の利便性向上策等を検討・実施	・WG(書面等含む)を開催し、公共交通の利便性向上策等を検討・実施	・WGを開催し、公共交通の利用促進策等を検討・実施			
	36	都市計画局	歩くまち京都推進室	交通施設バリアフリー化の推進	平成23年度に策定した「「歩くまち・京都」交通バリアフリー全体構想」において選定した10地区の「重点整備地区」を対象に、旅客施設及び周辺道路等の重点的・一体的なバリアフリー化を推進する。	・西院駅(阪急)、西大路駅、桃山駅(以上、JR西日本)、鳥羽街道駅(京阪)、北野白梅町(京福)のバリアフリー化整備及び京都駅(JR西日本)の昇降式ホーム柵整備に対して補助金を交付	・西大路駅、桃山駅(以上、JR西日本)、鳥羽街道駅(京阪)、北野白梅町(京福)のバリアフリー化整備及び京都駅(JR西日本)の昇降式ホーム柵整備に対して補助金を交付	・西大路駅(JR西日本)、鳥羽街道駅(京阪)のバリアフリー化整備及び京都駅(JR西日本)の昇降式ホーム柵整備に対して補助金を交付	・鳥羽街道駅(京阪)のバリアフリー化整備及び京都駅(JR西日本)の昇降式ホーム柵整備に対して補助金を交付(令和4年6月)	地下鉄市バス	利便性向上	○
						実績						
						・西院駅(阪急)、西大路駅、桃山駅(以上、JR西日本)のバリアフリー化整備及び京都駅(JR西日本)、北野白梅町(京福)の可動式昇降式ホーム柵整備に対して補助金を交付	・西大路駅、桃山駅(以上、JR西日本)、鳥羽街道駅(京阪)、北野白梅町(京福)のバリアフリー化整備及び京都駅(JR西日本)の昇降式ホーム柵整備に対して補助金を交付	・西大路駅(JR西日本)、鳥羽街道駅(京阪)のバリアフリー化整備及び京都駅(JR西日本)の昇降式ホーム柵整備に対して補助金を交付	・鳥羽街道駅(京阪)のバリアフリー化整備及び京都駅(JR西日本)の昇降式ホーム柵整備に対して補助金を交付			
	37	都市計画局	建設企画課 道路環境整備課	安心・安全な東大路歩行空間創出事業	多くの市民・来訪者が訪れる東大路通(東山三条～東福寺)及びその周辺において、歩行環境の改善等を行うことにより、安心・安全で快適な歩行空間を創出する。 ※建設局№1と共管	・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催(1回) ・歩道環境改善などの「短期・中期の取組」の進捗状況の報告、「自転車利用実態調査」の結果報告	・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催(1回) ・歩道環境改善などの「短期・中期の取組」の進捗状況の報告、令和3年度の予定の説明	・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催(2回) ・「短期・中期の取組」の完了に伴い、効果検証の内容を1回目に説明、検証結果を2回目に報告	・交通への影響を考慮した歩行環境改善策等の検討・実施 ・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催(1回)	市バス	利便性向上	○
						実績						
						・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催(1回) ・歩行環境改善策等の検討・実施 ・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催	・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催(1回) ・歩道環境改善などの「短期・中期の取組」の進捗状況の報告、令和3年度の予定の説明	・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催(2回) ・「短期・中期の取組」の完了に伴い、効果検証の内容を1回目に説明、検証結果を2回目に報告	・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催			
	38	建設局	歩くまち京都推進室 建設企画課 土木管理課 東部土木事務所 道路環境整備課	安心・安全な東大路歩行空間創出事業	多くの市民・来訪者が訪れる東大路通(東山三条～東福寺)及びその周辺において、歩行環境の改善等を行うことにより、安心・安全で快適な歩行空間を創出する。 ※都市計画局№10と共管	交通への影響を考慮した歩行環境改善策等の検討・実施(工事)	交通への影響を考慮した歩行環境改善策等の検討・実施(工事)	・効果検証 (都計記入)		市バス	利便性向上	○
						実績						
						・歩行環境改善策等の検討・実施 ・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催	・歩行環境改善策等の工事実施 ・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催	・効果検証 ・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催				
	39	北区	地域力推進室	大学生向けチラシの市バス・地下鉄情報の掲載	大学生向けに配布するチラシ「大学生の「これ知ってる!？」」に、市バス・地下鉄の情報を掲載し、公共交通機関の積極的な利用を促進する。	チラシ作製・配布	取組なし	取組なし	取組なし	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	□
						実績						
						取組の推進	取組なし	取組なし	—			
	40	北区	地域力推進室	市バス利用の啓発	庁舎1階に市バスの時刻表を掲示し来庁者の利用を促進している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	広報・PR・啓発 利便性向上	○
						実績						

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
						取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進			
	41	北区	地域力 推進室	広告付き周辺案内図における市バス・地下鉄の利用案内	庁舎内に設置している広告付き周辺案内図に、庁舎周辺のバス乗り場及び地下鉄乗り場の案内を掲載している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 利便性向上	○
						実績						
						取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進			
	42	北区	地域力 推進室	行政情報案内テレビモニター広告による公共交通機関の利用促進	庁舎内設置のテレビモニター広告により、公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						取組の推進	取組の推進	取組の推進	—			
	43	北区	地域力 推進室	記念品等としてのトラフィカ京カード等の利用	各種事業の記念品等に一日乗車券やトラフィカ京カードなどを利用する。	取組の継続	取組なし	取組なし	取組なし	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	□
						実績						
						—	取組なし	取組なし	—			
	44	北区	地域力 推進室	嵯野学区におけるモビリティ・マネジメントの推進	地域と地元京都産業大学との連携のもと、北区役所・交通局も協働して、「嵯野地域における公共交通利用促進会議」を発足させ、地域の方が主体的に地域の公共交通のあり方を検討し、その利用促進を図る取組を進める。	取組の継続	取組の継続	取組なし	取組の継続	市バス	まちづくり・計画策定等	○
						実績						
						取組の継続	取組の継続	取組なし				
	45	上京区	地域力 推進室	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	庁舎内に公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供することで、来庁者の利用促進を図る。	取組の推進(庁舎のバスロケ付近に時刻表を設置)	取組の推進(庁舎のバスロケ付近に時刻表を設置)	取組の推進(庁舎のバスロケ付近に時刻表を設置)	取組の推進(庁舎のバスロケ付近に時刻表を設置)	市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						バスの駅案内板及びバスロケ付近における時刻表設置の取組を継続	バスの駅案内板及びバスロケ付近における時刻表設置の取組を継続	バスの駅案内板及びバスロケ付近における時刻表設置の取組を継続	バスの駅案内板及びバスロケ付近における時刻表設置の取組を継続			
	46	上京区	地域力 推進室	行政情報案内テレビモニター広告等による公共交通機関の利用促進	庁舎内設置のテレビモニター広告、市民しんぶん上京区版等により、公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。			
	47	左京区	地域力 推進室	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	庁舎内に公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供することで、来庁者の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明			
	48	左京区	地域力 推進室	行政情報案内テレビモニター広告による公共交通機関の利用促進	庁舎内設置のテレビモニター広告により、公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						なし	なし	なし	なし			
	49	左京区	地域力 推進室	広告付き周辺案内図による公共交通機関の利用促進	広告付き周辺案内図において、庁舎周辺のバス停留所等の案内を掲載している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明			
	50	左京区	地域力 推進室	来庁者向け市バス・地下鉄情報のホームページへの掲載	左京区役所ホームページにおいて、左京区役所への市バス・地下鉄によるアクセスマップを掲載している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明			

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	51	左京区	地域力 推進室	市民しんぶん左京区版の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」を利用	市民しんぶん左京区版の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」を利用する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組終了	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	□
						実績						
						読者プレゼントとして12人にトラフィカ京カードを送付 ※今年度中にさらに24名に送付予定	読者プレゼントとして12人にトラフィカ京カードを送付 ※今年度中にさらに24名に送付予定	読者プレゼントとして12人にトラフィカ京カードを送付 ※トラフィカ京カードの販売中止につき取組終了	取組終了			
	52	左京区	地域力 推進室	テレビモニター広報による市バス・地下鉄利用の呼びかけ	区役所設置のテレビモニターを利用し、市バス・地下鉄の利用を呼び掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明			
	53	中京区	地域力 推進室	「はんなり中京マップ」拡大版の掲示	地下鉄等の駅やバス停などを掲載している同マップの拡大版を庁内等に掲示することで来庁者や観光客等の公共交通機関利用を促進。(平成7年事業終了)	—	—	—	—	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	□
						実績						
						—	—	—	—			
	54	中京区	地域力 推進室	職員の利用促進	職員が企画するイベント等について、参加者に集合場所までの交通手段として、公共交通機関を積極的に利用するよう呼び掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	職員等利用	○
						実績						
						利用促進の呼びかけ	利用促進の呼びかけ	利用促進の呼びかけ				
	55	中京区	地域力 推進室	中京しんぶんの読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	中京しんぶん(市民しんぶん中京区版)の読者プレゼントとして同カードを利用し、地下鉄(市バス)の利用を促進	引き続きクイズの景品として「トラフィカ京カード」を使用	—	—	—	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	□
						実績						
						同カードを利用予定	—	—	—			
	56	中京区	地域力 推進室	各種イベントへの公共交通機関利用促進	中京区が実施する各種イベント参加者に公共交通機関の利用を積極的に呼び掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○
						実績						
						各種イベントチラシ等には公共交通機関で来場していただくよう記載している。	各種イベントチラシ等には公共交通機関で来場していただくよう記載している。	各種イベントチラシ等には公共交通機関で来場していただくよう記載している。				
	57	東山区	地域力 推進室	こちら東山(市民しんぶん東山区版)の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	こちら東山(市民しんぶん東山区版)の読者クイズの景品としてトラフィカ京カードを利用し、地下鉄・市バスの利用を促進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	—	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 乗車券販売・特典付与	□
						実績						
						年間で計18枚を景品として利用	年間で計18枚を景品として利用	年間で計9枚を景品として利用(トラフィカカード終了により枚数減少)	—			

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区分等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	58	東山区	地域力 推進室	東山区来訪者向けホームページへの市バス・地下鉄情報の掲載	公共交通機関の利用を促進するため、東山区各名所へのアクセス情報を公共交通機関の情報に限定し、また、区内各観光名所やイベント情報の掲載には、市バス・地下鉄の最寄り駅などを紹介するほか、交通局や便利な乗車券を紹介するページにもリンクさせる。 (URL: http://higashiyama-kanko.jp/access/index.html)	取組の推進	取組の推進	— (令和2年度末でホームページ廃止)	—	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	□
	59	東山区	地域力 推進室	職員の利用促進	職員向けに企画する催しにおいて、トラフィカ京カードの利用を促進する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	—	地下鉄 市バス	職員等利 用	□
	60	東山区	地域力 推進室	東山「観光・交通・環境」協力会との協働による取組の推進	市バス・地下鉄などの公共交通機関利用を促す観光散策マップの発行など、歩いて楽しむ観光を推進する。 また、連休や秋の観光シーズンなど、入出の混雑が予想される際には交通誘導員を配置し、安全に散策できるような環境づくりに取り組む。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
	61	東山区	地域力 推進室	三カ寺巡り(東福寺・泉涌寺・智積院)における公共交通機関の利用促進	東山三カ寺巡りと連携した企画などで、公共交通機関利用を促進している。	取組の推進 三カ寺巡りの開催 (春: 3/14～5/26 秋: 10/26～12/22)	取組の推進 三カ寺巡りの開催 (秋: 10/1～11/30)	—	—	市バス	広報・PR・ 啓発	○
●	62	東山区	地域力 推進室	市バス利用の啓発	庁舎1階に市バスの時刻表を掲示し来庁者の利用を促進している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	広報・PR・ 啓発 利便性向上	○
	63	山科区	地域力 推進室	山科観光に係る情報リーフレット及びHPによる観光情報の発信(NPO法人おこしやす“やましな”協議会との連携)	①「京都・山科観光情報」を作成のうえ、各種イベント、区内老人クラブ等を通じた配布を行う。また、秋の観光シーズンにも「観光案内リーフレット」を作成のうえ、配布する。 ②協議会HPによる広報・PR(地下鉄等を利用した山科区へのアクセス方法を掲載)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	広報・PR・ 啓発	○
	64	山科区	地域力 推進室	キャラバン隊の派遣による誘客活動の実施(NPO法人おこしやす“やましな”協議会との連携)	観光キャラバン隊を編成し、他都市において山科の魅力を訴え、誘客を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	広報・PR・ 啓発	○
	65	山科区	地域力 推進室	京都観光一日乗車券(山科・醍醐拡大版)の販売促進	販売促進策として、市民しんぶん山科区版や、区内イベントでのPR等を実施。	—	—	—	—	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	□
	66	山科区	地域力 推進室	アートロードなぎつし	堀辻駅の地下通路壁面に設置した芸術作品を展示できるスペースを活用し、山科区民に作品発表の機会を提供することにより、創作活動を支援するとともに、駅の賑わいを創出する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	広報・PR・ 啓発	○

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区分等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	67	山科区	地域力 推進室	市民啓発事業における公共交通機関の利用促進	人権月間の啓発イベント実施にあたり、案内チラシ等で地下鉄利用を呼びかける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	—	地下鉄	広報・PR・啓発	□
						実績						
						12/11(水)実施 参加者数410名	12/5(土)実施 参加者数130名	12/8(水)実施 参加者数170名				
	68	山科区	地域力 推進室	山科区公共交通利用促進協議会の取組の推進	平成22年度の「山科区交通問題研究会報告書」において、既存の交通システムの改善方策として、平成23年度に設立することとした「山科区公共交通利用促進協議会」を立ち上げた。協議会では、山科区の公共交通ネットワークの充実に向け、公共交通の利用促進と利便性向上を図るため、公共交通事業者と関係行政機関が情報共有と意見交換を行う。	山科区の交通問題の改善に向けた取組の推進	山科区の交通問題の改善に向けた取組の推進	山科区の交通問題の改善に向けた取組の推進	山科区の交通問題の改善に向けた取組の推進	地下鉄	その他	○
						実績						
						1/6/17(月)実施 参加者数19名	1/11/15(日)実施 参加者数15名 2/3/28(金)実施 参加者数14名	1/11/30(火)実施 参加者数29名				
	69	山科区	地域力 推進室	山科区公式アプリ「やましなプラス」の活用による地下鉄の利用促進	多くの方にタイムリーに地域情報を発信し、ルート検索機能により、所在地から目的地までの最適ルート(地下鉄の乗降時間表示)を提供することで、地下鉄の利用を促している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	広報・PR・啓発	○
						実績						
						アプリDL数:10,585件 ニュース記事配信数:482件	アプリDL数:13,626件 ニュース記事配信数:478件	アプリDL数:15,670件 ニュース記事配信数:499件	アプリDL数:16,286件(令和4年9月末) ニュース記事配信数:年度末に集計			
	70	下京区	地域力 推進室	下京区総合庁舎来庁者への駐輪場等利用促進	身体障害者用3台を除き、駐車を廃止し、駐輪場を拡充を図った。引き続き自動車中心社会から公共交通機関と徒歩、自転車利用への転換を促す。	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						継続推進	継続推進	継続推進	継続推進			
	71	下京区	地域力 推進室	モニター広告による市バス・地下鉄の利用案内の放映	モニター広告を利用し、市バス・地下鉄の利用を呼び掛ける。	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						継続推進	継続推進	継続推進	継続推進			
	72	下京区	地域力 推進室	市バス利用の啓発	庁舎入口に市バスの時刻表を掲示し来庁者の利用を促進している。	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						継続推進	継続推進	継続推進	継続推進			
	73	下京区	地域力 推進室	広告付き周辺案内図における市バス利用の利用案内	庁舎入口に設置している広告付き周辺案内図に、庁舎周辺及び京都駅にバス乗り場の案内を掲載している。	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						継続推進	継続推進	継続推進	継続推進			
	74	下京区	地域力 推進室	公共交通情報チラシの配布	下京区内の公共交通マップを配架し、公共交通の利用を促進している。	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						継続推進	継続推進	継続推進	継続推進			
	75	下京区	地域力 推進室	職員の利用促進	定例所属長会等を通じ、下京区役所職員に対し、市バス、地下鉄の利用促進を図る。	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	地下鉄 市バス	職員等利用	○
						実績						
						継続推進	継続推進	継続推進	継続推進			
	76	下京区	地域力 推進室	区役所主催・関連事業における市バス等のPR・公共交通機関の利用促進	事業の周知を行う際には、チラシ、ポスター、市民しんぶん版に、地下鉄・市バス等公共交通機関の利用を呼び掛ける。	継続推進	市民しんぶん版へのPR等は一時休止。 チラシ、ポスターでのPR等は継続推進。	市民しんぶん版へのPR等は一時休止。 チラシ、ポスターでのPR等は継続推進。	市民しんぶん版へのPR等は一時休止。 チラシ、ポスターでのPR等は継続推進。	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						継続推進	チラシ、ポスターの配架により、公共交通機関の利用を呼び掛けた。	チラシ、ポスターの配架により、公共交通機関の利用を呼び掛けた。	チラシ、ポスターの配架により、公共交通機関の利用を呼び掛けた。			

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	77	下京区	地域力 推進室	観光施設等のパンフレット、ポスター等において市バス等のPR・公共交通機関の利用促進の掲載依頼	観光施設等のパンフレット、ポスター等に、地下鉄・市バス等公共交通機関を利用した経路や、利用促進の協力についての掲載を依頼する。	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						継続推進	継続推進	継続推進	継続推進			
	78	下京区	健康長 寿推進 課	「下京区高齢者の便利帳・シニアお出かけマップ」において地下鉄・市バス等の利用啓発	「下京区シニアお出かけマップ」の継承先（地域包括支援センター）が平成27年度に下京区内の高齢者に関するお役立ち情報とあわせて「下京区高齢者の便利帳・シニアお出かけマップ」を作成した。平成28年度から令和元年度までは京都市交通局「地下鉄・市バス広域キャラクター」も掲載。定期的に内容の刷新を行い、公共交通機関のさらなる利用促進を図る。	継続推進予定	継続推進	継続推進	継続推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						令和2年3月に便利帳Ver.5を発行	令和3年3月に便利帳Ver.6としてデータ更新	令和4年3月に便利帳Ver.7を発行	—			
	79	南区	地域力 推進室	投票所における市バス時刻表の掲示	各種選挙の期日前投票所に最寄のバス停の時刻表を掲示。	取組推進	取組推進	取組推進	取組推進	市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						市議会議員選挙、参議院議員選挙の際に掲示。	— (選挙の執行がなかったため)	衆議院議員総選挙、京都府知事選挙の際に掲示。	参議院議員通常選挙の際に掲示。			
	80	南区	地域力 推進室	職員の利用促進	南区役所職員厚生会事業等において、トラフィカカード等の交通局乗車券も活用し、交通局の臨時バスの利用を検討する。	取組推進	取組推進	取組推進	コロナウイルス感染症の影響により休止	地下鉄 市バス	乗車券販売・特典付与 職員等利用	◇
						実績						
						<9月末時点の実績> ピナーパーティーの景品として活用(8/30実施)	コロナウイルス感染症の影響により休止	コロナウイルス感染症の影響により休止	コロナウイルス感染症の影響により休止			
	81	南区	地域力 推進室	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	庁舎内で公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供をすることで、来庁者の利用促進を図る。	取組推進	取組推進	取組推進	取組推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						取組推進	取組推進	取組推進	取組推進			
	82	南区	地域力 推進室	南区の行政機関における公共交通機関利用促進の連携	区内の行政機関で構成される南区行政推進会議において、公共交通機関の利用促進について議題に取り上げ、促進に向けた連携について考える。	取組推進	取組推進	取組推進	取組推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						取組推進	取組推進	取組推進	取組推進			
	83	南区	地域力 推進室	広告付き周辺案内図における公共交通機関利用促進	庁舎内広告付き周辺案内地図において、庁舎周辺バス停留所及び経路案内を掲載している。	取組推進	取組推進	取組推進	取組推進	市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						取組推進	取組推進	取組推進	取組推進			
	84	南区	地域力 推進室	広告モニターを利用した公共交通機関利用促進及び交通局関連情報の放映	庁舎内広告モニターにおいて、公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	取組推進	取組推進	取組推進	取組推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						取組推進	取組推進	取組推進	取組推進			
	85	南区	地域力 推進室	南区役所関連事業の参加者等への記念品としてトラフィカカード等の交通局乗車券の活用	南区役所が実施する事業の参加者に記念品としてトラフィカカードを提供することなどで、公共交通機関の利用促進を図る。	取組推進	取組推進	—	—	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発 乗車券販売・特典付与	□
						実績						
						市民しんぶんクイズ当選者3名にトラフィカカードをプレゼント	・南区SNSフォトコンテストを交通局と共催 賞品としてトラフィカカードを提供 ・市民しんぶんクイズ当選者6名にトラフィカカードをプレゼント	・令和2年度フォトコンテスト交通局賞受賞作品をデザインしたトラフィカカードを地下鉄駅で販売 ・市民しんぶんクイズ当選者4名にトラフィカカードをプレゼント	—			

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	86	南区	地域力 推進室	区政60周年記念 「だいきっ！南区。 マンガ記念誌」の配布	南区制60周年記念事業で発行したマンガによる記念誌を用いて、南区の観光資源や魅力を発信することによって、観光客を誘致し、公共交通機関の利用促進につなげる。	取組推進	取組推進	取組推進	取組推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						区役所の窓口で配布	区役所の窓口で配布	区役所の窓口で配布	区役所の窓口で配布			
	87	南区	地域力 推進室	AR「西寺・羅城門」	花園大学と連携して、「西寺・羅城門」等をコンピューターグラフィックスで復元し、スマートフォンやタブレットなどで見ることができAR(拡張現実)を作成する。これにより、南区の新たな観光資源の創出と地域の活性化を図るとともに、国内外から訪れる観光客に広く発信する。	取組推進	取組推進	—	—	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	□
						実績						
						・AR「西寺・羅城門」アプリダウンロード数:388	・AR「西寺・羅城門」アプリダウンロード数:384	—	—			
	88	南区	地域力 推進室	南区が発行・更新する市民しんぶんやHPなどの広報媒体を利用した公共交通機関の利用促進	南区が発行・更新する市民しんぶんやHPなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進についても情報発信を積極的に行っていく。	取組推進	取組推進	取組推進	取組推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						・市民しんぶん発行:47000部(毎月) ・HP閲覧:9,100人(月平均)	・市民しんぶん発行:47000部(毎月) ・HP閲覧:12,617人(月平均)	・市民しんぶん発行:47000部(毎月) ・HP閲覧:5,477人(月平均)	・市民しんぶん発行:47000部(毎月) ・HP閲覧:5,530人(月平均)			
	89	右京区	地域力 推進室	区役所主催・関連事業における市バス等のPR・公共交通機関の利用促進	事業の周知を行う際には、市民しんぶん区版やポスターに、市バス等公共交通機関の利用を呼び掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						市民しんぶん区版での事業周知の際に会場周辺地図への最寄り駅の掲載や公共交通機関を利用する旨の掲載を行っている。	市民しんぶん区版での事業周知の際に会場周辺地図への最寄り駅の掲載や公共交通機関を利用する旨の掲載を行っている。	市民しんぶん区版での事業周知の際に会場周辺地図への最寄り駅の掲載や公共交通機関を利用する旨の掲載を行っている。	—			
	90	右京区	地域力 推進室	テレビモニター広告による市バス・地下鉄の利用案内の放映	区役所に設置している5台(令和2年度から6台)の広告用テレビモニターを利用し、市バス・地下鉄の利用を呼び掛ける。22年6月から実施中。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						継続実施	継続実施 モニターを1台増設	継続実施	—			
	91	右京区	地域力 推進室	来庁者に向けた地下鉄・市バスの情報提供	区役所内に市バス・地下鉄時刻表を貼り出し、来庁者の利便性向上とともに利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						「バスの駅」前に市バス・地下鉄等の時刻表の貼り出しのほか、交通局がバス接近表示器を設置している。	「バスの駅」前に市バス・地下鉄等の時刻表の貼り出しのほか、交通局がバス接近表示器を設置している。	「バスの駅」前に市バス・地下鉄等の時刻表の貼り出しのほか、交通局がバス接近表示器を設置している。	—			
	92	右京区	地域力 推進室	南太秦学区におけるモビリティ・マネジメントの取組	地下鉄東西線の延伸に合わせて市バス70号系統が新設されたことを契機に、ワークショップの開催、啓発冊子やポケット時刻表の制作により黒字化と増便を達成するなど、モビリティ・マネジメント(一人ひとりが歩く暮らしを大切にすることによって、クルマを重視したまちと暮らしか、歩くことを中心としたまちと暮らしに転換するための施策)の取組を展開。	—	—	—	—	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						—	—	—	—			
	93	西京区	地域力 推進室	松陽学区におけるモビリティ・マネジメントの推進	25年度から松陽学区で実施しているモビリティ・マネジメントを他の学区においても実施できるよう働きかけ、市バス・地下鉄の増客を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						市バスを使ったツアー(6/17)夏まつりでのPRブース(7/28)	市バスを使ったツアー(3/24)参加者数30人 市バス時刻表6,000部作成(3月)	実績なし	市バスを使ったツアー(6/13)参加者数26人 市バス時刻表2,000部作成(11月)			
	94	西京区	地域力 推進室	来庁者向け市バス情報のホームページへの掲載による市バスの利用促進	西京区役所へのアクセスに関する市バスの情報をホームページに掲載し、来庁者に対して、できるだけ多くの方に市バスを御利用いただけたようPRに努める。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						HPへの掲載、各停留所の時刻表の庁舎内掲示	HPへの掲載、各停留所の時刻表の庁舎内掲示	HPへの掲載、各停留所の時刻表の庁舎内掲示	HPへの掲載、各停留所の時刻表の庁舎内掲示			

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	95	西京区	地域力 推進室	市バスの利用促進に向けたPR	イベント等の参加者や区役所への来庁者に対して、できるだけ多くの方に市バスを御利用いただけるようPRに努める。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						チラシ等での周知や呼びかけ	チラシ等での周知や呼びかけ	チラシ等での周知や呼びかけ	チラシ等での周知や呼びかけ			
	96	西京区	地域力 推進室	職員の利用促進	職員間において企画する催し等の交通手段として、できるだけ市バス、地下鉄を利用するよう周知する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	職員等利用	○
						実績						
						中止	中止	中止	中止			
	97	洛西支所	地域力 推進室	職員の利用促進	職員間において企画する催し等の交通手段として、できるだけ市バスを利用するよう周知する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	職員等利用	○
						実績						
						職員数133人 (臨時任用職員を除く)	職員数132人 (臨時任用職員を除く)	職員数131人 (臨時任用職員を除く)				
	98	洛西支所	地域力 推進室	市バス時刻表の掲示	庁舎1Fロビーに市バスの時刻表を掲示し、市バスの利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	利便性向上	○
						実績						
						取組の推進	取組の推進	取組の推進				
	99	洛西支所	地域力 推進室	市バス時刻表の配布	洛西支所の最寄りのバス停(洛西バスターミナル及び堆谷大橋)に停車する市バスの発着時刻表を配布。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	利便性向上	○
						実績						
						随時配布	随時配布	随時配布				
	100	洛西支所	地域力 推進室	福西地域におけるモビリティ・マネジメントの推進	福西自治連合会が中心となり、市バス利用促進や乗車啓発を行い、住民の公共利用促進を図るモビリティ・マネジメントを行う。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	まちづくり・計画策定等 広報・PR・啓発	○
						実績						
						・福西夏祭りにて啓発活動実施日：令和元年8月3日(土) ・特西4系統乗車啓発CM 放送期間：令和2年1月1日(水)～3月16日(月)(1日6回、計450回放送) ・ポケット時刻表の配布 配布開始：令和2年3月12日(木)～継続	・特西4系統乗車啓発CM 放送期間：令和2年12月1日(火)～令和3年1月31日(日)(1日6回、計372回放送) ・ポケット時刻表の配布 配布開始：令和2年3月25日(木)～継続	・特西4系統乗車啓発CM 放送期間：令和4年1月3日(月)～令和4年2月27日(日)(1日6回、計336回放送) ・ポケット時刻表の配布 配布開始：令和4年3月30日(水)～継続				
	101	伏見区	地域力 推進室 市民窓口課	市バス・地下鉄利用の啓発	庁舎1階の玄関や各課の窓口において、区役所来庁時には、市バス・地下鉄を利用してもらうよう啓発。また、各種送付文書や行事等の案内文で公共交通機関利用促進を啓発。	掲示及び配架予定	掲示及び配架予定	掲示及び配架予定	掲示及び配架予定	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○
						実績						
						掲示及び配架中	掲示及び配架中	掲示及び配架中	掲示及び配架中			
	102	伏見区	地域力 推進室	広告モニターを使つての公共交通機関の利用促進	庁舎内設置の広告モニターを活用し、来庁される方や職員に市バス・地下鉄を中心とする公共交通機関利用について啓発。	地下鉄に乗るっアニメCMを適年放映予定	地下鉄に乗るっアニメCMを適年放映予定	市バス・地下鉄をご利用の皆様へお願い(コロナ対策啓発動画)を適年放映予定	市バス・地下鉄をご利用の皆様へお願い(コロナ対策啓発動画)を適年放映予定	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	□
						実績						
						地下鉄に乗るっアニメCMを適年放映予定	・地下鉄に乗るっアニメCMを4月1日から8月15日まで放映 ・市バス・地下鉄をご利用の皆様へお願い(コロナ対策啓発動画)を10月1日から放映	市バス・地下鉄をご利用の皆様へお願い(コロナ対策啓発動画)を適年放映	市バス・地下鉄をご利用の皆様へお願い(コロナ対策啓発動画)を適年放映			
	103	伏見区	地域力 推進室	職員の利用促進	定例課長会や所属掲示板等あらゆる機会をとらえ、職員に対して、市バス・地下鉄を利用するよう協力を依頼。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	職員等利用	○
						実績						
						取組の推進	取組の推進⇒コロナ禍のため不要不急の外出を避けるよう依頼。	取組の推進⇒コロナ禍のため不要不急の外出を避けるよう依頼。	伏見区職員向け啓発チラシの作成及び定例課長会や伏見区本所管内職員への周知(285名)			
	104	伏見区	地域力 推進室	広報・PR(情報提供)	近隣の市バス停留所を示した簡素な案内地図をA4サイズ程度で作成し、総合案内等で配布。	来庁者に配布予定	来庁者に配布予定	来庁者に配布予定	来庁者に配布予定	市バス	広報・PR・啓発	○

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
						実績						
						来庁者に適宜配布中	来庁者に適宜配布中	来庁者に適宜配布中	来庁者に適宜配布中			
	105	伏見区	地域力 推進室	市民しんぶん伏見区版「きりり伏見」の読者プレゼントとして同カードを利用して、「トラフィカ京カード」利用	市民しんぶん伏見区版「きりり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進についても情報発信を積極的に行っている。	2名に送付予定	2名に送付予定	2名に送付予定	トラフィカ京カードの利用終了が予定されたことに伴い、送付中止を予定。	地下鉄 市バス	乗車券販売・特典付与	□
	106	伏見区	地域力 推進室	市民しんぶん伏見区版「きりり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進	市民しんぶん伏見区版「きりり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進についても情報発信を積極的に行っている。	市民しんぶんでは、カット横に掲載予定。 HPでは、イベント等の広報資料を掲載する際に適宜実施する予定。	市民しんぶんでは、カット横に掲載予定。 HPでは、イベント等の広報資料を掲載する際に適宜実施する予定。	市民しんぶんでは、カット横に掲載予定。 HPでは、イベント等の広報資料を掲載する際に適宜実施する予定。	市民しんぶんでは、カット横に掲載予定。 HPでは、イベント等の広報資料を掲載する際に適宜実施する予定。	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○
	107	伏見区	地域力 推進室	伏見の南部観光振興における観光モビリティマネジメントの推進	伏見南部地域(旧伏見市)まで観光客を公共交通機関を利用して呼び込むため、関係団体が協働し、日本酒や風情ある街並みなどの観光スポットの魅力を発信し、地元の活性化につながる観光モビリティマネジメントの取組を実施する。	事業終了	—	—	—	地下鉄 市バス	まちづくり・計画策定等	□
	108	伏見区	地域力 推進室 神川出張所	久我・久我の社・羽東師地域におけるモビリティ・マネジメントの推進	地域住民の意識と行動に直接働きかけ、過度なクルマ利用を控え、歩くこと、公共交通等を利用することへの転換を促す取組であるコミュニケーション施策(モビリティ・マネジメント)を、久我・久我の社・羽東師地域において実施する。	・「出張所だより」(年4回、1000部発行)に市バス情報を掲載する。 ・時刻表を待合いロビーに配架する。	「久我・久我の社・羽東師地域まちづくり協議会」と伏見区役所、交通局が発行する「久我・久我の社・羽東師MMニュース」(年2回発行)に市バス利用促進記事・時刻表を掲載し、地域に配布する。 ・市バスダイヤ改正時に、交通局から提供されたデータをもとに、久我・久我の社・羽東師地域及びターミナルの各バス停時刻表を作成し、神川出張所待合ロビーに配架する。	「久我・久我の社・羽東師地域まちづくり協議会」と伏見区役所、交通局が発行する「久我・久我の社・羽東師MMニュース」(年2回発行)に市バス利用促進記事・時刻表を掲載し、地域に配布する。 ・市バスダイヤ改正時に、交通局から提供されたデータをもとに、久我・久我の社・羽東師地域及びターミナルの各バス停時刻表を作成し、神川出張所待合ロビーに配架する。	「久我・久我の社・羽東師地域まちづくり協議会」と伏見区役所、交通局が発行する「久我・久我の社・羽東師MMニュース」(年2回発行)に市バス利用促進記事・時刻表を掲載し、地域に配布する。 ・市バスダイヤ改正時に、交通局から提供されたデータをもとに、久我・久我の社・羽東師地域及びターミナルの各バス停時刻表を作成し、神川出張所待合ロビーに配架する。	市バス	広報・PR・啓発	○
	109	伏見区	生活福祉課	敬老乗車証の利用促進	生活保護受給世帯のうち、敬老乗車証の交付を受けていない70歳以上の方を対象に、制度の周知を図り増客につなげる。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○
	110	深草支所	地域力 推進室	テレビモニタ広告を使っている公共交通機関利用促進	22年度から導入したテレビモニタ広告において、公共交通機関による来庁及び市バス・地下鉄利用の促進を図っている。	テレビモニタ広告の掲載の継続	地下鉄に乗るっアニメCMを適年放映予定	市バス・地下鉄をご利用の皆様へお願い(コロナ対策啓発動画)を適年放映予定	市バス・地下鉄をご利用の皆様へお願い(コロナ対策啓発動画)を適年放映予定	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	□

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区分	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
						3箇月に1回、 1人の方へ送付	2名に送付予定	2名に送付予定	トリアフィカ京カードの利用終了 が予定されたことに伴い、送 付中止を予定。			
	111	深草支 所	地域力 推進室	市民しんぶん伏見 見版「きらり伏見」の読者プレゼントとして「トリア フィカ京カード」利用	市民しんぶん伏見見版「きらり 伏見」や区ホームページなどの 広報媒体を利用し、公共交通機 関の利用促進についても情 報発信を積極的に行っていく。					地下鉄 市バス	乗車券販 売・特典付 与	□
						実績						
						2名に送付予定	2名に送付。	2名に送付。	トリアフィカ京カードの利用終了 が予定されたことに伴い、送 付を中止。			
	112	深草支 所	地域力 推進室	市民しんぶん伏見 見版「きらり伏見」や区ホームページなどの広 報媒体を利用した公共交通機関の 利用促進	市民しんぶん伏見見版「きらり 伏見」や区ホームページなどの 広報媒体を利用し、公共交通機 関の利用促進についても情 報発信を積極的に行っていく。	市民しんぶん発行時やHP更 新時に適宜実施	市民しんぶんでは、カット横に 掲載予定。 HPでは、イベント等の広報資 料を掲載する際に適宜実施す る予定。	市民しんぶんでは、カット横に 掲載予定。 HPでは、イベント等の広報資 料を掲載する際に適宜実施す る予定。	市民しんぶんでは、カット横に 掲載予定。 HPでは、イベント等の広報資 料を掲載する際に適宜実施す る予定。	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						取組の継続	市民しんぶんでは、カット横に 掲載。 HPでは、イベント等の広報資 料を掲載する際に適宜実施し ている。	市民しんぶんでは、カット横に 掲載。 HPでは、イベント等の広報資 料を掲載する際に適宜実施し ている。	市民しんぶんでは、スペース の都合上、掲載可能な場合に 限り掲載。 HPでは、イベント等の広報資 料を掲載する際に適宜実施す る予定。			
	113	深草支 所	地域力 推進室	職員の利用促進	支所全職員に対し、「地下鉄・ 市バスお客様1日80万人に向 けたアクションプログラム」の要 旨を周知するとともに、交通手 段として、出来る限り公共交通 機関を利用するよう呼びかけ る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	職員等利 用	○
						実績						
						取組の推進	取組の推進⇒コロナ禍のため 不要不急の外出を避けるよう 依頼。	取組の推進⇒コロナ禍のため 不要不急の外出を避けるよう 依頼。	取組の推進			
	114	深草支 所	地域力 推進室	来庁者に向けた 公共交通機関の 情報提供	庁舎内で公共交通機関の時刻 表を設置し、情報提供すること で、来庁者の利用促進を図 る。	取組の推進	来庁者に配布予定	来庁者に配布予定	来庁者に配布予定	市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						取組の推進	来庁者に適宜配布中	来庁者に適宜配布中	来庁者に適宜配布中			
	115	醍醐支 所	地域力 推進室	「醍醐へGO！安 心安全おでかけ MAP」を活用した 地下鉄・バスの 利用促進	平成28年度に作成した、「醍醐 へGO！安心安全おでかけ MAP」を庁舎や地下鉄駅構内 （醍醐駅、石田駅、小野駅）等 に配架し、地下鉄と醍醐コミュ ニティバスなどの公共交通機関 の利用促進につなげる。	取組の継続	取組の継続	取組の継続	取組の継続	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						5000部配架	5000部配架	4000部配架	3000部配架 （10月末時点）			
	116	醍醐支 所	地域力 推進室	来庁者に向けた 公共交通機関の 情報提供	庁舎内に地下鉄と醍醐コミュ ニティバスの時刻表を掲示する とともに、醍醐コミュニティバス の時刻表については配架を行う ことにより来庁者に情報を提供 し、利用促進につなげる。	取組の継続	取組の継続	取組の継続	取組の継続	地下鉄	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						—	—	—	—			
	117	醍醐支 所	地域力 推進室	広告用TVモニ ターによる地下 鉄・バスの利用 促進の周知	22年4月から支所に設置してい る広告用TVモニターを利用し て、来庁者へ地下鉄・バスの利 用を呼び掛ける。	地下鉄に乗るっアニメCMを通 年放映	地下鉄に乗るっアニメCMを通 年放映	市バス・地下鉄をご利用の皆 様へお願い（コロナ対策啓発 動画）を通年放映	市バス・地下鉄をご利用の皆 様へお願い（コロナ対策啓発 動画）を通年放映	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	□
						実績						
						地下鉄に乗るっアニメCMを通 年放映	地下鉄に乗るっアニメCMを4 月1日から9月15日まで放映 ・市バス・地下鉄をご利用の皆 様へお願い（コロナ対策啓発 動画）を10月1日から放映	市バス・地下鉄をご利用の皆 様へお願い（コロナ対策啓発 動画）を通年放映	市バス・地下鉄をご利用の皆 様へお願い（コロナ対策啓発 動画）を7月31日まで放映			
	118	醍醐支 所	地域力 推進室	市民しんぶん伏見 見版「きらり伏見」や区ホームページなどの広 報媒体を利用した公共交通機関の 利用促進	市民しんぶん伏見見版「きらり 伏見」や区ホームページなどの 広報媒体を利用し、公共交通機 関の利用促進についても情 報発信を積極的に行っていく。	・市民しんぶんでは、カット横 に掲載。 ・HPでは、イベント等の広報 資料を掲載する際に適宜実施	・市民しんぶんでは、カット横 に掲載。 ・HPでは、イベント等の広報 資料を掲載する際に適宜実施	・市民しんぶんでは、カット横 に掲載。 ・HPでは、イベント等の広報 資料を掲載する際に適宜実施	・市民しんぶんでは、カット横 に掲載。 ・HPでは、イベント等の広報 資料を掲載する際に適宜実施	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						・市民しんぶんでは、カット横 に掲載。 ・HPでは、イベント等の広報 資料を掲載する際に適宜実施	・市民しんぶんでは、カット横 に掲載。 ・HPでは、イベント等の広報 資料を掲載する際に適宜実施	・市民しんぶんでは、カット横 に掲載。 ・HPでは、イベント等の広報 資料を掲載する際に適宜実施	・市民しんぶんでは、スペース の都合上、掲載可能な場合に 限り掲載。 ・HPでは、イベント等の広報 資料を掲載する際に適宜実施			
●	119	交通局	総務課	ホームページ等 における経営状 況等の「見える 化」の発信	経営ビジョン（改訂版）を著実に 実施し、市民の皆様やお客様 の御理解を得ながら、持続可 能な事業運営を進めていくた め、ホームページやSNS等にお いて、マンガやイラストを用 い、視覚的にも伝わりやすく訴 求性の高い情報発信を行う。	—	—	—	・交通局HPのトップページにマ ンガやイラストを用いたアイ キャッチ画像を設置 ・アイキャッチからのリンク先と して「見える化」の特設ページ を設置 （令和4年10月末時点で第5弾 までの情報発信を実施）	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						—	—	—				

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	120	交通局	職員課	職員の福利厚生事業における地下鉄・市バスの活用	職員の福利厚生事業の開催場所について、可能な限り地下鉄駅及び市バス停留所付近に設定する。 また、移動にあたり、交通機関を利用する場合は、可能な限り地下鉄・市バスを利用する。	福利厚生事業の実施	福利厚生事業の実施	福利厚生事業の実施	福利厚生事業の実施	地下鉄市バス	職員等利用	○
						実績						
						・東映太秦映画村 参加者341人 ・京都ハンナリーズ観戦(2/9予定)	・実績なし (新型コロナウイルスの影響により中止)	・京都サンガF.C.試合観戦 参加者151人	・さわやかウォーキング 参加者63人(予定)			
	121	交通局	研修所	より次元の高いお客様サービスの提供	「あんぜん・ていねい・にこにこ・はきはき・てきぱき」の5つのキーワードに基づく21項目を実施、全国一お客様サービス実践モニター制度の運用、「おもてなしの心」で、すべてのお客様に満足いただけるよう多言語や文化力向上講座などの接遇研修の実施。	取組の推進	取組の推進 (コロナ禍により、文化力向上講座及び英会話出前講座は中止)	取組の推進 (コロナ禍により、文化力向上講座及び英会話出前講座は中止)	取組の推進	地下鉄市バス	その他	○
						実績						
						・新モニター制度実施 ・文化力向上講座 1回 11名受講 ・英会話出前講座 6回 34名受講	・モニター制度実施	・モニター制度実施	・モニター制度実施 ・文化力向上講座 1回 16名受講			
	122	交通局	研修所 営業推進課 高速鉄道部運輸課 高速鉄道部電気課	海外からのお客様へのサービスの向上	急増する外国人観光客が、市バス・地下鉄各駅を利用される際の利便性を向上させるため、コミュニケーションツールや観光マップの充実等に取り組む。	・平成29年7月のJIS改正に伴い、地下鉄各駅の該当するピクトグラムを、新たにJIS規格化されたピクトグラムに更新 ・災害時、緊急時等に、各駅において掲示している運行情報等の案内文を4箇国語(日・英・中・韓)表記にする	外国人旅客に対する多言語対応を充実させ、お客様の利便性向上を図るとともに、異業時における駅構内の案内放送について、音声通訳機能を利用した案内音声も、構内放送マイクを通じて流す手法を検討するため、多言語対応小型通訳機(ポケトーク)を試験導入する。	—	烏丸線各駅の行先案内表示器の更新に伴い、列車案内表示を4か国語(日・英・中・韓)表記にする(令和5年度末までに順次更新予定)	地下鉄市バス	利便性向上	○
						実績						
						・地下鉄各駅の該当するピクトグラムを、新たにJIS規格化されたピクトグラムに更新した。 ・災害時、緊急時等に、各駅において掲示している運行情報等の案内文を4箇国語(日・英・中・韓)表記とした。	多言語対応小型通訳機(ポケトーク)5台を主要駅(京都駅、四条駅、烏丸御池駅)に試験導入した。	—	烏丸線九条駅のホーム階行先案内表示器を更新、改札階に案内表示器を新設。(令和5年度末までに順次更新予定)			
	123	交通局	営業推進課	地下鉄北山駅における京都市立芸術大学生の作品展示	交通局、市立芸術大学、(公財)京都市音楽芸術文化振興財団が協働し、京都コンサートホールとの最寄駅である地下鉄北山駅で、市立芸術大学生が制作した音楽をテーマとした作品の発表を通じて、地下鉄駅の賑わいを創出する。	作品のリニューアル(9月上旬)及び、京都北山街協同組合との協働によるPRの実施	作品のリニューアル(9月上旬)及び、京都北山街協同組合との協働によるPRの実施	作品のリニューアル(9月上旬)及び、京都北山街協同組合との協働によるPRの実施	作品のリニューアル(9月上旬)及び、京都北山街協同組合との協働によるPRの実施予定	地下鉄	広報・PR・啓発	○
						実績						
						アンケート応募者数 167人	作品のリニューアルがなかったため、実施なし	アンケート応募者数 124人				
	124	交通局	営業推進課	地下鉄駅周辺散策ガイドの作成	駅ごとの個性を活かし、地下鉄駅周辺の見どころをめぐる散策ガイドを作成し、地下鉄のお客様の増客に繋げる。	— ※平成30年度終了	—	—	—	地下鉄	広報・PR・啓発	□
						実績						
						—	—	—	—			
	125	交通局	営業推進課	沿線大学との連携による地下鉄利用促進策の推進	沿線大学との連携により、地下鉄・市バスなどの公共交通の利用促進や駅周辺地域の活性化を促進する。	○平安女学院大学 ・駅ごとの情報誌「きゅんきゅん京都」の発行 ・「1日学生駅長」の活動実施 ○立命館大学 ・映像学部生が交通PR映像を制作	○平安女学院大学 ・駅ごとの情報誌「きゅんきゅん京都」の発行 ○立命館大学 ・映像学部生が交通PR映像を制作	○立命館大学 ・映像学部生が交通PR映像を制作	○立命館大学 ・映像学部生が交通PR映像を制作	地下鉄	広報・PR・啓発	○
						実績						
						○平安女学院大学 ・3回発行 ・1回実施済(5/26) ○立命館大学 ・4本制作	○平安女学院大学 ・1回発行 ○立命館大学 ・4本制作	○立命館大学 ・3本制作	○立命館大学 ・5本制作			
	126	交通局	営業推進課	カーフリーデーの取組の推進	関係団体との連携により、「モビリティウィーク&カーフリーデー」の啓発や公共交通の利用促進の取組を展開することにより、地下鉄・市バスの増客に繋げる。	「モビリティウィーク&カーフリーデー」のPR及びイベントへの出展(9月)	—	—	—	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	□
						実績						
						出展なし	—	—	—			

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	127	交通局	営業推 進課	地下鉄・市バス グッズの発売	こどもから大人まで幅広い層の お客様が市バス・地下鉄に親し みを持ってもらえるよう、市バ ス・地下鉄関連のグッズを発売 する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
	128	交通局	営業推 進課	駅ナカビジネスの 積極的な展開	地下鉄駅に新たな賑わいを創 出するとともに、お客様の利便 性向上を図るため、駅構内の 空間を最大限に有効活用し、 駅ナカビジネスの展開に積極 的に取り組む。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	利便性向 上	○
	129	交通局	営業推 進課	民間交通事業者 と連携した取組 の推進	関西の公共交通各社と連携し、 他社駅等で観光リーフレットの 配布会やPRポスターの掲示を 行うことで、相互に観光客の獲 得を図る。	取組の推進（他社局と連携し た事業の実施）	新型コロナウイルス感染症の 影響により中止	新型コロナウイルス感染症の 影響により中止	新型コロナウイルス感染症の 影響により中止	地下鉄 市バス	広告・PR・ 啓発	○
	130	交通局	営業推 進課	通勤・通学定期 券のPR強化	定期券の利用促進を図るた め、通勤定期券PRチラシのバ ス車内への吊り下げ広告や、 大学入学時のオリエンテーショ ンでの通学定期券PRリーフレッ トの配布など、様々な機会を通 じてPRを徹底して行う。	PRチラシ・リーフレットの作 成、配架による積極的なPRの 実施（3月予定）	PRチラシ・リーフレットの作 成、配架による積極的なPRの 実施（3月予定）	・PRチラシ・リーフレットの作 成、配架による積極的なPRの 実施（3月予定） ・地下鉄駅構内にPRのデジタ ルサイネージを掲出（3月予 定）	・経済団体及び市内企業を訪 問し、定期券PRチラシを配布 実施（3月予定） ・PRチラシ・リーフレットの作 成、配架による積極的なPRの 実施（3月予定） ・地下鉄駅構内にPRのデジタ ルサイネージを掲出（3月予 定）	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
●	131	交通局	営業推 進課	民間交通事業者 と連携した各種 乗車券の販売促 進	民間鉄道事業者と連携し、観光 シーズンにおいて、民間鉄道駅 のコンコース等で各種乗車券を 販売する。	—	—	—	乗車券の販売	地下鉄 市バス	乗車券販 売・特典付 与	○
	132	交通局	企画調 査課	企画乗車券等の 販売促進	他社局と連携して発売している 企画乗車券等について、PRを 積極的に行うなど、販売促進に 努める。	企画乗車券の販売	企画乗車券の販売	企画乗車券の販売	企画乗車券の販売	地下鉄 市バス	乗車券販 売・特典付 与	○
	133	交通局	企画調 査課	ICカードの普及 促進の取組	IC定期券の導入を契機として、 ICカードの普及促進を図ると ともに、更なる利便性の向上に向 け、連絡定期券の拡充などの 取組を推進する。	・IC定期券購入サービスの充 実に向けた検討	・IC定期券購入サービスの充 実に向けた検討	・IC定期券購入サービスの充 実に向けた検討	・IC定期券購入サービスの充 実に向けた検討	地下鉄 市バス	利便性向 上	○
●	134	交通局	企画調 査課	ICカードによる ポイントサービスの 導入	市バスの一人当たり乗車運賃 が他都市に比べて低いこと、御 利用の頻度にかかわらず全国 10種類のICカードで乗継割引 を適用していること、移動経路 の分散化が必要であること等 の諸課題に対応するために実 施している各種割引乗車券の 抜本的な見直しの取組みの一 つとして、市民の方を中心とし た御利用頻度の高い方を優遇 する制度である、市民利用の多 いICOCA、PiTaPaを対象とした ポイントサービスを導入する。	・ICカードによるポイントサー ビスの導入に向けた具体的な サービス内容を検討	・ICカードによるポイントサー ビスの導入に向けた具体的な サービス内容を検討	・ICカードによるポイントサー ビスの導入に向けたシステム構 築	・ICカードによるポイントサー ビスの導入に向けたシステム構 築	地下鉄 市バス	利便性向 上	○

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	135	交通局	企画調 査課	市バス均一運賃 区間の拡大	市バスが運行する均一運賃区 間外の地域(高雄、横大路、 桂・洛西)について、分かりやす い運賃とするため、また、一日 乗車券カードの利用範囲の拡 大などの利便性の向上を図る ため、民間バス会社との協議を 積極的に進め、均一運賃区間 の拡大に向けて取り組む。	均一運賃区間の拡大に向け て民間バス会社と協議	均一運賃区間の拡大に向け て民間バス会社と協議	均一運賃区間の拡大に向け て民間バス会社と協議	均一運賃区間の拡大に向け て民間バス会社と協議	市バス	利便性向 上	○
						実績						
						均一運賃区間の拡大に向け て民間バス会社と協議	高雄地域に均一拡大	均一運賃区間の拡大に向け て民間バス会社と協議				
	136	交通局	企画調 査課	市バス・京都バス 一日乗車券カ ードの価格適正化 及び京都観光一 日乗車券等の値 下げ	平成平成29年度中に、市バス・ 地下鉄を上手にご利用いただ けるよう、市バス・京都バス一 日乗車券カードの価格適正化 及び京都観光一日乗車券等の 値下げを実施する。	—	—	—	—	地下鉄 市バス	利便性向 上	□
						実績						
						—	—	—	—			
	137	交通局	企画調 査課	トラフィカ京カ ードの乗継割引額 の拡充	より便利に市バス・地下鉄を御 利用いただけるよう、トラフィカ 京カードの乗継割引額の拡充 を検討する。	—	—	—	—	地下鉄 市バス	利便性向 上	□
						実績						
						—	—	—	—			
	138	交通局	企画調 査課	自動券売機での 地下鉄1dayフ リーチケット発売 対応	自動券売機において、地下鉄 1dayフリーチケットを発売するこ とにより、発売箇所拡大によ るお客様の利便性向上を図る。	—	—	—	—	地下鉄	利便性向 上	□
						実績						
						—	—	—	—			
	139	交通局	営業推 進課	「地下鉄・バス1 日券」を使った快 適・便利な観光 ルート等のPR	「地下鉄・バス1日券」により、 お得・快適・便利に移動してい ただけるよう、関係部局等と連 携し、地下鉄と市バスを組み合 わせ観光ルートや手ぶら観光 等をPRする。	・国内向け出版物とタイアップ した「地下鉄・バス1日券」を 使った京都観光PRの実施(8 月～) ・観光ガイドブックとコラボした 「地下鉄・バス1日券」でめぐる 京都観光モデルコースを掲載 したリーフレットの作成、配布 (10月～) ・京阪電気鉄道と連携した市 バス・地下鉄や京阪電車を組 み合わせた移動及び「地下 鉄・バス1日券」の利用を促進 するリーフレットの作成及び駅 等での配架(4、10月)	・新型コロナウイルス感染症 の影響下であるが、将来的な市 内観光地の混雑緩和を図る観 点から、Go To キャンペー ンに合わせ、大阪府において 「地下鉄・バス1日券」等の各 種乗車券や「地下鉄と市バス を組み合わせた観光ルート」 のPRを実施。 ・京阪電気鉄道と連携した市 バス・地下鉄や京阪電車を組 み合わせた移動及び「地下 鉄・バス1日券」の利用を促進 するリーフレットの作成及び駅 等での配架(4、10月)	・観光ガイドブックとコラボした 「地下鉄・バス1日券」でめぐる 京都観光モデルコースを掲載 したリーフレットの作成、配布 (11月～) ・京阪電気鉄道と連携した市 バス・地下鉄や京阪電車を組 み合わせた移動及び「地下 鉄・バス1日券」の利用を促進 するリーフレットの作成及び駅 等での配架(4、10月) ・JR西日本との連携し、鉄道 とバスを組み合わせたおすす め観光ルートや「地下鉄・バス 1日券」の情報を掲載したマッ プを発行 ・JR西日本との連携し、秋の 観光シーズに合わせて地下鉄 車内及びJR車内における「地 下鉄・バス1日券」PRポスター 等の掲出	・観光ガイドブックとコラボした 「地下鉄・バス1日券」でめぐる 京都観光モデルコースを掲載 したリーフレットの作成、配布 (11月～) ・京阪電気鉄道と連携した市 バス・地下鉄や京阪電車を組 み合わせた移動及び「地下 鉄・バス1日券」の利用を促進 するリーフレットの作成及び駅 等での配架(4、10月) ・JR西日本との連携し、秋の 観光シーズに合わせて地下鉄 車内及びJR車内における「地 下鉄・バス1日券」PRポスター 等の掲出	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						計画通り実施したうえ、以下の 取組を実施 ・大阪国際空港及び関西国際 空港から入浴するリムジンバ スにおけるチラシ掲出・配架 ・関西特急「はるか」でのポス ター掲出	計画通り実施したうえ、以下の 取組を実施 ・JTBと連携し、「Go To ト ラベル事業」の地域共通クーポ ンの取扱いの開始に合わせ、 「地下鉄・バス1日券」を組み 込んだ旅行プランを造成し、発 売を開始した。	・観光ガイドブックとコラボした 「地下鉄・バス1日券」でめぐる 京都観光モデルコースを掲載 したリーフレットの作成、配 布(11月～) ・JR西日本との連携し、鉄道 とバスを組み合わせたおすす め観光ルートや「地下鉄・バス 1日券」の情報を掲載したマッ プを発行 ・JR西日本との連携し、秋の 観光シーズに合わせて地下鉄 車内及びJR車内における「地 下鉄・バス1日券」PRポスター 等の掲出	・観光ガイドブックとコラボした 「地下鉄・バス1日券」でめぐる 京都観光モデルコースを掲載 したリーフレットの作成、配 布 ・JR西日本との連携し、秋の 観光シーズに合わせて地下鉄 車内及びJR車内における「地 下鉄・バス1日券」PRポスター 等の掲出			
	140	交通局	営業推 進課	関西国際空港等 からの観光客に 対する手ぶら観 光のPR	JR西日本をはじめとした民間事 業者との連携により、関西国際 空港や大阪国際空港から入浴 される観光客に対し、キャリー ・バッグ等を配送する手ぶら観光 カウンターや地下鉄も上手に利 用した観光を案内するチラシ等 を作成し、手ぶら観光をPRす る。	・地下鉄とバスを組み合わせた 観光ルートに掲載した「地下 鉄・バス1日券」及び「手ぶら 観光」をPRする多言語(日・ 英・中・韓国・朝鮮語)対応チ ラシの作成 ・大阪国際空港及び関西国際 空港から入浴するリムジンバ スにおけるチラシ掲出・配架 ・関西特急「はるか」でのポス ター掲出 ほか	新型コロナウイルス感染症の 影響により中止	新型コロナウイルス感染症の 影響により中止	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	△
						実績						
						上記の取組の推進	—	—	・取組の推進 ・PRリーフレット作成(予定)			

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区分等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	141	交通局	営業推 進課	チーム「電車・バ スに乗るっ」との 連携事業	まちづくりの重要な担い手である民間事業者の皆様とともに民間と行政の共汗（協働）で公共交通を活用した取組を企画・立案し、実践する「チーム「電車・バスに乗るっ」と連携し、地下鉄・市バスの利用促進に資する事業を展開する。	各団体との調整により、連携事業を実施	各団体との調整により、連携事業を実施	各団体との調整により、連携事業を実施	各団体との調整により、連携事業を実施	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 利便性向上	○
	142	交通局	自動車 部運輸課	市バス路線・ダイ ヤの見直し	市バスを将来にわたって安定的に運営していくため、お客様の御利用状況や環境の変化を踏まえた、より一層効率的な路線・ダイヤへの見直しを図る。	市バス路線・ダイヤの充実	市バス路線・ダイヤの見直し	市バス路線・ダイヤの見直し	今後の路線・ダイヤ編成に当たっての基本方針について検討（「京都市バス路線・ダイヤの在り方」に関する検討委員会」の開催）	市バス	利便性 向上	○
	143	交通局	自動車 部運輸課	京都市バス「おも てなしコンシェル ジュ」事業	京都観光の起点として最も多くのお客様のご利用がある京都駅前バスのりばや主要観光地最寄りのバス停等で、市バス・地下鉄をはじめとする交通案内はもとより、沿線の観光情報等をお客様に親切・丁寧に案内する京都市バス「おもてなしコンシェルジュ」を配置する。	京都駅前バスのりば及び主要観光地最寄りの市バス停留所で案内活動を実施	京都駅前バスのりば及び主要観光地最寄りの市バス停留所で案内活動を実施	京都駅前バスのりば及び主要観光地最寄りの市バス停留所で案内活動を実施	京都駅前バスのりば及び主要観光地最寄りの市バス停留所で案内活動を実施	市バス	利便性 向上	○
	144	交通局	自動車 部運輸課	100号系統におけ る「前乗り・後降 り」方式の導入	市バス車内の混雑緩和を図るため、100号系統に「前乗り・後降り」方式を導入する。	102号系統への導入。車両・バス停留所の改修等	101号、106号、111号系統への導入。車両・バス停留所の改修等	均一運賃区間の全系統への導入拡大	均一運賃区間の全系統への導入拡大（延期）	市バス	利便性向 上	◇
	145	交通局	営業推 進課	高校との連携に よる市バス利用 促進策の推進	高校との連携により、市バスの利用促進及び地域の活性化を促進する。	・京都市立工芸院高等学校と連携し、子どもが市バスの運転士を体験できる「電動ミニ市バス」を製作 ・市バス利用促進を図る取組として、京都府嵯峨高等学校主催の「ちゅう源氏と巡る 源氏物語スタンプラリー」へのPR協力（ラリール実施日：10月26、27日、11月2、3日）	市バス利用促進を図る取組として、京都府嵯峨高等学校主催の「ちゅう源氏と巡る 源氏物語スタンプラリー」へのPR協力（ラリール実施日：10月31日、11月1・7・8日）	市バス利用促進を図る取組として、京都府嵯峨高等学校主催の「ちゅう源氏と巡る 源氏物語スタンプラリー」へのPR協力（ラリール実施日：10月30・31日、11月6・7日）	市バス利用促進を図る取組として、京都府嵯峨高等学校主催の「ちゅう源氏と巡る 源氏物語スタンプラリー」へのPR協力（ラリール実施日：10月29、30日、11月5、6日）	市バス	広報・PR・啓 発	○
	146	交通局	営業推 進課	地下鉄・市バス 応援キャラクター を活用した地下 鉄利用促進に向 けたPR活動	地下鉄・市バス応援キャラクターのポスターやチラシ、グッズ、ノベルティなどの活用により、地下鉄の利用促進を図る内容のPR活動を展開する。	・沿線施設等とコラボレーションしたPRポスターの展開 ・グッズの製作・販売 ・「京まふ」との連携	・沿線施設等とコラボレーションしたPRポスターの展開 ・グッズの製作・販売 ・「京まふ」との連携	・沿線施設等とコラボレーションしたPRポスターの展開 ・グッズの製作・販売 ・「京まふ」との連携	・沿線施設等とコラボレーションしたPRポスターの展開 ・グッズの製作・販売 ・「京まふ」との連携	地下鉄市バス	広報・PR・啓 発	○

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	147	交通局	営業推 進課	駅ナカアートプロ ジェクトの推進	地下鉄駅周辺の大学及び協賛 企業との連携により、駅に学生 によるアート作品を装飾するこ とにより、地下鉄の増客及び PR、イメージアップを図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	広報・PR・ 啓発	○
						実績						
						12大学が地下鉄駅(11駅)で アートを展示	12大学が地下鉄駅(11駅)で アートを展示	12大学が地下鉄駅(12駅)で アートを展示				
	148	交通局	自動車 部技術 課、運 輸課	バス待ち環境の 向上	民間事業者による広告付き上 屋の整備に加え、周辺部等へ のバス停上屋の整備を進める ほか、「バスの駅」の設置や、 ソーラー式バス停照明の整備、 バス接近表示器の設置など、 バス待ち環境の向上に努める。	・周辺部等におけるバス停上 屋の整備25箇所 ・「バスの駅」の整備10箇所 ・バス接近表示器の設置の推 進(40箇所) ・ベンチの整備(40箇所程度)	・ベンチの整備	・ベンチの整備	・ベンチの整備	市バス	利便性向 上	○
						実績						
						・周辺部等におけるバス停上 屋の整備6箇所 ・広告付き上屋の整備6箇所 ・「バスの駅」の整備5箇所 ・ベンチの整備33箇所 ・バス接近表示器の設置9箇 所	・ベンチの整備23箇所	・ベンチの整備41箇所				
	149	交通局	自動車 部技術 課	ラッシュ型バスの 導入	車内の混雑緩和、特に近年、 増加している車内へのキャリ ーケースの持ち込みに対応して いくため、車両後部の道路幅を 広く確保した乗車定員の多い 「ラッシュ型」を基本としたバス 車両を導入していく。	ラッシュ型ノンステップバスを 基本に47両を導入	更新する大型車両にラッシュ 型ノンステップバス35両を導入 予定	更新する大型車両にラッシュ 型ノンステップバス40両を導入 予定	更新する大型車両にラッシュ 型ノンステップバス25両を導入 予定(セミラッシュタイプ)	市バス	利便性向 上	○
						実績						
						更新した大型車両(32両)に ラッシュ型を導入 (12両に大型荷物置きス ペース、20両に小型荷物置き スペースを設置)	更新した大型車両(32両)に ラッシュ型を導入	更新した大型車両(26両)に ラッシュ型を導入 (後部右側一人掛け、左側に 二人掛け席を設けた、セミラ ッシュタイプ)				
	150	交通局	高速鉄 道部 運輸課	地下鉄駅構内の 案内サインの充 実	駅構内の案内サインについて、 25年度に作成したサインミニ アールを基に見やすく統一され た表示のものにしていく。	平成29年7月のJIS改正に伴 い、地下鉄各駅の該当するピ クトグラムを、新たにJIS規格 化されたピクトグラムに更新 (再掲)	案内表示の見やすさの向上に 取組み、新規のサインの追加 及び既存のサインの更新を適 宜実施する。	案内表示の見やすさの向上に 取組み、新規のサインの追加 及び既存のサインの更新を適 宜実施する。	案内表示の見やすさの向上に 取組み、新規のサインの追加 及び既存のサインの更新を適 宜実施する。	地下鉄	利便性 向上	○
						実績						
						地下鉄各駅の該当するピク トグラムを、新たにJIS規格化 されたピクトグラムに更新した。	国際会館駅の旅客用トイレ付 近に出口及びエレベーター案 内サイン等を新規作成。 証明書発行コーナーの営業時 間変更に伴う、案内サインの 修正等を実施。	丸太町駅の無人改札口にエレ ベーターの案内表示等を新規 作成。 ダイヤ改正に伴う時刻表の更 新等を実施。				
	151	交通局	高速鉄 道部 運輸課	通勤・通学時間 帯における地下 鉄の増便	朝・夕方の通勤・通学時間帯に おいて、非常にお客様が集中し ている地下鉄丸太線の混雑緩和 に向けて、平成平成29年度 末の増便実施を目指し、相互 直通運転を行っている近鉄との 調整など、準備を着実に進め る。	—	—	—	—	地下鉄	利便性 向上	□
						実績						
						—	—	—	—			
	152	交通局	高速鉄 道部 運輸課	地下鉄駅トイレの 美化推進	お客様にトイレを気持ちよくご 利用いただくために、地下鉄全 駅において床洗浄・コーティン グなどを実施する。	京都駅、四条駅、烏丸御池駅 の多客駅において、夜間集中 清掃を毎日行う。	令和2年度～令和6年度の4 箇年で全駅に特別清掃及び 床面コーティングを実施する。	令和3年度～令和6年度の4 年計画で分割して、特別清掃 及び光触媒抗菌・抗ウイルス コーティングを実施する。 令和3年度より、床面コー ティングに代わって、光触媒抗菌・ 抗ウイルスコーティングを導入 する。	特別清掃及び光触媒抗菌・抗 ウイルスコーティングを8駅 (北大路、今出川、丸太町、四 条、京都、烏丸御池、西大路 御池、太秦天神川)で実施す る。	地下鉄	利便性 向上	○
						実績						
						京都駅、四条駅、烏丸御池駅 の多客駅において、夜間集中 清掃を毎日実施。	特に臭いや汚れのひどい8駅 (国際会館、松ヶ崎、醍醐、山 科、東山、三条京阪、京都市 役所前、二条)で実施。	8駅(六地藏、石田、小野、堀 辻、東野、御陵、蹴上、二条城 前)で実施。	8駅(北大路、今出川、丸太 町、四条、京都、烏丸御池、西 大路御池、太秦天神川)で実 施。			
	153	交通局	高速鉄 道部 技術監 理課 電気課	地下鉄丸太線の トイレのバリアフ リー化	トイレの段差解消及び洋式便 器化等のバリアフリー化を行 う。	北山駅設計 十条駅設計 九条駅工事 くいな橋駅工事 竹田駅工事	北山駅工事 十条駅工事	—	—	地下鉄	利便性 向上	□
						実績						
						・竹田駅トイレ改修工事を完了 ・北山駅及び十条駅トイレ改 修工事実施設計に着手 ・九条駅及びくいな橋駅トイレ 改修工事に着手	・北山駅及び十条駅トイレ改 修工事を完了	—	—			
	154	交通局	高速鉄 道部電 気課	IC対応型多機能 インターホンの設 置	双方向カメラを活用した誘導障 害者との筆談機能を有するIC 対応型多機能インターホンを無 人改札口に設置する。	—	—	—	—	地下鉄	利便性 向上	□
						実績						
						—	—	—	—			

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区分	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	155	交通局	高速鉄道部 高速車両課	車両案内表示等の4か国語対応の推進	車両更新時期に近い烏丸線車両9編成を除く全車両の車内案内表示装置及び車外行先表示装置を4か国語表示が可能な機器へと更新(一部新設)する。 また、4か国語表示が可能な案内表示装置を搭載した烏丸線新型車両を導入する。	烏丸線3編成、東西線4編成実施予定	東西線4編成実施予定	烏丸線新型車両1編成導入予定	烏丸線新型車両2編成導入予定	地下鉄	利便性向上	○
	156	交通局	営業推進課	市バス赤字系統の利用促進	輸送力の増強が難しい中、赤字系統の市バスに一人でも多くの方に乗車いただくため、区役所等と連携してプロジェクトチームを立ち上げ、市バス利用の機運を高める施策を検討し実施する。	区役所等との連携による取組の検討	区役所等との連携による取組の検討	区役所等との連携による取組の検討	区役所等との連携による取組の検討	市バス	広報・PR・啓発 利便性向上	○
	157	交通局	高速鉄道部 高速車両課	烏丸線への新型車両の導入	烏丸線開業時(昭和56年)に導入し、更新時期を迎える車両(全20編成のうち9編成)について、将来に渡って安心・快適に御利用いただける新型車両への更新に向けた取組を進める。車両には、車椅子やベビーカーを御利用のお客様のみならず、介添えの方や大きな荷物をお持ちのお客様にも安心・快適に御利用いただける「おもいやりエリア」を西陣車両に設置するほか、京都の伝統産業を活用することで、業界の振興に繋げるとともに新型車両の魅力を発信する。	実施設計着手予定	製造着手予定	1編成導入予定	2編成導入予定	地下鉄	利便性向上 広報・PR・啓発	○
●	158	交通局	高速鉄道部 高速車両課	烏丸線新型車両への車内防犯カメラの設置	車内におけるセキュリティ向上のため、烏丸線新型車両への車内防犯カメラを設置する。	—	—	—	3編成に設置予定	地下鉄	利便性向上	○
●	159	交通局	高速鉄道部 技術監視課	烏丸線北大路駅への可動式ホーム柵の設置	烏丸線で4駅目となる可動式ホーム柵を北大路駅へ設置する。	—	設計着手	設計完了し工事着手	供用開始	地下鉄	利便性向上	○
	160	上下水道局	総務課	上下水道モニター	上下水道モニター事業の一環として実施する意識調査(アンケート)をモニターへの提出に対する協力の謝礼として、トラフィカ京カードをお渡しする。 また、施設見学会、意見交換会等毎年4回の活動について、公共交通機関を利用して来場するよう、モニターに周知する。	施設見学会、意見交換会等毎年4回の活動を実施予定	施設見学会等の活動を見送り	施設見学会を2回実施	年3回の施設見学会を実施予定	地下鉄 市バス	乗車券販売・特典付与	○
	161	上下水道局	総務課	地下鉄広告の活用	上下水道事業をPRするため、地下鉄駅構内及び車両を活用した広告事業を展開している。	横枠広告、ドアステッカー、柱広告(烏丸御池駅) 掲載期間:4～9月	横枠広告、ドアステッカー、中吊り広告、柱広告(烏丸御池・京都市役所前・京都)	ドアステッカー、柱広告(烏丸御池・京都市役所前・京都)	ドアステッカー、柱広告(烏丸御池・京都市役所前・京都)	地下鉄	広報・PR・啓発	○
	162	上下水道局	総務課	トラフィカ京カードによるPR	上下水道事業をPRするトラフィカ京カードを作成する。	1万枚程度発行。	2万枚程度発行	—	—	地下鉄 市バス	乗車券販売・特典付与	□
	163	上下水道局	総務課	琵琶湖疏水記念館	琵琶湖疏水記念館のホームページで地下鉄・市バスでの来館方法を案内するとともに、交通局のホームページへのリンクを貼り付けている。また、琵琶湖疏水記念館においては最寄りの地下鉄駅・バス停への案内図のほか、時刻表を掲出している。	リンク、案内図を継続して掲載する。	リンク、案内図を継続して掲載する。	リンク、案内図を継続して掲載する。	リンク、案内図を継続して掲載する。 最寄りの地下鉄駅・バス停の時刻表を掲出。	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況	
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
	164	上下水道局	総務課 交通局 自動車部営業課 交通局 自動車部技術課	ミスト装置の設置	交通局と共同で、ドライ型ミスト装置を京都駅前バスのりば及び四条通バス停(四条高倉・四条河原町)に設置し、バス待ち環境の向上に寄与する。	・京都駅「京の駅ミスト」 期間6/24～9/30 京都駅前バスのりば(B、C、Dのりば)にて実施 ・四条通「京のまちなかミスト」 期間:6/23～9/30 四条通バス停4箇所に実施	・京都駅「京の駅ミスト」 期間6/22～9/30 京都駅前バスのりば(A、B、C、Dのりば)にて実施 ・四条通「京のまちなかミスト」 期間:6/22～9/30 四条通バス停4箇所に実施	・京都駅 期間6/21～9/30 京都駅前バスのりば(A、B、C、Dのりば)にて実施 ・四条通 期間:6/21～9/30 四条通バス停4箇所に実施	・京都駅 期間7/8～9/30 京都駅前バスのりば(A、B、C、Dのりば)にて実施 ・四条通 期間:6/27～9/30 四条通バス停4箇所に実施	市バス	イベント 広報・PR・啓発 利便性向上	○	
●	165	上下水道局	総務課	デザインマンホールマップ	京都市内各所に設置しているデザインマンホールの図柄・設置場所・交通アクセスのほか、下水道の役割などについて紹介するマップを作成。最寄りの地下鉄駅・バス停からの距離と所要時間を記載している。	—	—	市内の小学4年生や観光客へ配布。ホームページに掲載。	ホームページに掲載。ポケふたグッズの販売。	市バス	イベント 広報・PR・啓発 利便性向上	○	
						実績				市バス	利便性向上		
						—	—	16,000部作成 琵琶湖疏水記念館にて京都市内設置の「ポケふた(全5種)」グッズを販売。					
	166	上下水道局	企業力向上推進室	職員への市バス・地下鉄利用促進に向けた取組	上下水道局職員を対象に市バス・地下鉄利用の促進を周知・PRする。庁内誌に、「若手職員増客チーム」に参加している職員による記事を掲載している。	継続して掲載。	—	—	—	地下鉄市バス	職員等利用	□	
						実績							
						令和2年3月号に掲載	掲載無し	掲載無し					
	167	上下水道局	お客さまサービス推進室	所管施設におけるPR	営業所住所案内に最寄りの地下鉄駅・バス停から〇m、徒歩〇分といった記載をすることで、公共交通機関の利用を促進する。具体的には、上下水道局ホームページの営業所一覧において、最寄りの地下鉄駅・バス停からの距離と所要時間を記載している。	継続して掲載。	継続して掲載。	継続して掲載。	継続して掲載。	市バス地下鉄	広報・PR・啓発	○	
						実績							
						令和元年度実施済み	継続して実施。	継続して実施。	継続して実施。				
●	168	上下水道局	技術監理室監理課	南部拠点整備事業	京都市上下水道局総合庁舎の開庁に伴い、本庁舎・事業所を移転したことで、地下鉄・市バスの利用促進を図る。	—	—	—	—	市バス地下鉄	施設の整備・誘致 利便性向上 職員等利用	□	
						実績				市バス地下鉄	利便性向上		
						—	—	—	令和4年5月6日運用開始				
●	169	上下水道局	技術監理室監理課	総合庁舎への来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	総合庁舎1階エントランスに公共交通機関の時刻表を掲示することで、来庁者の利便性向上と利用促進を図る。	—	—	—	—	市バス地下鉄	利便性向上	○	
						実績				市バス地下鉄	利便性向上		
						—	—	—	庁舎運用開始時(令和4年5月)から、1階エントランスに掲示				
	170	教育委員会	体育健康教育室 学校歴史博物館 青少年科学センター 総合育成支援課 生き方探究館	審議会委員やボランティア活動、ジュニア京都観光大使、各種大会の役員謝礼	教育委員会所管の各種審議会や各市立学校・幼稚園、教育施設等でのボランティア活動、各種大会役員への謝礼について、可能なものから、「トリアカ京カード」に切り替えていく。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	□	
						実績				地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与		
						○中学校体育連盟2,000枚(4月、6月、9月) ○京都市小学校「大文字駅伝」大会(2月)430枚 ○学校歴史博物館ボランティア679枚 ○科学センターボランティア活動謝礼:500円573枚 ○生き方探究館主催事業「スチューデントシティ・ファイナンスパーク運営推進委員会委員謝礼:1,000円19枚(11月) ・スチューデントシティ・ファイナンスパーク学習ボランティア活動謝礼:1,000円3,409枚(5月～2月) ・京都モノづくりのめがけり作成会議1,000円26枚(7月・12月) ・京都子どもモノづくり事業推進委員会及び各部会委員謝礼(10月・11月)1,000円78枚 ・京都子どもモノづくりの殿堂・工房学習ボランティア(京モノレンジャー)活動謝礼:1,000円310枚、500円310枚(6月～2月) ・京少年少女モノづくり倶楽部ボランティア(京モノレンジャー)活動謝礼:1,000円145枚(5月～9月) ・京少年少女モノづくり倶楽部アンケート回答謝礼:500円8枚	○中学校体育連盟1,316枚(4月、7月) ○京都市小学校「大文字駅伝」大会0枚(中止) ○学校歴史博物館ボランティア298枚 ○科学センターボランティア活動謝礼:500円78枚 ○生き方探究館主催事業「スチューデントシティ・ファイナンスパーク運営推進委員会委員謝礼:1,000円6枚(3月) ・スチューデントシティ・ファイナンスパーク学習ボランティア活動謝礼:1,000円22枚(11月～12月) ・京都子どもモノづくり事業推進委員会委員謝礼(3月)1,000円6枚・京少年少女モノづくり倶楽部アンケート回答謝礼:500円7枚	○中学校体育連盟1,287枚(4月、6月、7月) ○京都市小学校「大文字駅伝」大会0枚(中止) ○学校歴史博物館ボランティア187枚 ○科学センターボランティア活動謝礼:500円39枚 ○生き方探究館主催事業「生き方探究館学習プログラム策定検討委員会委員謝礼:1,000円20枚(7月～3月) ・京都子どもモノづくり事業推進委員会及び各部会委員謝礼(8月・1月・3月)1,000円34枚 ・京都子どもモノづくり事業「トイ・コン チャレンジ」1,000円10枚	○中学校体育連盟0枚 R3年10月にトリアカ販売停止のため購入なし ○学校歴史博物館ボランティア20枚 ↓ 「トリアカ京カード」廃止に伴い「図書カード」に切り替え ○生き方探究館主催事業「京都子どもモノづくりの殿堂・工房学習ボランティア(京モノレンジャー)活動謝礼:1,000円305枚、500円145枚(5月～10月) ・京少年少女モノづくり倶楽部アンケート回答謝礼:500円1枚				

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

新規	番号	担当 局区等	担当課	事業項目		年次計画				増客 効果	類型	取組 状況
				事業名	事業概要	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	171	教育委員会	教育委員会 学校指導課 (高校)	京都市立銅駝美術工芸高校の生徒による地下鉄・市バスのPR	京都市立銅駝美術工芸高校の生徒が、「地下鉄・バス一日券PRポスター」や地下鉄の利用促進に向けた啓発作品の制作、観光地を巡る観光系統「」車内広告スペースに、京都の文化を発信するアート掲出を行い、地下鉄・市バスの利用をPRする。	○中学校体育連盟2,000枚(4月、6月、8月)	実施なし	実施なし	実施なし			○
						実績				地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	
						・「地下鉄・バス一日券PRポスター」の掲示 ・「地下鉄におけるルールやマナーの啓発」に関わるデザイン制作 ・「洛バス」車内へのアートの掲示	—	—	—			
	172	教育委員会	教育委員会 学校指導課 (高校)	市バス・地下鉄利用マナーアップキャンペーン	京都市立西京高校・附属中学校において、生徒会主催の学内コンテストで決定した「ポスターデザイン」と「キャッチコピー」を活用し、啓発ポスターを作成した。 啓発ポスターの掲出、地下鉄京都駅及び京都駅前バスターミナルにおいて、同校生徒約20名と交通局職員が共同でキャンペーングッズ(ポケットティッシュ)を配布し、利用者のマナー向上を呼び掛ける。	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし			□
						実績				地下鉄 市バス	広報・PR・ 啓発	
						平成29年度で終了	—	—	—			